

安城市  
高齢者介護に関するアンケート調査  
調査結果報告書

令和5年3月  
安城市



# 目次

<b>I 調査の概要</b> .....	<b>1</b>
1 調査の目的 .....	1
2 調査の設計 .....	1
3 回収の結果 .....	2
4 報告書の見方 .....	2
<b>II 調査の結果</b> .....	<b>3</b>
1 一般高齢者調査（介護予防・日常生活圏域ニーズ調査） .....	3
（1）対象者の属性 .....	3
（2）家族や生活状況について .....	4
（3）からだを動かすことについて .....	8
（4）食べることについて .....	18
（5）毎日の生活について .....	20
（6）地域での活動について .....	22
（7）たすけあいについて .....	29
（8）健康について .....	38
（9）認知症について .....	43
（10）介護保険制度および高齢者福祉施策について .....	44
2 在宅介護者調査（在宅介護実態調査） .....	55
（1）対象者の属性 .....	55
（2）家族や生活状況について .....	56
（3）介護保険サービス等の利用について .....	62
（4）高齢者福祉施策等について .....	75
（5）主な介護者について .....	85
3 若年者調査 .....	96
（1）対象者の属性等 .....	96
（2）介護保険について .....	100
（3）健康について .....	104
（4）生活環境について .....	113
（5）看取りについて .....	117
（6）生きがい・社会参加について .....	122
4 在宅生活改善調査 .....	126
（1）事業所調査 .....	126

(2) 利用者調査 .....	128
5   居所変更実態調査 .....	140
(1) 施設等の概要 .....	140
(2) 過去1年間の新規の入所・入居者について .....	144
(3) 過去1年間の退去者について .....	146
6   介護人材実態調査 .....	150
(1) 施設系・通所系事業所調査 .....	150
(2) 訪問系事業所調査【事業所票】 .....	158
(3) 訪問系事業所調査【職員票／介護職員】 .....	160
(4) 訪問系事業所調査【職員票／訪問介護員】 .....	164
<b>Ⅲ 資料（調査票） .....</b>	<b>166</b>

# I 調査の概要

## 1 調査の目的

この調査は、市民の生活や高齢者介護の状況、福祉への意向、事業者における課題等を把握し、「あんジョイプラン10（第9次安城市高齢者福祉計画・第9期安城市介護保険事業計画）」策定のための基礎資料とするため、実施しました。

## 2 調査の設計

調査種別	対象者	抽出方法・ 標本サイズ	実施時期	調査方法
一般高齢者調査 (介護予防・日常生活 圏域二一ズ調査)	要介護認定を受けていない65歳以上の市民(要支援認定者を含む)	無作為抽出 2,700人	令和4年 12月1日～ 12月19日	郵送配布、 郵送回収・ Web回収
在宅介護者調査 (在宅介護実態調査)	市内の要介護認定者(要支援認定者、施設入所者を除く)	無作為抽出 1,800人		
若年者調査	要支援・要介護認定を受けていない40歳から64歳までの市民	無作為抽出 2,000人		
在宅生活改善調査	市内の居宅介護支援事業所、小規模多機能型居宅介護事業所、看護小規模多機能型介護事業所及び所属介護支援専門員	全数 34事業所 110人		
居所変更実態調査	市内の施設・居住系サービス事業所	全数 41事業所		
介護人材実態調査	市内の施設・居住系サービス、通所系・短期系サービス、訪問系を含むサービス各事業所及び所属訪問系職員	全数 138事業所 523人		

### 3 回収の結果

調査種別		標本 サイズ	回収数 (うち Web 回収)	有効回収数※ (うち Web 回収)	有効回収率
一般高齢者調査		2,700	1,972 (81)	1,972 (81)	73.0%
在宅介護者調査		1,800	1,127 (90)	1,083 (88)	60.2%
若年者調査		2,000	1,005 (280)	1,005 (280)	50.3%
在宅生活 改善調査	事業所	34	21 (2)	21 (2)	61.8%
	介護支援専門員	110	69 (2)	69 (2)	62.7%
居所変更実態調査		41	27 (5)	27 (5)	65.9%
介護人材 実態調査	施設・通所系事業所	99	67 (12)	67 (12)	67.7%
	訪問系事業所	39	16 (4)	16 (4)	41.0%
	訪問系職員	523	170 (13)	170 (13)	32.5%

※有効回収数は、白票、紙と Web の重複回答票、施設入所者（在宅介護者調査）を除いたもの

### 4 報告書の見方

- (1) 比率を求める際の基数となるべき実数は、「件数（n）」として掲載しました。したがって比率は件数を 100%として算出しています。
- (2) 比率はすべて%で表し、小数点以下第2位を四捨五入して算出しました。そのため比率の合計が 100.0%にならないことがあります。
- (3) 複数回答が可能な設問の場合は、その項目を選んだ人が回答者全体のうち何%なのかという見方をします。そのため、各項目の比率の合計は通常 100%を超えています。
- (4) 本報告書中の表、グラフ及び本文における回答選択肢は、本来の意味を損なわない程度に一部を省略して掲載している場合があります。
- (5) 集計表内の件数以外の数値の単位は%です。また、色付きセルの部分は、その層における比率の最大値であることを示しています。
- (6) 集計表の分析軸（左側の列）となる各設問については、無回答欄を省略しています。

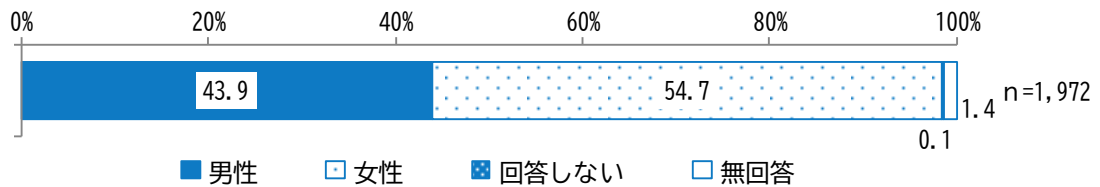
## Ⅱ 調査の結果

### 1 一般高齢者調査（介護予防・日常生活圏域ニーズ調査）

#### （1）対象者の属性

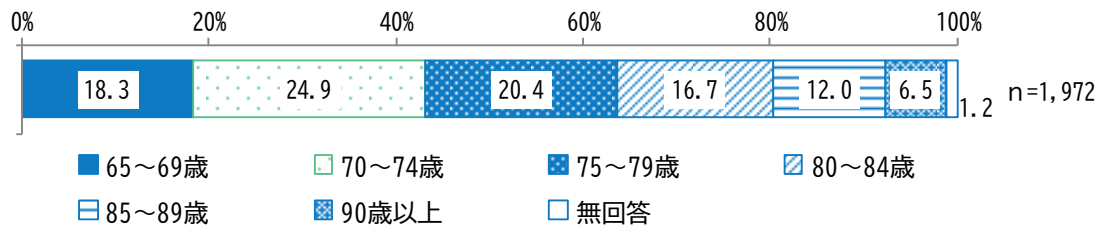
##### 1-1 性別

対象者の性別は、「男性」が43.9%、「女性」が54.7%となっています。



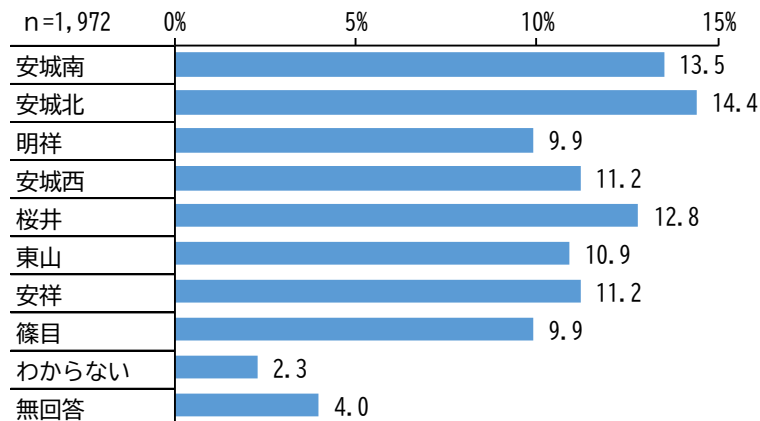
##### 1-2 年齢

「70～74 歳」が24.9%と最も高く、次いで「75～79 歳」(20.4%)、「65～69 歳」(18.3%) となっています。



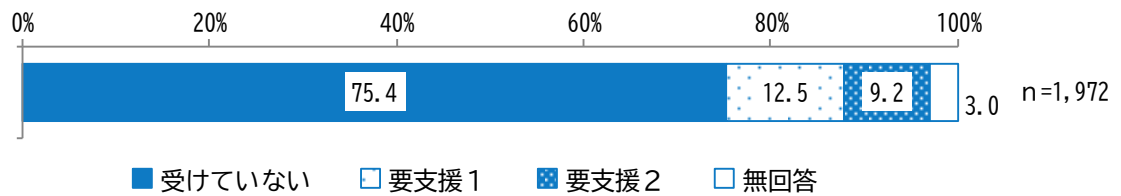
##### 1-3 中学校区

「安城北」(14.4%) が最も高く、「明祥」「篠目」(ともに9.9%) が最も低くなっています。



1-4 要支援の認定状況

「要支援1」が12.5%、「要支援2」が9.2%、「受けていない」が75.4%となっています。

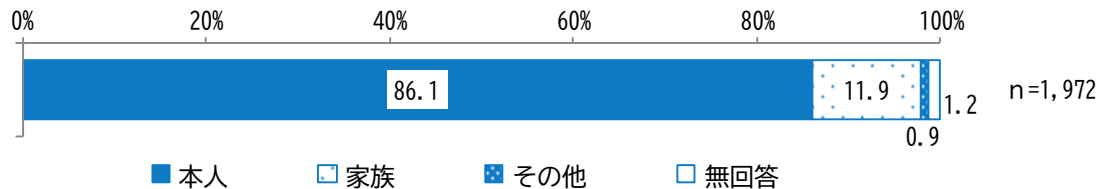


(2) 家族や生活状況について

2-1 回答者

問1 現在、この調査票にご回答を頂いているのは、どなたですか。(○は1つ)

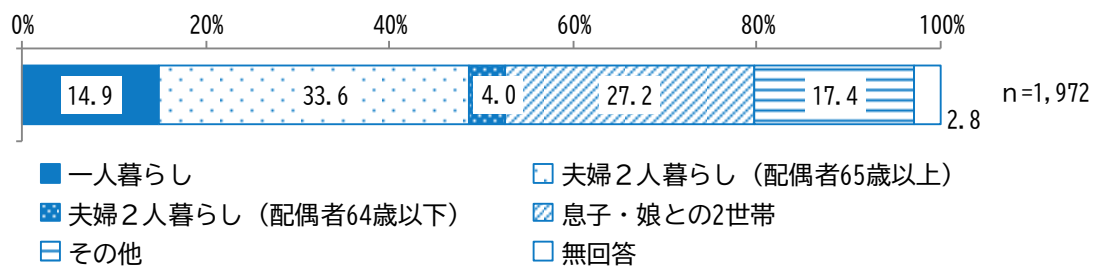
回答者は、「本人」が86.1%、「家族」が11.9%となっています。



2-2 家族構成

問2 家族構成をお教えてください。(○は1つ)

「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」(33.6%)が最も高く、次いで「息子・娘との2世帯」(27.2%)、「その他」(17.4%)、「一人暮らし」(14.9%)となっています。



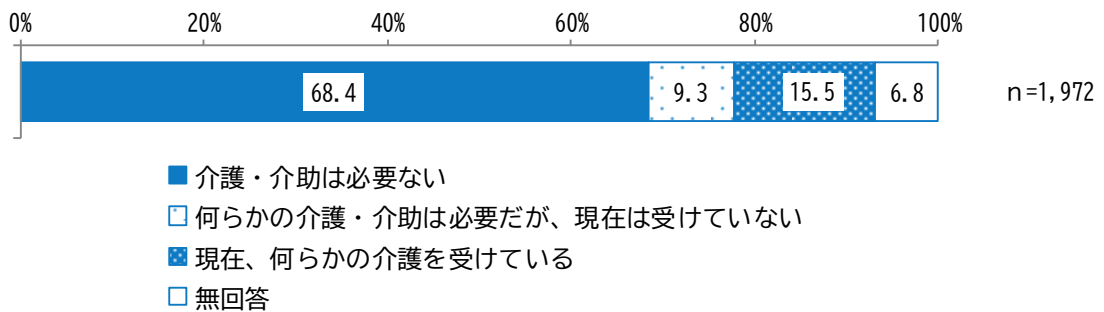


2-3 介護・介助の必要性

問3 あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか。(○は1つ)

「介護・介助は必要ない」が68.4%、「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」が9.3%、「現在、何らかの介護を受けている(介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む)」が15.5%となっています。

年齢別でみると、「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」「現在、何らかの介護を受けている」はいずれも年齢があがるにつれて割合が高くなっており、90歳以上ではそれぞれ21.7%、41.9%となっています。



	件数	介護・介助は必要ない	何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない	現在、何らかの介護を受けている	無回答
全体	1,972	1,349	183	306	134
	100.0	68.4	9.3	15.5	6.8
65~69歳	360	317	11	18	14
	100.0	88.1	3.1	5.0	3.9
70~74歳	492	407	20	37	28
	100.0	82.7	4.1	7.5	5.7
75~79歳	403	309	36	34	24
	100.0	76.7	8.9	8.4	6.0
80~84歳	329	189	37	76	27
	100.0	57.4	11.2	23.1	8.2
85~89歳	236	83	49	85	19
	100.0	35.2	20.8	36.0	8.1
90歳以上	129	36	28	54	11
	100.0	27.9	21.7	41.9	8.5

II 調査の結果 1 一般高齢者調査

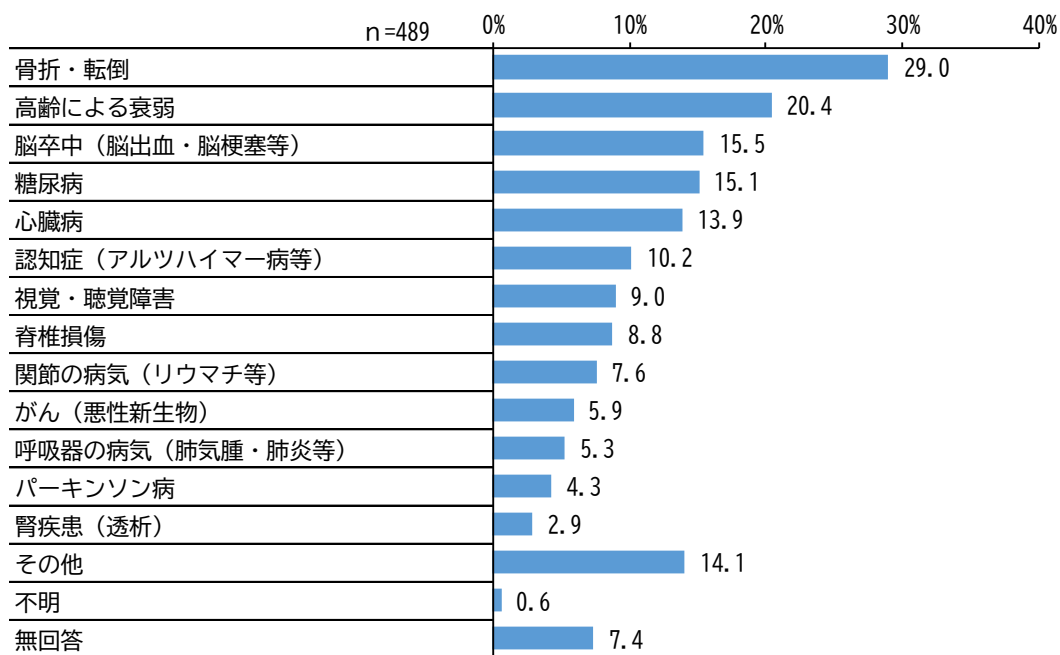
2-4 介護・介助が必要になった原因

問3で「2. 何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」または「3. 現在、何らかの介護を受けている（介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む）」とお答えの方

問3-1 介護・介助が必要になった主な原因はなんですか。（〇はいくつでも）

「骨折・転倒」（29.0%）が最も高く、次いで「高齢による衰弱」（20.4%）、「脳卒中（脳出血・脳梗塞等）」（15.5%）、「糖尿病」（15.1%）となっています。

性別で見ると、男性では「高齢による衰弱」が最も高く、次いで「糖尿病」が高くなっています。女性では「骨折・転倒」が最も高くなっています。

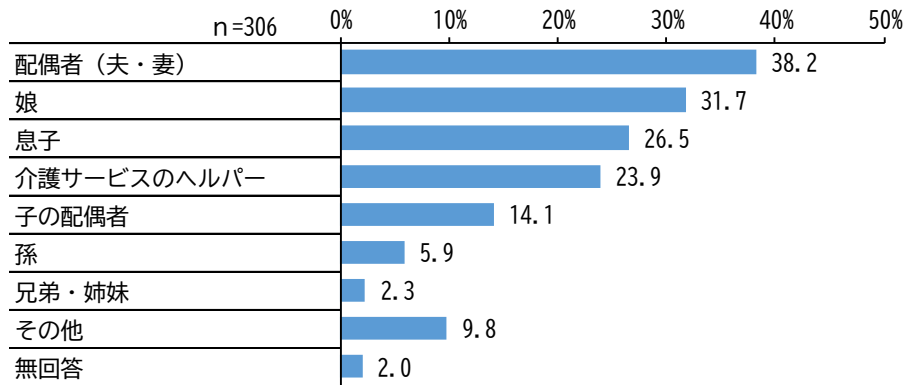


	件数	骨折・転倒	衰弱 高齢による	脳卒中	糖尿病	心臓病	認知症	障害 視覚・聴覚	脊椎損傷	関節の病気	がん	気呼吸器の病	ンパーキンソ	腎疾患	その他	不明	無回答
全体	489 100.0	142 29.0	100 20.4	76 15.5	74 15.1	68 13.9	50 10.2	44 9.0	43 8.8	37 7.6	29 5.9	26 5.3	21 4.3	14 2.9	69 14.1	3 0.6	36 7.4
男性	189 100.0	37 19.6	42 22.2	37 19.6	38 20.1	32 16.9	24 12.7	19 10.1	13 6.9	13 6.9	13 6.9	16 8.5	9 4.8	7 3.7	21 11.1	1 0.5	12 6.3
女性	291 100.0	103 35.4	56 19.2	39 13.4	35 12.0	33 11.3	25 8.6	25 8.6	29 10.0	24 8.2	15 5.2	9 3.1	12 4.1	7 2.4	46 15.8	2 0.7	22 7.6

2-5 主な介護・介助者

問3-2 主にどなたの介護・介助を受けていますか。(○はいくつでも)

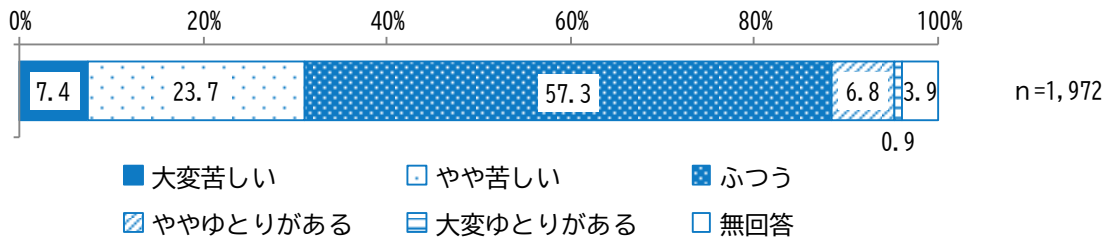
「配偶者(夫・妻)」(38.2%)が最も高く、次いで「娘」(31.7%)、「息子」(26.5%)、「介護サービスのヘルパー」(23.9%)となっています。



2-5 経済的にみた現在の暮らしの状況

問4 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか。(○は1つ)

「ふつう」(57.3%)が最も高く、次いで「やや苦しい」(23.7%)、「大変苦しい」(7.4%)、「ややゆとりがある」(6.8%)となっています。

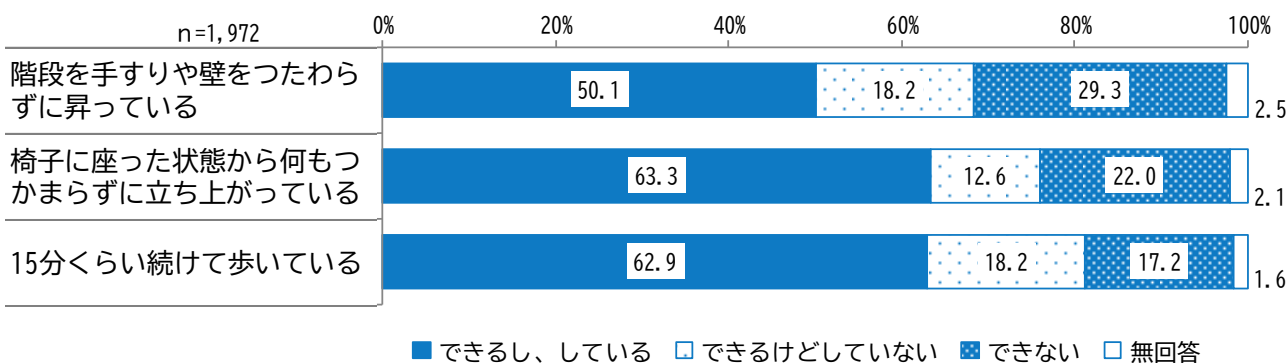


### (3) からだを動かすことについて

#### 3-1 階段の昇降や立ち上がり、歩行について

- 問5 階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか。(○は1つ)  
 問6 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか。(○は1つ)  
 問7 15分くらい続けて歩いていますか。(○は1つ)

からだを動かすことについて「できない」と回答した人は、「階段を手すりや壁をつたわずに昇っている」で29.3%、「椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっている」で22.0%、「15分くらい続けて歩いている」で17.2%となっています。

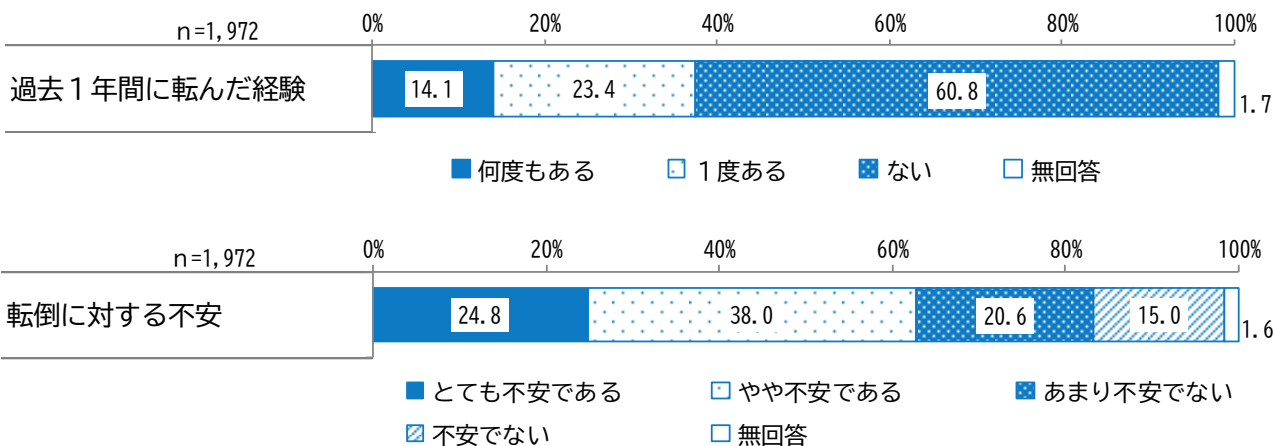


#### 3-2 転倒について

- 問8 過去1年間に転んだ経験がありますか。(○は1つ)  
 問9 転倒に対する不安は大きいですか。(○は1つ)

過去1年間に転んだ経験が「何度もある」人は14.1%となっています。『ある』（「何度もある」「1度ある」の計）は37.5%となっています。

転倒に対する不安は、「やや不安である」（38.0%）が最も高く、『不安である』（「とても不安である」「やや不安である」の計）は62.8%となっています。



問5から問9の5つの設問について、要支援認定者を除いた対象者のうち下表に示す5項目のうち3項目以上に該当する人を、運動器のリスク該当者と判定しました。運動器のリスク該当者の割合は12.2%となっています。

中学校区別でみると、運動器のリスク該当者の割合は、安城西（15.8%）で最も高く、安祥（8.7%）で最も低くなっています。

設問		回答
問5	階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか。	「できない」
問6	椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか。	「できない」
問7	15分くらい続けて歩いていますか。	「できない」
問8	過去1年間に転んだ経験がありますか。	「何度もある」 「1度ある」
問9	転倒に対する不安は大きいですか。	「とても不安である」 「やや不安である」

	件数	5項目該当	4項目該当	3項目該当	2項目該当	1項目該当	ない いずれも該当し	無回答	上 当 運 動 器 （ 3 項 目 以 上 ） 該 当
全 体	1,486 100.0	40 2.7	50 3.4	90 6.1	275 18.5	476 32.0	548 36.9	7 0.5	12.2
安城南	194 100.0	4 2.1	9 4.6	11 5.7	38 19.6	65 33.5	66 34.0	1 0.5	12.4
安城北	201 100.0	4 2.0	6 3.0	18 9.0	40 19.9	56 27.9	76 37.8	1 0.5	14.0
明祥	160 100.0	5 3.1	5 3.1	10 6.3	26 16.3	59 36.9	54 33.8	1 0.6	12.5
安城西	171 100.0	5 2.9	8 4.7	14 8.2	28 16.4	54 31.6	62 36.3	-	15.8
桜井	188 100.0	5 2.7	6 3.2	6 3.2	34 18.1	64 34.0	72 38.3	1 0.5	9.1
東山	166 100.0	6 3.6	7 4.2	6 3.6	31 18.7	45 27.1	71 42.8	-	11.4
安祥	172 100.0	4 2.3	1 0.6	10 5.8	32 18.6	57 33.1	67 39.0	1 0.6	8.7
篠目	160 100.0	3 1.9	7 4.4	6 3.8	35 21.9	50 31.3	58 36.3	1 0.6	10.1

Ⅱ 調査の結果 1 一般高齢者調査

3-3 外出の頻度

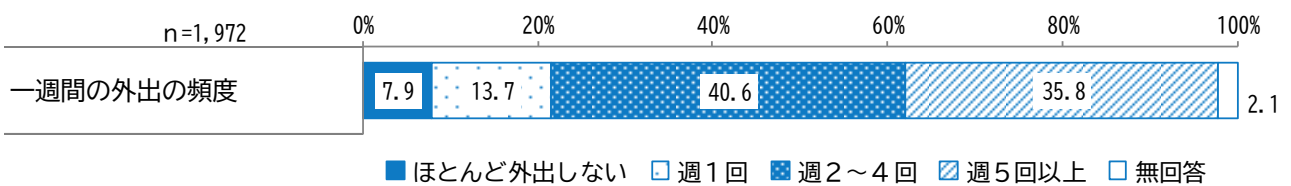
問10 週に1回以上は外出していますか。(○は1つ)

一週間の外出の頻度は、「週2～4回」(40.6%)が最も高く、次いで「週5回以上」(35.8%)となっています。また、「ほとんど外出しない」は7.9%となっています。

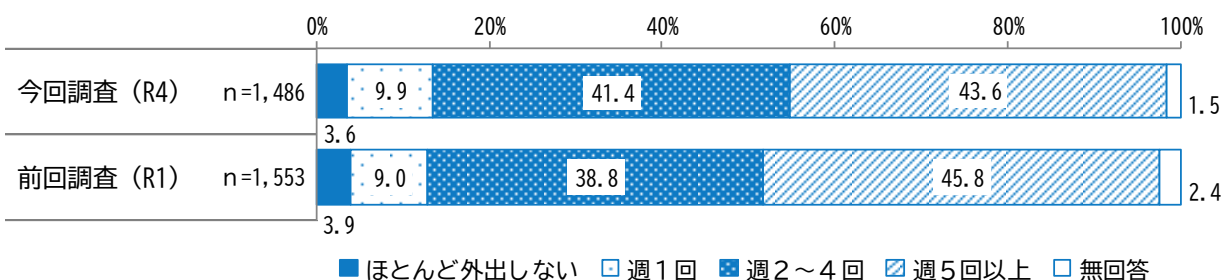
性別でみると、「週5回以上」は男性で高くなっています。

年齢別でみると、「ほとんど外出しない」は年齢が上がるにつれて割合が高くなっており、85～89歳で18.2%、90歳以上で27.1%となっています。

前回調査(令和元年度実施)と今回調査(要支援認定者を除く)を比べると、「週5回以上」は2.2ポイント低下しています。



		件数	ほとんど外出しない	週1回	週2～4回	週5回以上	無回答
全体		1,972	155	270	801	705	41
		100.0	7.9	13.7	40.6	35.8	2.1
性別	男性	865	79	71	312	388	15
		100.0	9.1	8.2	36.1	44.9	1.7
性別	女性	1,078	73	198	475	309	23
		100.0	6.8	18.4	44.1	28.7	2.1
年齢	65～69歳	360	6	21	136	196	1
		100.0	1.7	5.8	37.8	54.4	0.3
	70～74歳	492	20	39	227	198	8
		100.0	4.1	7.9	46.1	40.2	1.6
	75～79歳	403	18	53	170	156	6
		100.0	4.5	13.2	42.2	38.7	1.5
年齢	80～84歳	329	31	54	135	99	10
		100.0	9.4	16.4	41.0	30.1	3.0
年齢	85～89歳	236	43	69	80	35	9
		100.0	18.2	29.2	33.9	14.8	3.8
年齢	90歳以上	129	35	31	42	15	6
		100.0	27.1	24.0	32.6	11.6	4.7



問 10 について、要支援認定者を除いた対象者のうち下表に該当する人を、閉じこもりのリスク該当者と判定しました。閉じこもりのリスク該当者の割合は 13.5%となっています。

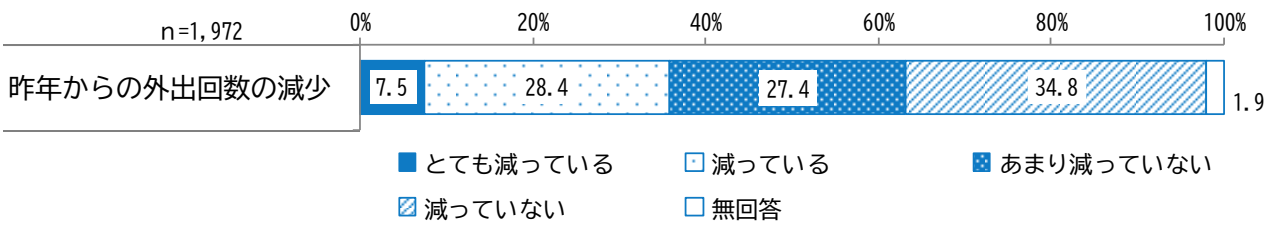
中学校区別でみると、閉じこもりのリスク該当者の割合は、安城北（16.4%）で最も高く、篠目（8.1%）で最も低くなっています。

設問		回答
問 10	週に1回以上は外出していますか。	「ほとんど外出しない」 「週1回」

	件数	なほ い と ん ど 外 出 し	週 1 回	週 2 〜 4 回	週 5 回 以上	無 回 答	回 ク 閉 以 該 下 当 こ も り 者 （ 週 リ ス ク
全 体	1,486 100.0	54 3.6	147 9.9	615 41.4	648 43.6	22 1.5	13.5
安城南	194 100.0	4 2.1	20 10.3	65 33.5	98 50.5	7 3.6	12.4
安城北	201 100.0	10 5.0	23 11.4	82 40.8	85 42.3	1 0.5	16.4
明祥	160 100.0	6 3.8	18 11.3	76 47.5	58 36.3	2 1.3	15.1
安城西	171 100.0	6 3.5	16 9.4	81 47.4	67 39.2	1 0.6	12.9
桜井	188 100.0	6 3.2	18 9.6	76 40.4	85 45.2	3 1.6	12.8
東山	166 100.0	7 4.2	16 9.6	75 45.2	67 40.4	1 0.6	13.8
安祥	172 100.0	7 4.1	17 9.9	66 38.4	79 45.9	3 1.7	14.0
篠目	160 100.0	4 2.5	9 5.6	69 43.1	75 46.9	3 1.9	8.1

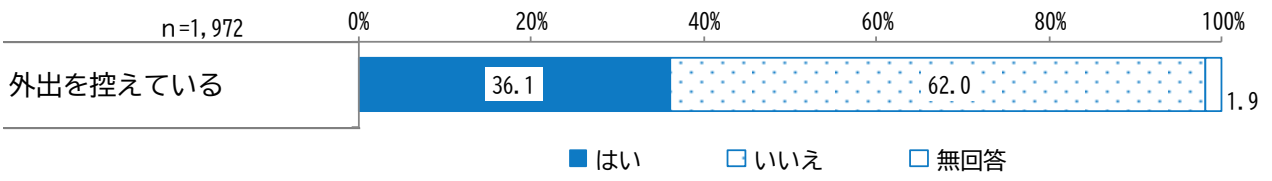
問11 昨年と比べて外出の回数が減っていますか。(○は1つ)

昨年と比べて外出の回数は、「減っていない」(34.8%)が最も高く、『減っていない』(「減っていない」「あまり減っていない」の計)は62.2%となっています。一方、『減っている』(「とても減っている」「減っている」の計)は35.9%となっています。



問12 外出を控えていますか。(○は1つ)

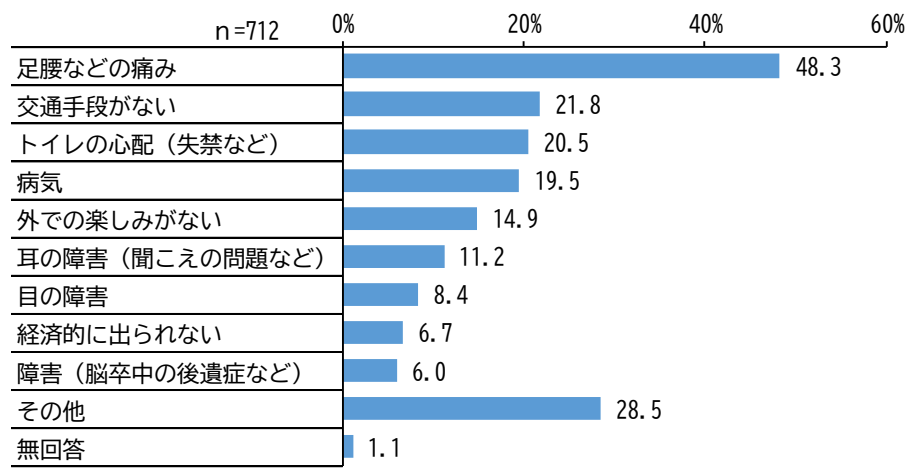
「はい」(外出を控えている)は36.1%となっています。



問12で「1.はい」とお答えの方

問12-1 外出を控えている理由は、次のどれですか。(○はいくつでも)

「足腰などの痛み」(48.3%)が最も高く、次いで「交通手段がない」(21.8%)、「トイレの心配(失禁など)」(20.5%)、「病気」(19.5%)、「外での楽しみがない」(14.9%)となっています。また、「その他」は28.5%となっています。





性別でみると、「足腰などの痛み」は女性で高くなっています。

年齢別でみると、「足腰などの痛み」「交通手段がない」「トイレの心配（失禁など）」「耳の障害（聞こえの問題など）」「目の障害」は年齢が上がるにつれて概ね割合が高くなっています。

家族構成別でみると、「交通手段がない」は一人暮らしで高くなっています。

認定状況別でみると、「足腰などの痛み」は要支援1、要支援2で高く、「トイレの心配」は要支援2で高くなっています。

中学校区別でみると、「足腰などの痛み」は安城南で約6割と高くなっています。

	件数	足腰などの痛み	交通手段がない	(トイレの心配 失禁など)	病気	外での楽しみがない	えの耳の問題など(聞こえ)	目の障害	ない経済的に出られない	後遺症(脳卒中など)	その他	無回答	
全体	712 100.0	344 48.3	155 21.8	146 20.5	139 19.5	106 14.9	80 11.2	60 8.4	48 6.7	43 6.0	203 28.5	8 1.1	
性別	男性	258 100.0	109 42.2	48 18.6	61 23.6	60 23.3	47 18.2	32 12.4	23 8.9	22 8.5	19 7.4	71 27.5	2 0.8
	女性	440 100.0	227 51.6	104 23.6	81 18.4	78 17.7	55 12.5	48 10.9	36 8.2	24 5.5	24 5.5	129 29.3	6 1.4
年齢	65~69歳	84 100.0	19 22.6	8 9.5	8 9.5	11 13.1	14 16.7	2 2.4	2 2.4	9 10.7	6 7.1	47 56.0	-
	70~74歳	138 100.0	48 34.8	15 10.9	19 13.8	26 18.8	19 13.8	5 3.6	7 5.1	17 12.3	7 5.1	58 42.0	4 2.9
	75~79歳	123 100.0	41 33.3	23 18.7	21 17.1	23 18.7	19 15.4	8 6.5	6 4.9	13 10.6	10 8.1	42 34.1	2 1.6
	80~84歳	136 100.0	79 58.1	36 26.5	28 20.6	30 22.1	20 14.7	16 11.8	14 10.3	3 2.2	10 7.4	29 21.3	1 0.7
	85~89歳	137 100.0	94 68.6	48 35.0	42 30.7	35 25.5	21 15.3	24 17.5	18 13.1	6 4.4	8 5.8	14 10.2	1 0.7
	90歳以上	81 100.0	53 65.4	22 27.2	25 30.9	13 16.0	11 13.6	25 30.9	11 13.6	-	2 2.5	11 13.6	-
家族構成	一人暮らし	133 100.0	74 55.6	44 33.1	22 16.5	30 22.6	22 16.5	20 15.0	18 13.5	11 8.3	12 9.0	26 19.5	2 1.5
	夫婦2人暮らし (配偶者65歳以上)	211 100.0	92 43.6	38 18.0	42 19.9	41 19.4	30 14.2	22 10.4	8 3.8	13 6.2	10 4.7	73 34.6	3 1.4
	夫婦2人暮らし (配偶者64歳以下)	26 100.0	8 30.8	4 15.4	8 30.8	6 23.1	7 26.9	-	2 7.7	6 23.1	4 15.4	11 42.3	-
	息子・娘との2世帯	194 100.0	103 53.1	35 18.0	39 20.1	38 19.6	24 12.4	25 12.9	13 6.7	8 4.1	7 3.6	46 23.7	2 1.0
	その他	127 100.0	55 43.3	29 22.8	30 23.6	19 15.0	22 17.3	13 10.2	16 12.6	8 6.3	8 6.3	43 33.9	1 0.8
認定状況	受けていない	383 100.0	122 31.9	56 14.6	55 14.4	52 13.6	63 16.4	27 7.0	21 5.5	34 8.9	10 2.6	157 41.0	6 1.6
	要支援1	169 100.0	122 72.2	52 30.8	41 24.3	46 27.2	26 15.4	31 18.3	15 8.9	6 3.6	15 8.9	24 14.2	1 0.6
	要支援2	130 100.0	84 64.6	40 30.8	45 34.6	34 26.2	14 10.8	17 13.1	18 13.8	8 6.2	16 12.3	17 13.1	-
中学校区	安城南	101 100.0	59 58.4	24 23.8	22 21.8	20 19.8	11 10.9	13 12.9	9 8.9	7 6.9	6 5.9	23 22.8	3 3.0
	安城北	111 100.0	52 46.8	25 22.5	25 22.5	29 26.1	18 16.2	15 13.5	8 7.2	5 4.5	12 10.8	25 22.5	1 0.9
	明祥	71 100.0	27 38.0	20 28.2	18 25.4	14 19.7	13 18.3	8 11.3	3 4.2	9 12.7	-	21 29.6	1 1.4
	安城西	84 100.0	37 44.0	22 26.2	18 21.4	14 16.7	14 16.7	9 10.7	7 8.3	4 4.8	5 6.0	25 29.8	1 1.2
	桜井	94 100.0	42 44.7	12 12.8	18 19.1	18 19.1	16 17.0	9 9.6	7 7.4	4 4.3	5 5.3	30 31.9	-
	東山	60 100.0	25 41.7	11 18.3	14 23.3	15 25.0	11 18.3	6 10.0	2 3.3	7 11.7	3 5.0	18 30.0	-
	安祥	79 100.0	42 53.2	11 13.9	11 13.9	11 13.9	12 15.2	8 10.1	11 13.9	4 5.1	3 3.8	27 34.2	-
	篠目	58 100.0	27 46.6	12 20.7	9 15.5	10 17.2	3 5.2	4 6.9	6 10.3	2 3.4	6 10.3	26 44.8	-

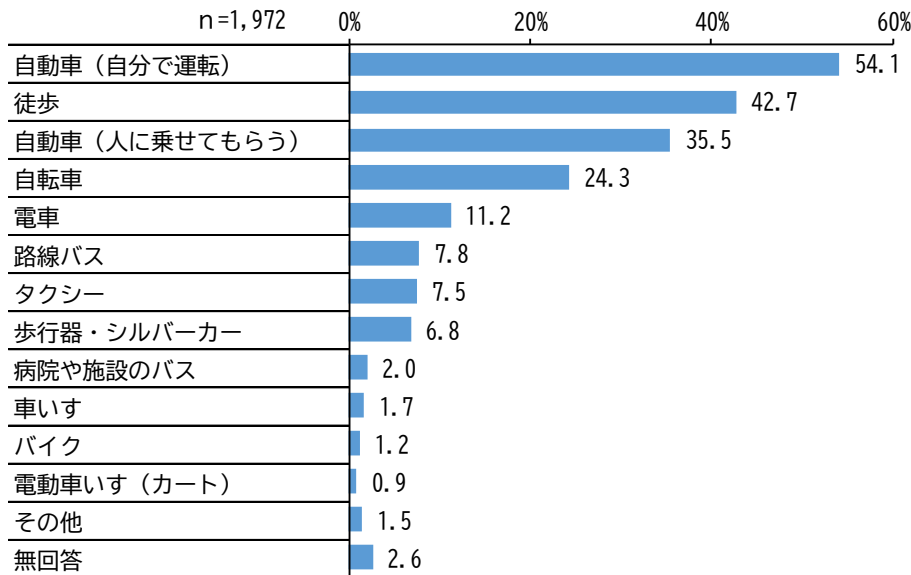
3-4 外出する際の移動手段

問13 外出する際の移動手段は何ですか。(〇はいくつでも)

「自動車（自分で運転）」(54.1%) が最も高く、次いで「徒歩」(42.7%)、「自動車（人に乗せてもらう）」(35.5%)、「自転車」(24.3%)、「電車」(11.2%) となっています。

性別でみると、男性では「自動車（自分で運転）」、女性では「自動車（人に乗せてもらう）」がそれぞれ最も高くなっています。

年齢別でみると、「自動車（自分で運転）」は年齢が上がるにつれて割合が低く、85～89歳では16.1%、90歳以上では4.7%となっています。一方、年齢が上がるにつれて概ね割合が高くなっている移動手段は、「自動車（人に乗せてもらう）」「タクシー」「歩行器・シルバーカー」「病院や施設のバス」等となっています。



	件数	自動車（自分で運転）	徒歩	自動車（人に乗せてもらう）	自転車	電車	路線バス	タクシー	歩行器・シルバーカー	病院や施設のバス	車いす	バイク	電動車いす（カート）	その他	無回答
全体	1,972	1,066	843	701	480	221	154	148	134	40	34	23	17	30	51
	100.0	54.1	42.7	35.5	24.3	11.2	7.8	7.5	6.8	2.0	1.7	1.2	0.9	1.5	2.6
性別															
男性	865	603	423	194	252	112	55	47	27	16	11	15	8	7	26
	100.0	69.7	48.9	22.4	29.1	12.9	6.4	5.4	3.1	1.8	1.3	1.7	0.9	0.8	3.0
女性	1,078	449	413	496	222	108	97	99	104	24	22	8	9	23	25
	100.0	41.7	38.3	46.0	20.6	10.0	9.0	9.2	9.6	2.2	2.0	0.7	0.8	2.1	2.3
年齢															
65～69歳	360	290	171	77	85	58	21	11	3	1	1	9	1	2	12
	100.0	80.6	47.5	21.4	23.6	16.1	5.8	3.1	0.8	0.3	0.3	2.5	0.3	0.6	3.3
70～74歳	492	348	223	139	128	57	26	19	12	5	5	7	1	1	12
	100.0	70.7	45.3	28.3	26.0	11.6	5.3	3.9	2.4	1.0	1.0	1.4	0.2	0.2	2.4
75～79歳	403	238	178	124	131	53	40	21	13	7	4	5	2	4	7
	100.0	59.1	44.2	30.8	32.5	13.2	9.9	5.2	3.2	1.7	1.0	1.2	0.5	1.0	1.7
80～84歳	329	135	147	136	93	32	33	36	28	4	9		2	7	9
	100.0	41.0	44.7	41.3	28.3	9.7	10.0	10.9	8.5	1.2	2.7		0.6	2.1	2.7
85～89歳	236	38	79	141	32	16	25	42	35	14	10	1	7	12	7
	100.0	16.1	33.5	59.7	13.6	6.8	10.6	17.8	14.8	5.9	4.2	0.4	3.0	5.1	3.0
90歳以上	129	6	40	75	7	5	8	18	38	9	4		4	4	4
	100.0	4.7	31.0	58.1	5.4	3.9	6.2	14.0	29.5	7.0	3.1		3.1	3.1	3.1

家族構成別でみると、「自動車（自分で運転）」はいずれの家族構成でも最も高く、「自動車（人に乗せてもらう）」は息子・娘との2世帯で、「タクシー」は一人暮らしで、それぞれ割合が高くなっています。

認定状況別でみると、「自動車（人に乗せてもらう）」「タクシー」「歩行器・シルバーカー」は要支援1・要支援2で高くなっています。

中学校区別でみると、「自動車（自分で運転）」はいずれの中学校区でも最も高く、「徒歩」は篠目で高くなっています。

	件数	自動車（自分で運転）	徒歩	自動車（人に乗せてもらう）	自転車	電車	路線バス	タクシー	歩行器・シルバーカー	病院や施設のバス	車いす	バイク	電動車いす（カートの）	その他	無回答	
全体	1,972 100.0	1,066 54.1	843 42.7	701 35.5	480 24.3	221 11.2	154 7.8	148 7.5	134 6.8	40 2.0	34 1.7	23 1.2	17 0.9	30 1.5	51 2.6	
家族構成	一人暮らし	294 100.0	131 44.6	122 41.5	79 26.9	60 20.4	39 13.3	38 12.9	47 16.0	30 10.2	6 2.0	4 1.4	2 0.7	5 1.7	8 2.7	5 1.7
	夫婦2人暮らし（配偶者65歳以上）	663 100.0	415 62.6	309 46.6	227 34.2	182 27.5	87 13.1	52 7.8	29 4.4	21 3.2	8 1.2	6 0.9	9 1.4	7 1.1	8 1.2	18 2.7
	夫婦2人暮らし（配偶者64歳以下）	78 100.0	60 76.9	30 38.5	20 25.6	19 24.4	7 9.0	2 2.6	2 2.6	-	1 1.3	1 1.3	2 2.6	-	2 2.6	1 1.3
	息子・娘との2世帯	537 100.0	252 46.9	222 41.3	241 44.9	130 24.2	56 10.4	38 7.1	41 7.6	49 9.1	14 2.6	15 2.8	6 1.1	3 0.6	6 1.1	16 3.0
	その他	344 100.0	180 52.3	146 42.4	119 34.6	73 21.2	29 8.4	21 6.1	25 7.3	27 7.8	9 2.6	6 1.7	4 1.2	2 0.6	6 1.7	11 3.2
	認定状況	受けていない	1,486 100.0	999 67.2	685 46.1	404 27.2	444 29.9	202 13.6	116 7.8	53 3.6	19 1.3	9 0.6	4 0.3	20 1.3	1 0.1	8 0.5
	要支援1	246 100.0	26 10.6	89 36.2	156 63.4	20 8.1	13 5.3	25 10.2	57 23.2	58 23.6	18 7.3	7 2.8	2 0.8	9 3.7	14 5.7	6 2.4
	要支援2	181 100.0	18 9.9	46 25.4	118 65.2	5 2.8	3 1.7	10 5.5	32 17.7	49 27.1	12 6.6	20 11.0	-	5 2.8	6 3.3	8 4.4
中学校区	安城南	267 100.0	145 54.3	124 46.4	96 36.0	57 21.3	39 14.6	33 12.4	28 10.5	21 7.9	3 1.1	5 1.9	4 1.5	1 0.4	3 1.1	12 4.5
	安城北	283 100.0	132 46.6	126 44.5	107 37.8	71 25.1	33 11.7	19 6.7	32 11.3	23 8.1	3 1.1	7 2.5	2 0.7	2 0.7	4 1.4	4 1.4
	明祥	195 100.0	139 71.3	60 30.8	52 26.7	38 19.5	7 3.6	5 2.6	5 2.6	7 3.6	4 2.1	2 1.0	3 1.5	3 1.5	-	8 4.1
	安城西	220 100.0	121 55.0	85 38.6	87 39.5	49 22.3	18 8.2	15 6.8	13 5.9	17 7.7	7 3.2	4 1.8	4 1.8	3 1.4	-	5 2.3
	桜井	253 100.0	143 56.5	100 39.5	90 35.6	68 26.9	31 12.3	15 5.9	10 4.0	19 7.5	6 2.4	4 1.6	4 1.6	1 0.4	5 2.0	3 1.2
	東山	214 100.0	118 55.1	98 45.8	74 34.6	58 27.1	27 12.6	16 7.5	20 9.3	10 4.7	5 2.3	3 1.4	-	2 0.9	5 2.3	7 3.3
	安祥	221 100.0	119 53.8	95 43.0	72 32.6	55 24.9	23 10.4	20 9.0	13 5.9	18 8.1	3 1.4	2 0.9	1 0.5	2 0.9	8 3.6	6 2.7
	篠目	195 100.0	105 53.8	103 52.8	74 37.9	56 28.7	32 16.4	19 9.7	11 5.6	5 2.6	3 1.5	7 3.6	4 2.1	-	3 1.5	3 1.5

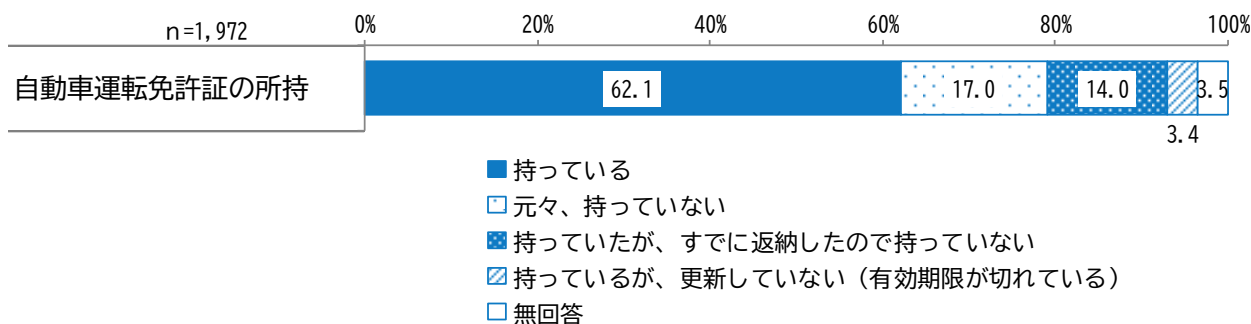
3-5 自動車運転免許証の所持状況

問14 現在、自動車の運転免許証を持っていますか。(○は1つ)

自動車運転免許証の所持については、「持っている」(62.1%)が最も高く、次いで「元々、持っていない」(17.0%)となっています。また、「持っていたが、すでに返納したので持っていない」は14.0%となっています。

性別でみると、「持っている」は男性で高く、「元々、持っていない」は女性で高くなっています。

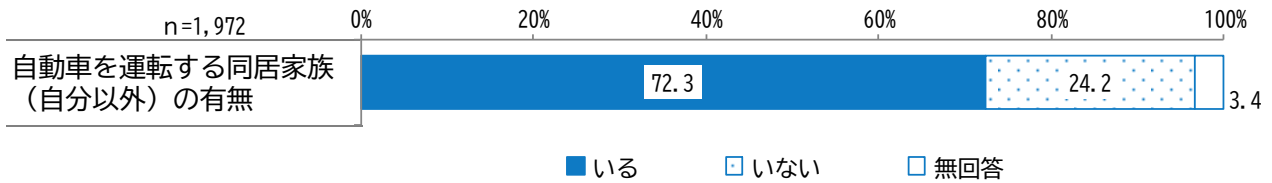
年齢別でみると、「持っている」は年齢が上がるにつれて割合が低く、「元々、持っていない」「持っていたが、すでに返納したので持っていない」「持っているが、更新していない(有効期限が切れている)」はいずれも年齢が上がるにつれて概ね割合が高くなっています。



		件数	持っている	元々、持っていない	持っていたが、すでに返納したので持っていない	持っているが、更新していない(有効期限が切れている)	無回答
全体		1,972	1,224	335	277	67	69
		100.0	62.1	17.0	14.0	3.4	3.5
性別	男性	865	680	28	98	36	23
		100.0	78.6	3.2	11.3	4.2	2.7
性別	女性	1,078	529	302	174	30	43
		100.0	49.1	28.0	16.1	2.8	4.0
年齢	65~69歳	360	322	11	10	5	12
		100.0	89.4	3.1	2.8	1.4	3.3
	70~74歳	492	395	49	25	11	12
		100.0	80.3	10.0	5.1	2.2	2.4
	75~79歳	403	275	56	54	7	11
		100.0	68.2	13.9	13.4	1.7	2.7
年齢	80~84歳	329	157	75	65	15	17
		100.0	47.7	22.8	19.8	4.6	5.2
	85~89歳	236	55	77	77	16	11
	100.0	23.3	32.6	32.6	6.8	4.7	
年齢	90歳以上	129	7	61	42	13	6
	100.0	5.4	47.3	32.6	10.1	4.7	

問15 ご自身以外で自動車を運転する同居家族はいますか。(○は1つ)

自分以外で自動車を運転する同居家族が「いる」人は72.3%となっています。  
 年齢別でみると、「いない」は80～84歳で高くなっています。



		件数	いる	いない	無回答
全 体		1,972 100.0	1,426 72.3	478 24.2	68 3.4
性 別	男性	865 100.0	630 72.8	206 23.8	29 3.4
	女性	1,078 100.0	776 72.0	265 24.6	37 3.4
年 齢	65～69歳	360 100.0	286 79.4	62 17.2	12 3.3
	70～74歳	492 100.0	373 75.8	103 20.9	16 3.3
	75～79歳	403 100.0	301 74.7	92 22.8	10 2.5
	80～84歳	329 100.0	212 64.4	106 32.2	11 3.3
	85～89歳	236 100.0	151 64.0	73 30.9	12 5.1
	90歳以上	129 100.0	86 66.7	36 27.9	7 5.4

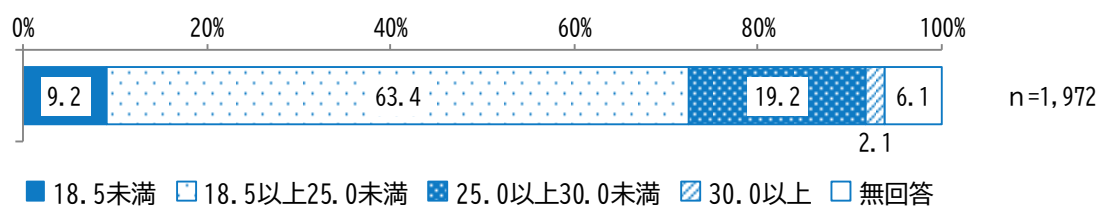
## (4) 食べることについて

### 4-1 BMI値の状況

問16 身長と体重をお書きください。

身長と体重から BMI 値<sup>\*</sup>を計算すると、「やせ」の状態である BMI=18.5 未満の人は 9.2%となっています。また、「肥満」の状態である BMI=25.0 以上の人は 21.3%で、そのうち BMI=30.0 以上の人は 2.1%となっています。

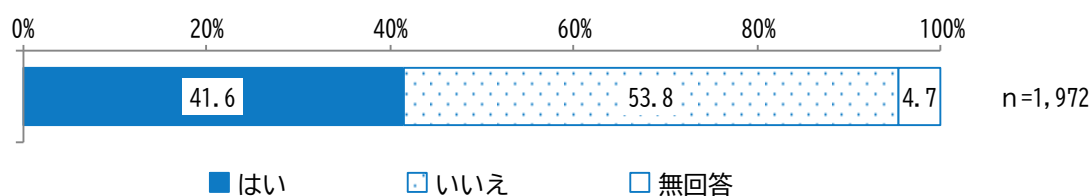
※BMI (Body Mass Index) は、体重 kg / (身長×身長) m で計算される指数による肥満度の判定方法であり、日本肥満学会では 18.5 未満をやせすぎ、25.0 以上を肥満としています。



### 4-2 口腔機能について

問17 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか。(○は1つ)

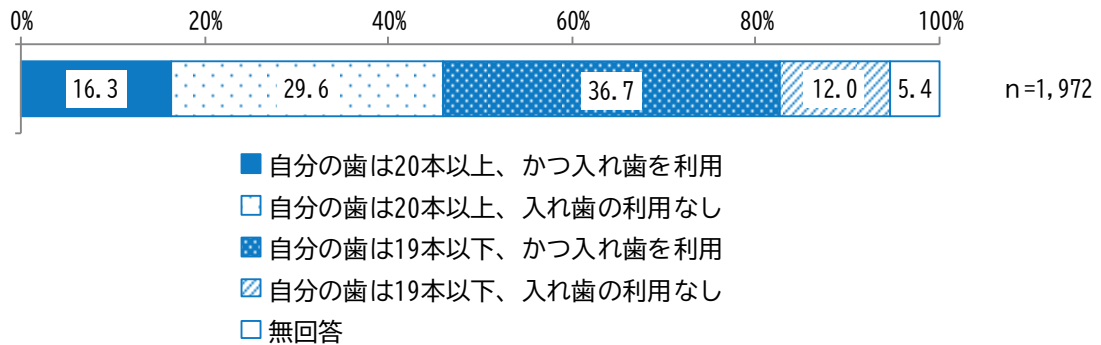
「はい」(半年前に比べて固いものが食べにくくなった)は 41.6%となっています。



### 4-3 歯の本数と入れ歯の利用状況

問18 歯の数と入れ歯の利用状況をお教えてください。(○は1つ) (成人の歯の総本数は、親知らずを含めて32本です。)

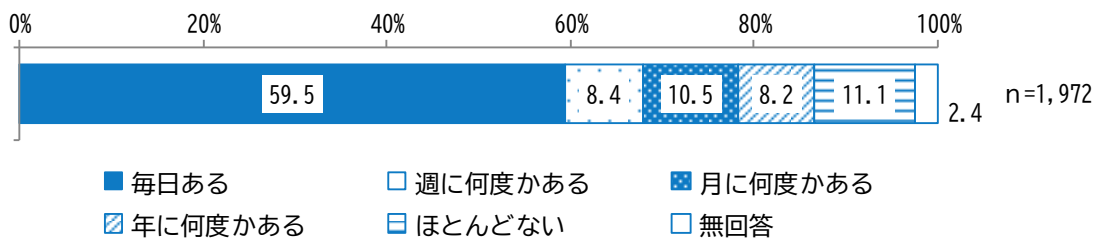
「自分の歯は 19 本以下、かつ入れ歯を利用」(36.7%) が最も高く、次いで「自分の歯は 20 本以上、入れ歯の利用なし」(29.6%)、「自分の歯は 20 本以上、かつ入れ歯を利用」(16.3%)、「自分の歯は 19 本以下、入れ歯の利用なし」(12.0%) となっています。



### 4-4 共食の状況

問19 どなたかと食事をとる機会がありますか。(○は1つ)

「毎日ある」(59.5%) が最も高く、「ほとんどない」は 11.1% となっています。

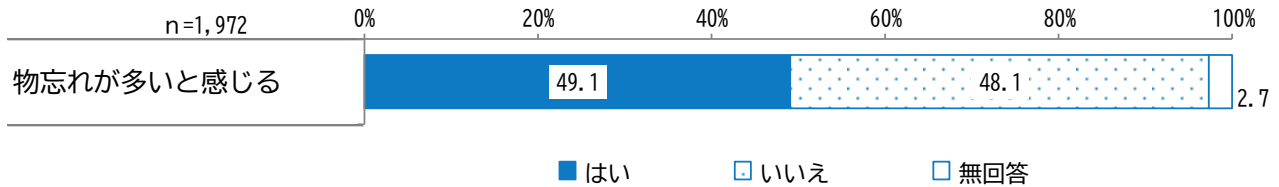


## (5) 毎日の生活について

### 5-1 物忘れについて

問20 物忘れが多いと感じますか。(○は1つ)

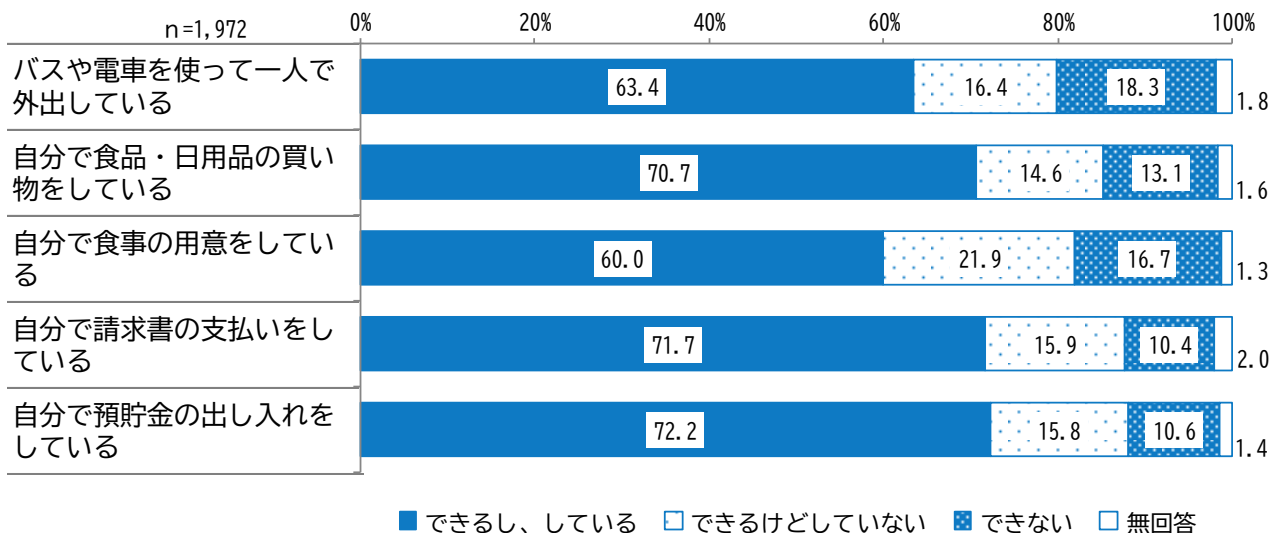
「はい」(物忘れが多いと感じる)は49.1%となっています。



### 5-2 日常生活について

問21 バスや電車を使って一人で外出していますか(自家用車でも可)。(○は1つ)  
 問22 自分で食品・日用品の買い物をしていますか。(○は1つ)  
 問23 自分で食事の用意をしていますか。(○は1つ)  
 問24 自分で請求書の支払いをしていますか。(○は1つ)  
 問25 自分で預貯金の出し入れをしていますか。(○は1つ)

日常生活についてたずねたところ、『していない』(「できない」「できるけどしていない」の計)は、「自分で食事の用意をしている」で38.6%と高く、次いで「バスや電車を使って一人で外出している」で34.7%となっています。

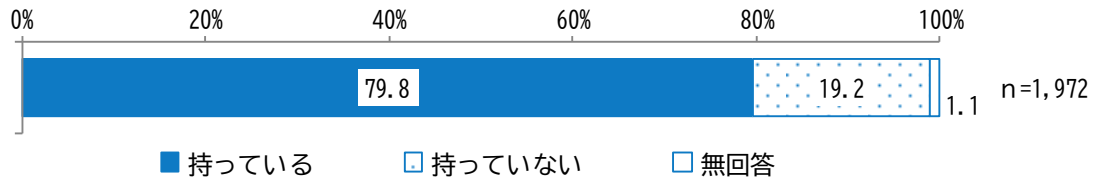




5-3 携帯電話等の所持状況

問26 携帯電話やスマートフォンを持っていますか。(○は1つ)

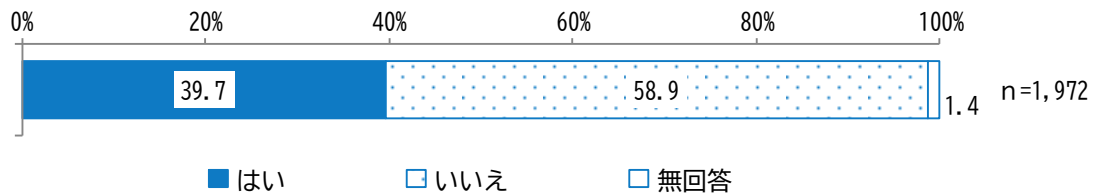
「持っている」は79.8%となっています。



5-4 会話等の聞こえの状況

問27 会話やテレビの音などが、うまく聞き取れないと感じますか。(○は1つ)

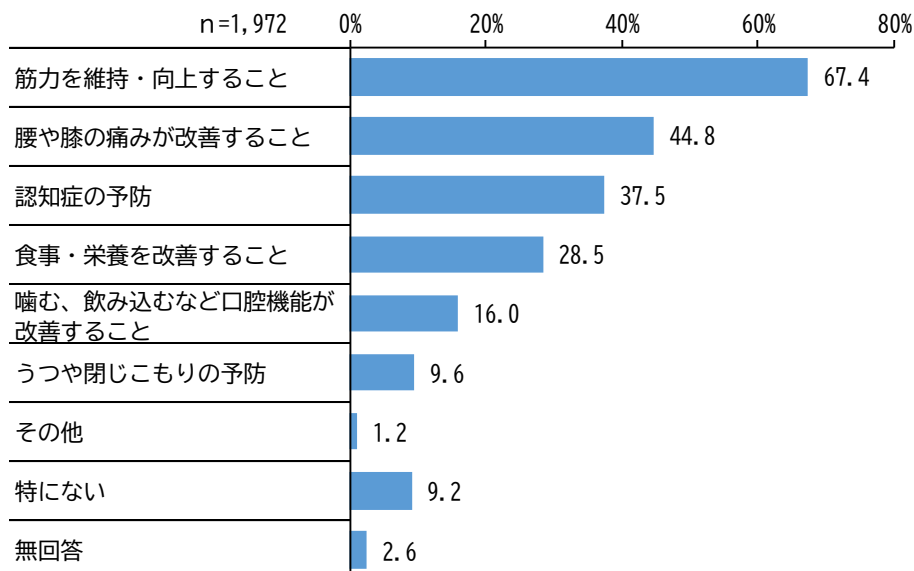
「はい」(うまく聞き取れないと感じる)は39.7%となっています。



5-5 介護予防のために取り組みたいこと

問28 あなたは介護予防のためにどのようなことに取り組みたいですか。(○は3つまで)

「筋力を維持・向上すること」(67.4%)が最も高く、次いで「腰や膝の痛みが改善すること」(44.8%)、「認知症の予防」(37.5%)、「食事・栄養を改善すること」(28.5%)となっています。



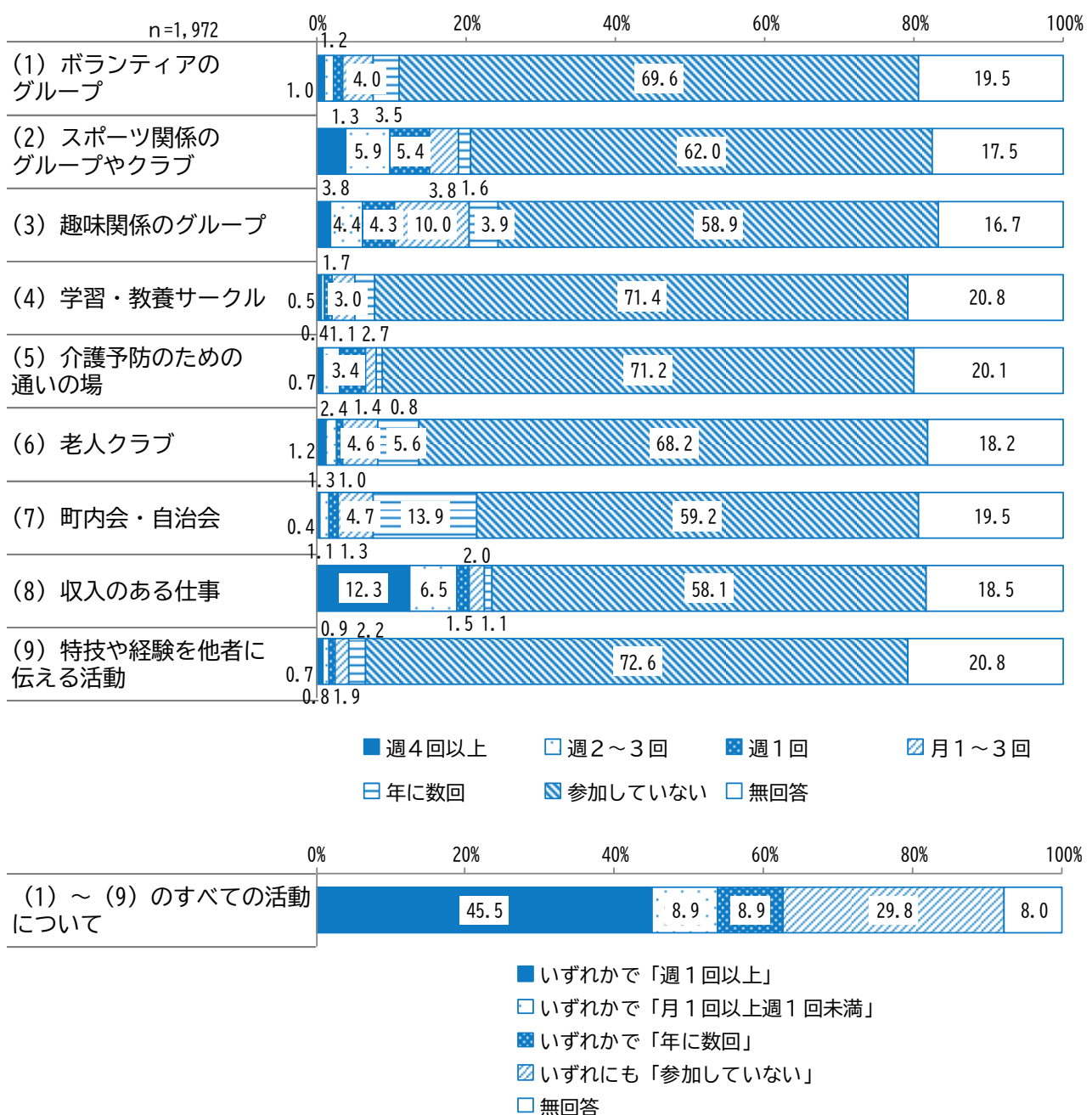
## (6) 地域での活動について

### 6-1 地域活動への参加頻度

問29 以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか。

地域活動への参加頻度についてみると、『参加している』（「週4回以上」～「年に数回」の計）は「趣味関係のグループ」（24.3%）で最も高く、次いで「収入のある仕事」（23.4%）、「町内会・自治会」（21.4%）、「スポーツ関係のグループやクラブ」（20.5%）となっています。一方、「介護予防のための通いの場」に『参加している』は8.7%となっています。

なお、地域活動のいずれにも「参加していない」人は 587 人（29.8%）となっています。



性別でみると、男性では「収入のある仕事」が、女性では「趣味関係のグループ」への参加率が最も高くなっています。

年齢別でみると、65～69歳、70～74歳では「収入のある仕事」が、75～79歳、80～84歳、85～89歳では「趣味関係のグループ」が、90歳以上では「介護予防のための通いの場」への参加率が最も高くなっています。

家族構成別でみると、一人暮らし、夫婦2人暮らし（配偶者65歳以上）では「趣味関係のグループ」が、夫婦2人暮らし（配偶者64歳以下）、息子・娘との2世帯、その他では「収入のある仕事」への参加率が最も高くなっています。

中学校区別でみると、明祥、篠目では「収入のある仕事」が、安祥では「町内会・自治会」が、その他の中学校区では「趣味関係のグループ」への参加率が最も高くなっています。

	件数	(1) ボランティアのグループ		(2) スポーツ関係のグループやクラブ		(3) 趣味関係のグループ		(4) 学習・教養サークル		(5) 介護予防のための通いの場		(6) 老人クラブ		(7) 町内会・自治会		(8) 収入のある仕事		(9) 特技や経験を他者に伝える活動		
		てい参加し	いな加し	てい参加し	いな加し	てい参加し	いな加し	てい参加し	いな加し	てい参加し	いな加し	てい参加し	いな加し	てい参加し	いな加し	てい参加し	いな加し	てい参加し	いな加し	
全体	1,972 100.0	215 10.9	1,373 69.6	405 20.5	1,222 62.0	480 24.3	1,162 58.9	154 7.8	1,408 71.4	171 8.7	1,405 71.2	269 13.6	1,345 68.2	420 21.3	1,168 59.2	463 23.5	1,145 58.1	129 6.5	1,432 72.6	
性別	男性	865 100.0	125 14.5	614 71.0	196 22.7	554 64.0	212 24.5	544 62.9	51 5.9	678 78.4	54 6.2	677 78.3	126 14.6	619 71.6	240 27.7	503 58.2	263 30.4	494 57.1	81 9.4	653 75.5
	女性	1,078 100.0	87 8.1	745 69.1	205 19.0	657 60.9	262 24.3	607 56.3	101 9.4	718 66.6	114 10.6	716 66.4	141 13.1	712 66.0	177 16.4	653 60.6	197 18.3	639 59.3	48 4.5	765 71.0
年齢	65～69歳	360 100.0	41 11.4	291 80.8	69 19.2	265 73.6	86 23.9	247 68.6	37 10.3	294 81.7	12 3.3	316 87.8	14 3.9	313 86.9	87 24.2	242 67.2	183 50.8	157 43.6	25 6.9	302 83.9
	70～74歳	492 100.0	63 12.8	365 74.2	125 25.4	314 63.8	133 27.0	302 61.4	35 7.1	388 78.9	15 3.0	405 82.3	40 8.1	384 78.0	117 23.8	311 63.2	156 31.7	282 57.3	35 7.1	388 78.9
	75～79歳	403 100.0	55 13.6	260 64.5	107 26.6	222 55.1	110 27.3	220 54.6	41 10.2	268 66.5	37 9.2	272 67.5	71 17.6	247 61.3	100 24.8	215 53.3	86 21.3	236 58.6	47 11.7	262 65.0
	80～84歳	329 100.0	35 10.6	210 63.8	78 23.7	181 55.0	85 25.8	175 53.2	26 7.9	216 65.7	38 11.6	207 62.9	80 24.3	177 53.8	71 21.6	177 53.8	22 6.7	222 67.5	18 5.5	225 68.4
	85～89歳	236 100.0	13 5.5	145 61.4	18 7.6	138 58.5	48 20.3	123 52.1	10 4.2	143 60.6	41 17.4	120 50.8	47 19.9	124 52.5	32 13.6	125 53.0	14 5.9	141 59.7	3 1.3	148 62.7
	90歳以上	129 100.0	4 3.1	91 70.5	5 3.9	91 70.5	11 8.5	85 65.9	2 1.6	88 68.2	25 19.4	73 56.6	13 10.1	86 66.7	9 7.0	87 67.4	1 0.8	94 72.9	1 0.8	93 72.1
家族構成	一人暮らし	294 100.0	33 11.2	180 61.2	48 16.3	167 56.8	62 21.1	159 54.1	22 7.5	188 63.9	38 12.9	181 61.6	36 12.2	185 62.9	58 19.7	161 54.8	40 13.6	174 59.2	12 4.1	196 66.7
	夫婦2人暮らし (配偶者65歳以上)	663 100.0	83 12.5	468 70.6	178 26.8	389 58.7	196 29.6	379 57.2	60 9.0	490 73.9	55 8.3	492 74.2	90 13.6	462 69.7	167 25.2	387 58.4	158 23.8	408 61.5	53 8.0	496 74.8
	夫婦2人暮らし (配偶者64歳以下)	78 100.0	9 11.5	52 66.7	12 15.4	51 65.4	13 16.7	48 61.5	6 7.7	55 70.5	2 2.6	60 76.9	5 6.4	57 73.1	18 23.1	46 59.0	35 44.9	30 38.5	3 3.8	59 75.6
	息子・娘との2世帯	537 100.0	49 9.1	381 70.9	97 18.1	344 64.1	117 21.8	324 60.3	37 6.9	378 70.4	42 7.8	375 69.8	81 15.1	355 66.1	91 16.9	330 61.5	118 22.0	309 57.5	37 6.9	383 71.3
	その他	344 100.0	37 10.8	260 75.6	61 17.7	241 70.1	79 23.0	226 65.7	24 7.0	266 77.3	32 9.3	264 76.7	52 15.1	254 73.8	81 23.5	215 62.5	103 29.9	198 57.6	21 6.1	267 77.6
中学校区	安城南	267 100.0	27 10.1	195 73.0	57 21.3	170 63.7	59 22.1	166 62.2	26 9.7	194 72.7	29 10.9	190 71.2	27 10.1	192 71.9	50 18.7	169 63.3	69 25.8	153 57.3	22 8.2	194 72.7
	安城北	283 100.0	37 13.1	191 67.5	49 17.3	182 64.3	68 24.0	167 59.0	25 8.8	197 69.6	34 12.0	195 68.9	42 14.8	186 65.7	57 20.1	168 59.4	63 22.3	166 58.7	21 7.4	201 71.0
	明祥	195 100.0	16 8.2	145 74.4	43 22.1	121 62.1	47 24.1	117 60.0	14 7.2	147 75.4	10 5.1	150 76.9	26 13.3	138 70.8	47 24.1	115 59.0	50 25.6	118 60.5	5 2.6	154 79.0
	安城西	220 100.0	24 10.9	159 72.3	29 13.2	154 70.0	54 24.5	137 62.3	17 7.7	159 72.3	19 8.6	159 72.3	27 12.3	159 72.3	37 16.8	144 65.5	52 23.6	134 60.9	13 5.9	165 75.0
	桜井	253 100.0	35 13.8	164 64.8	52 20.6	149 58.9	75 29.6	130 51.4	18 7.1	175 69.2	27 10.7	171 67.6	55 21.7	148 58.5	73 28.9	127 50.2	67 26.5	135 53.4	26 10.3	172 68.0
	東山	214 100.0	33 15.4	138 64.5	64 29.9	116 54.2	62 29.0	120 56.1	16 7.5	154 72.0	12 5.6	158 73.8	33 15.4	148 69.2	52 24.3	122 57.0	46 21.5	124 57.9	14 6.5	158 73.8
	安祥	221 100.0	19 8.6	162 73.3	43 19.5	141 63.8	44 19.9	137 62.0	18 8.1	159 71.9	20 9.0	157 71.0	30 13.6	149 67.4	53 24.0	128 57.9	52 23.5	131 59.3	15 6.8	161 72.9
	篠目	195 100.0	20 10.3	141 72.3	53 27.2	119 61.0	48 24.6	123 63.1	17 8.7	144 73.8	13 6.7	150 76.9	19 9.7	146 74.9	39 20.0	124 63.6	50 25.6	117 60.0	12 6.2	148 75.9

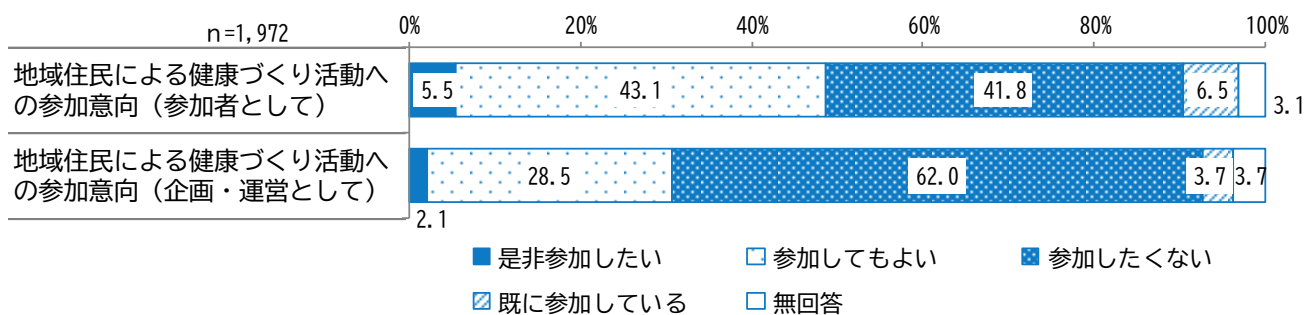
6-2 地域住民による健康づくり活動への参加意向

問30 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか。(〇は1つ)

問31 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営(お世話役)として参加してみたいと思いますか。(〇は1つ)

地域住民による健康づくり活動への参加者としての参加意向については、「参加してもよい」(43.1%)が最も高く、『参加意向がある』(「是非参加したい」「参加してもよい」「既に参加している」の計)は55.1%となっています。一方、「参加したくない」は41.8%となっています。

地域住民による健康づくり活動への企画・運営としての参加意向については、『参加意向がある』は34.3%となっており、企画・運営に協力してもよいと考える人が一定数います。



性別でみると、企画・運営としての参加意向は男性で高くなっています。

年齢別でみると、65歳から89歳までの年代では参加者としての参加意向が高く、90歳以上のみ「参加したくない」が高くなっています。企画・運営としての参加意向は、どの年代においても「参加したくない」を下回っています。

家族構成別でみると、全ての類型において参加者としての参加意向が高くなっています。企画・運営としての参加意向は、全ての類型において「参加したくない」を下回っています。

中学校区別でみると、全ての中学校区において参加者としての参加意向が高くなっています。企画・運営としての参加意向は、全ての中学校区において「参加したくない」を下回っています。

	件数	参加者として			企画・運営として			
		が『あ る参 加意 向』	な参 加し たく	無回 答	が『あ る参 加意 向』	な参 加し たく	無回 答	
全 体	1,972 100.0	1,086 55.1	825 41.8	61 3.1	677 34.3	1,222 62.0	73 3.7	
性 別	男性	865 100.0	469 54.2	377 43.6	19 2.2	325 37.6	524 60.6	16 1.8
	女性	1,078 100.0	605 56.1	437 40.5	36 3.3	343 31.8	685 63.5	50 4.6
年 齢	65～69歳	360 100.0	226 62.8	129 35.8	5 1.4	141 39.2	215 59.7	4 1.1
	70～74歳	492 100.0	261 53.0	225 45.7	6 1.2	161 32.7	322 65.4	9 1.8
	75～79歳	403 100.0	244 60.5	148 36.7	11 2.7	162 40.2	227 56.3	14 3.5
	80～84歳	329 100.0	186 56.5	132 40.1	11 3.3	113 34.3	202 61.4	14 4.3
	85～89歳	236 100.0	120 50.8	99 41.9	17 7.2	67 28.4	149 63.1	20 8.5
	90歳以上	129 100.0	39 30.2	81 62.8	9 7.0	24 18.6	96 74.4	9 7.0
家 族 構 成	一人暮らし	294 100.0	151 51.4	132 44.9	11 3.7	100 34.0	178 60.5	16 5.4
	夫婦2人暮らし (配偶者65歳以上)	663 100.0	401 60.5	246 37.1	16 2.4	248 37.4	401 60.5	14 2.1
	夫婦2人暮らし (配偶者64歳以下)	78 100.0	41 52.6	36 46.2	1 1.3	26 33.3	51 65.4	1 1.3
	息子・娘との2世帯	537 100.0	290 54.0	227 42.3	20 3.7	169 31.5	342 63.7	26 4.8
	その他	344 100.0	179 52.0	160 46.5	5 1.5	119 34.6	219 63.7	6 1.7
中 学 校 区	安城南	267 100.0	140 52.4	119 44.6	8 3.0	77 28.8	181 67.8	9 3.4
	安城北	283 100.0	159 56.2	112 39.6	12 4.2	106 37.5	165 58.3	12 4.2
	明祥	195 100.0	106 54.4	83 42.6	6 3.1	75 38.5	115 59.0	5 2.6
	安城西	220 100.0	124 56.4	93 42.3	3 1.4	78 35.5	138 62.7	4 1.8
	桜井	253 100.0	136 53.8	112 44.3	5 2.0	85 33.6	161 63.6	7 2.8
	東山	214 100.0	135 63.1	73 34.1	6 2.8	81 37.9	126 58.9	7 3.3
	安祥	221 100.0	119 53.8	94 42.5	8 3.6	78 35.3	134 60.6	9 4.1
	篠目	195 100.0	109 55.9	83 42.6	3 1.5	63 32.3	126 64.6	6 3.1

6-3 ボランティア活動について

問32 ボランティア活動についておうかがいします。

(1) ボランティア活動を始めた（または始めようと思う）きっかけは何ですか。  
(○はいくつでも)

(2) 介護施設等でのボランティア活動に対して、ポイントが付与され、ポイントに応じて換金又は寄付できるなどの制度があった場合、参加してみたいと思いますか。  
(○は1つ)

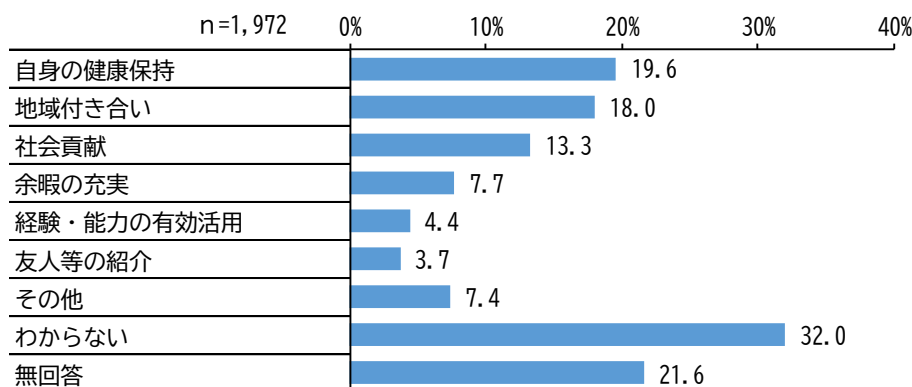
(3) ボランティア活動に対する報酬の考え方について適当だと思うのはどれですか。  
(○は1つ)

ボランティア活動を始めた（または始めようと思う）きっかけは、「わからない」及び無回答以外では、「自身の健康保持」（19.6%）が最も高く、次いで「地域付き合い」（18.0%）、「社会貢献」（13.3%）、「余暇の充実」（7.7%）となっています。

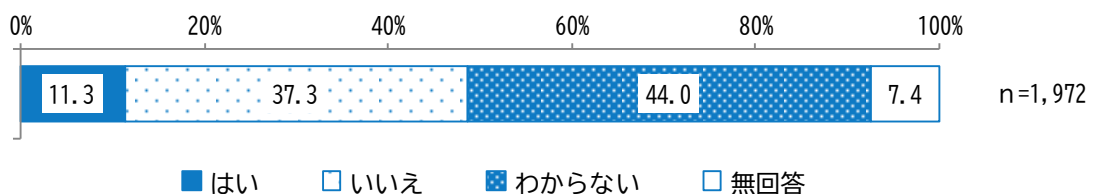
ポイント制度があった場合のボランティア活動への参加意向は、「はい」（参加してみたい）が11.3%、「いいえ」が37.3%、「わからない」が44.0%となっています。

ボランティア活動に対する報酬として適当だと思うものは、「実費（交通費・材料代）程度」（35.6%）が最も高く、次いで「わからない」（32.7%）、「無報酬」（15.4%）となっています。

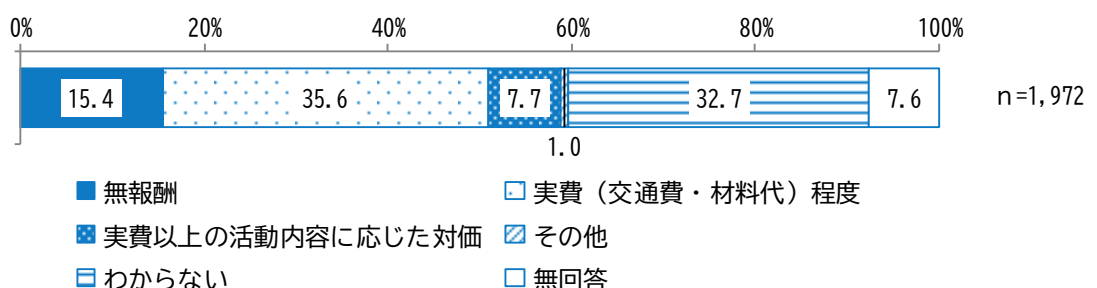
【ボランティア活動を始めたきっかけ】



【ボランティア活動ポイント制度への参加意向】



【ボランティア活動に対する報酬として適当だと思うもの】



6-4 地域との関わりについて

問33 あなたの住んでいる地域についておうかがいします。

- (1) あなたの地域の人々は、一般的に信用できると思いますか。(○は1つ)
- (2) あなたの地域の人々は、多くの場合、他の人の役に立とうとしますか。(○は1つ)
- (3) あなたは現在住んでいる地域にどの程度愛着がありますか。(○は1つ)
- (4) あなたの地域は、高齢者が安心して暮らすことのできるまちだと思いますか。(○は1つ)

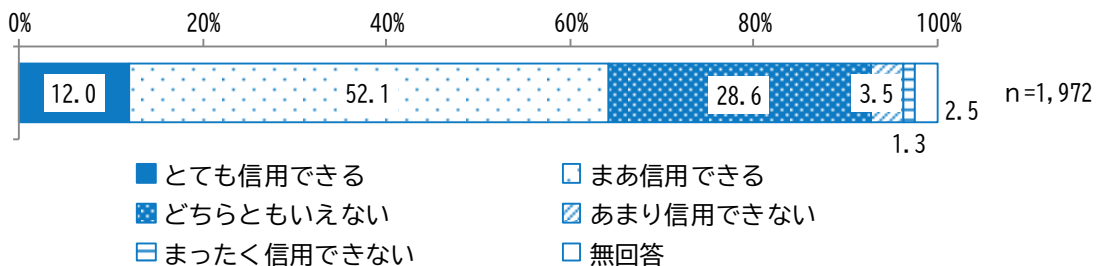
地域の人々が一般的に信用できるかについては、「まあ信用できる」(52.1%)が最も高く、『信用できる』(「とても信用できる」「まあ信用できる」の計)は64.1%となっています。一方、『信用できない』(「まったく信用できない」「あまり信用できない」の計)は4.8%となっています。

地域の人々が他の人の役に立とうと思うかについては、「どちらともいえない」(39.6%)が最も高く、『そう思う』(「とてもそう思う」「まあそう思う」の計)は43.7%、『そう思わない』(「まったくそう思わない」「あまりそう思わない」の計)は13.7%となっています。

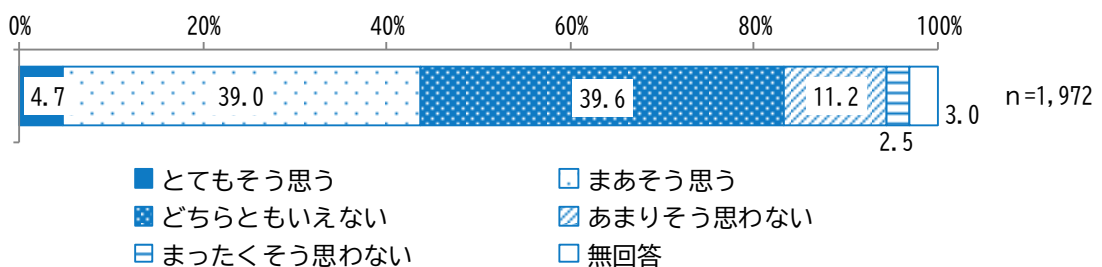
現在住んでいる地域への愛着については、「まあ愛着がある」(51.7%)が最も高く、『愛着がある』(「とても愛着がある」「まあ愛着がある」の計)は73.7%となっています。一方、『愛着がない』(「まったく愛着がない」「あまり愛着がない」の計)は6.4%となっています。

現在住んでいる地域は高齢者が安心して暮らすことのできるまちだと思うかについては、「まあそう思う」(50.9%)が最も高く、『そう思う』は57.8%となっています。一方、『そう思わない』は12.9%となっています。

【地域の人々は一般的に信用できると思うか】

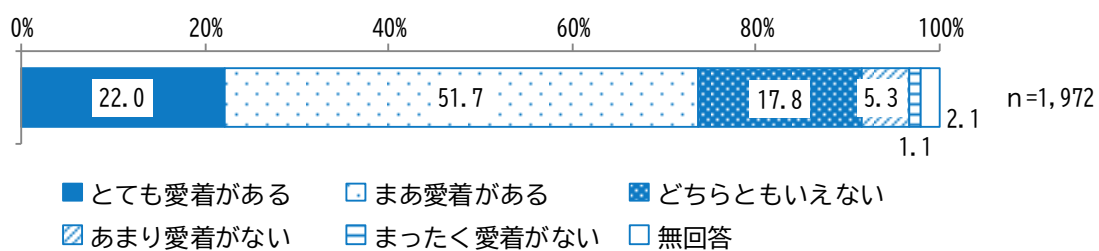


【地域の人々は多くの場合、他の人の役に立とうとと思うか】

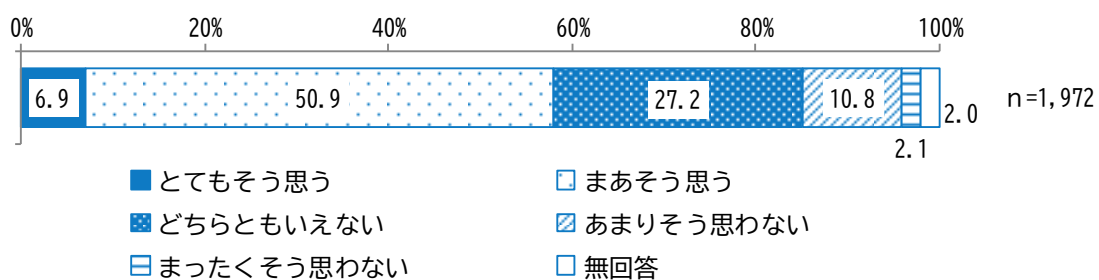


## II 調査の結果 1 一般高齢者調査

### 【現在住んでいる地域への愛着】



### 【現在住んでいる地域は、高齢者が安心して暮らすことのできるまちだと思うか】





## (7) たすけあいについて

### 7-1 情緒的サポートの受領状況

問34 あなたとまわりの人の「たすけあい」についておうかがいします。あてはまる人すべてに○をつけてください。あてはまる人がいない場合は「8. そのような人はいない」に○をつけてください。

(1) あなたの心配事や愚痴(ぐち)を聞いてくれる人(○はいくつでも)

心配事や愚痴を聞いてくれる人については、「配偶者」(52.3%)が最も高く、次いで「別居の子ども」(40.1%)、「友人」(34.5%)、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」(32.9%)となっています。

情緒的サポート受領者※割合は92.1%となっています。

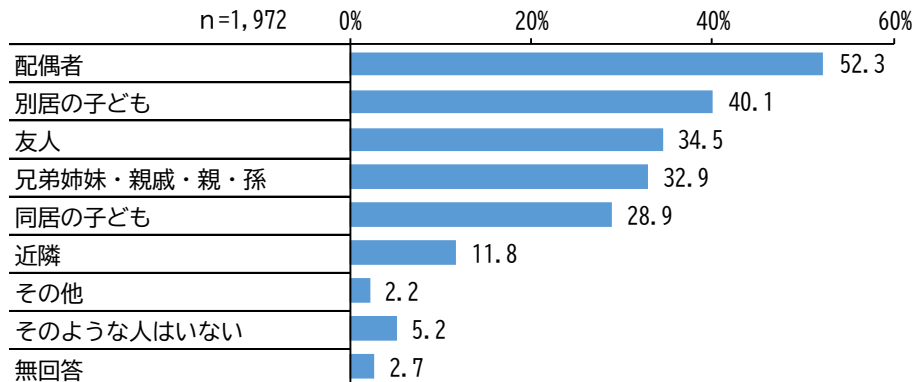
性別でみると、男性は「配偶者」(68.9%)が最も高く、女性は「別居の子ども」(47.4%)が最も高くなっています。

見える化システム内の令和元年度及び2年度調査における全国推計では、「配偶者」に次いで「友人」が高い結果となっています。

※「情緒的サポート」は、ストレス状態にある個人に対し、他者が共感的、受容的に接することで支えていこうとするような態度や行動のことを指します。ここでは「心配事や愚痴を聞いてくれる相手の割合」を「情緒的サポート受領者割合」と呼び、以下の割合とします。

・次の①～⑦のいずれかがいる人の割合

①配偶者 ②同居の子ども ③別居の子ども ④兄弟姉妹・親戚・親・孫 ⑤近隣 ⑥友人 ⑦その他



	件数	配偶者	別居の子ども	友人	兄弟姉妹・親戚・親・孫	同居の子ども	近隣	その他	そのような人はいない	無回答
全体	1,972	1,031	791	681	649	570	232	43	103	53
	100.0	52.3	40.1	34.5	32.9	28.9	11.8	2.2	5.2	2.7
男性	865	596	270	213	226	190	58	15	62	22
	100.0	68.9	31.2	24.6	26.1	22.0	6.7	1.7	7.2	2.5
女性	1,078	428	511	455	414	371	169	28	40	30
	100.0	39.7	47.4	42.2	38.4	34.4	15.7	2.6	3.7	2.8
全国 (R2)	-	52.5	35.7	40.9	32.7	19.8	11.7	2.4	7.0	-
全国 (R1)	-	52.4	34.6	41.2	31.8	19.9	11.7	2.5	6.1	-

※「全国」は、見える化システムに調査結果を登録した市区町村(令和元年度355、令和2年度157)の母集団平均の推計値。

7-2 情緒的サポートの提供状況

(2) 反対に、あなたが心配事や愚痴（ぐち）を聞いてあげる人（〇はいくつでも）

心配事や愚痴を聞いてあげる人については、「配偶者」(50.3%)が最も高く、次いで「別居の子ども」(36.4%)、「友人」(35.9%)、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」(32.5%)となっています。

情緒的サポート提供者※割合は87.3%となっています。

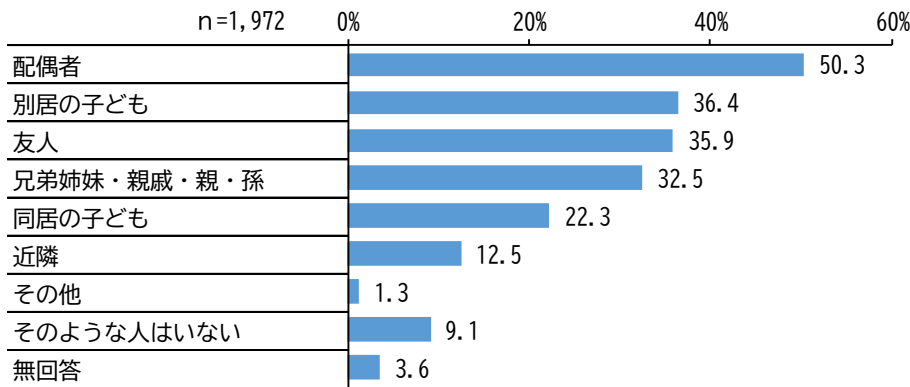
性別でみると、男性は「配偶者」(67.9%)が最も高く、女性は「友人」(43.9%)が最も高くなっています。

見える化システム内の令和元年度及び2年度調査における全国推計では、「配偶者」に次いで「友人」が高い結果となっています。

※「心配事や愚痴を聞いてあげる相手の割合」を「情緒的サポート提供者割合」と呼び、以下の割合とします。

・次の①～⑦のいずれかがいる人の割合

①配偶者 ②同居の子ども ③別居の子ども ④兄弟姉妹・親戚・親・孫 ⑤近隣 ⑥友人 ⑦その他



	件数	配偶者	も別居の子ども	友人	孫親兄弟も同居の子ども	親戚・姉妹・妹・	近隣	その他	人そはいようないな	無回答
全体	1,972	991	718	707	640	439	246	26	179	71
	100.0	50.3	36.4	35.9	32.5	22.3	12.5	1.3	9.1	3.6
男性	865	587	273	222	234	160	66	9	78	24
	100.0	67.9	31.6	25.7	27.1	18.5	7.6	1.0	9.0	2.8
女性	1,078	395	434	473	397	275	176	15	101	43
	100.0	36.6	40.3	43.9	36.8	25.5	16.3	1.4	9.4	4.0
全国 (R2)	-	49.8	33.2	42.2	34.9	17.3	14.8	2.1	9.3	-
全国 (R1)	-	49.4	31.4	42.3	33.0	17.2	14.9	2.2	9.0	-

7-3 手段的サポートの受領状況

(3) あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人(○はいくつでも)

病気で寝込んだときに看病や世話をしてくれる人については、「配偶者」(58.0%)が最も高く、次いで「別居の子ども」(34.9%)、「同居の子ども」(34.7%)、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」(13.1%)となっています。

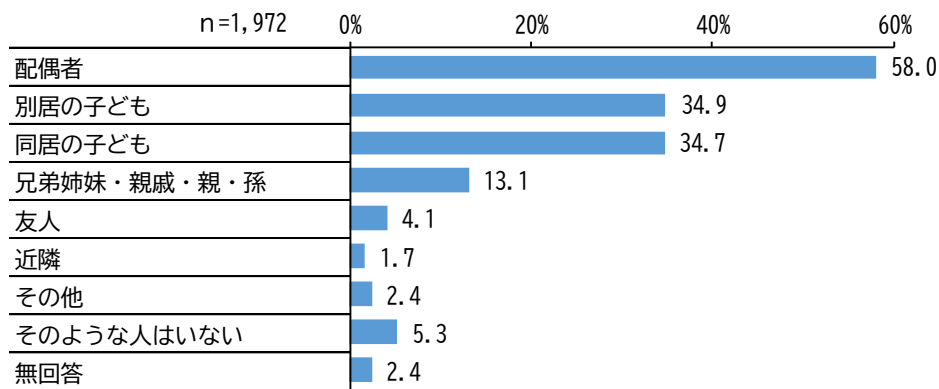
手段的サポート受領者※割合は92.3%となっています。

性別でみると、「配偶者」は男性で75.6%、女性で44.5%と、男性の方が高くなっています。

※「手段的サポート」は、ストレス等の問題解決のために、必要な手段や情報を提供することを指します。ここでは「看病や世話をしてくれる相手の割合」を「手段的サポート受領者割合」と呼び、以下の割合とします。

・次の①～⑦のいずれかがいる人の割合

①配偶者 ②同居の子ども ③別居の子ども ④兄弟姉妹・親戚・親・孫 ⑤近隣 ⑥友人 ⑦その他



	件数	配偶者	も別居の子ども	も同居の子ども	孫親兄弟・姉妹・親戚・親・孫	友人	近隣	その他	人そのいよない	無回答
全体	1,972	1,144	688	685	258	81	34	47	104	48
	100.0	58.0	34.9	34.7	13.1	4.1	1.7	2.4	5.3	2.4
男性	865	654	239	217	98	15	3	12	50	20
	100.0	75.6	27.6	25.1	11.3	1.7	0.3	1.4	5.8	2.3
女性	1,078	480	439	459	155	63	29	34	53	27
	100.0	44.5	40.7	42.6	14.4	5.8	2.7	3.2	4.9	2.5

7-4 手段的サポートの提供状況

(4) 反対に、看病や世話をしあける人 (〇はいくつでも)

看病や世話をしあける人については、「配偶者」(58.2%)が最も高く、次いで「同居の子ども」(27.9%)、「別居の子ども」(27.1%)、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」(19.9%)となっています。

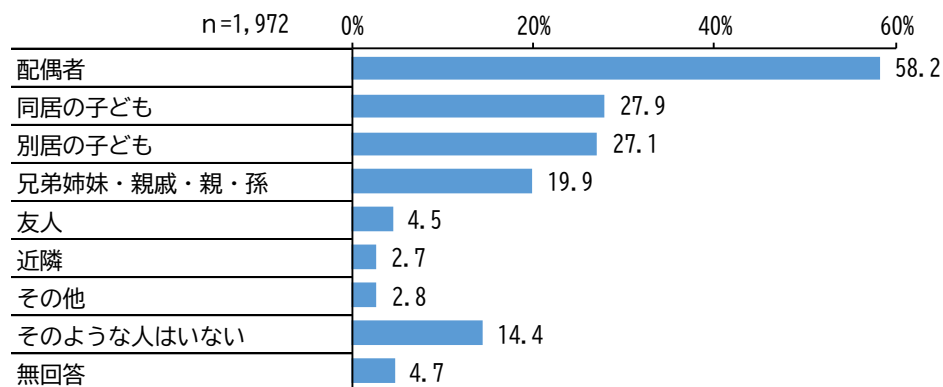
手段的サポート提供者※割合は80.9%となっています。

性別でみると、「配偶者」は男性で71.3%、女性で48.2%と、男性の方が高くなっています。

※「看病や世話をしあける相手の割合」を「手段的サポート提供者割合」と呼び、以下の割合とします。

・次の①～⑦のいずれかがいる人の割合

①配偶者 ②同居の子ども ③別居の子ども ④兄弟姉妹・親戚・親・孫 ⑤近隣 ⑥友人 ⑦その他



	件数	配偶者	同居の子ども	別居の子ども	兄弟姉妹・親戚・親・孫	友人	近隣	その他	その人はいない	無回答
全体	1,972	1,147	551	535	392	89	54	55	283	93
	100.0	58.2	27.9	27.1	19.9	4.5	2.7	2.8	14.4	4.7
男性	865	617	200	184	148	17	8	20	113	30
	100.0	71.3	23.1	21.3	17.1	2.0	0.9	2.3	13.1	3.5
女性	1,078	520	344	344	235	70	44	33	166	62
	100.0	48.2	31.9	31.9	21.8	6.5	4.1	3.1	15.4	5.8

7-5 ソーシャル・キャピタル得点

地域の社会的な特徴について、「ソーシャル・キャピタル<sup>※</sup>得点」を算出して分析しました。

※「ソーシャル・キャピタル」とは、人々の協調行動を活発にすることによって社会の効率性を高めることのできる「信頼」「規範」「ネットワーク」といった社会組織の特徴を指します。ソーシャル・キャピタルが豊かならば、市民活動への参加が促進される可能性があると考えられています（平成17年8月「コミュニティ機能再生とソーシャル・キャピタルに関する研究調査報告書」内閣府）。ここでは<社会参加><連帯感><助け合い>について、それぞれアンケートの異なる設問の回答率を用いて、地区（中学校区）別の得点を算出しています。

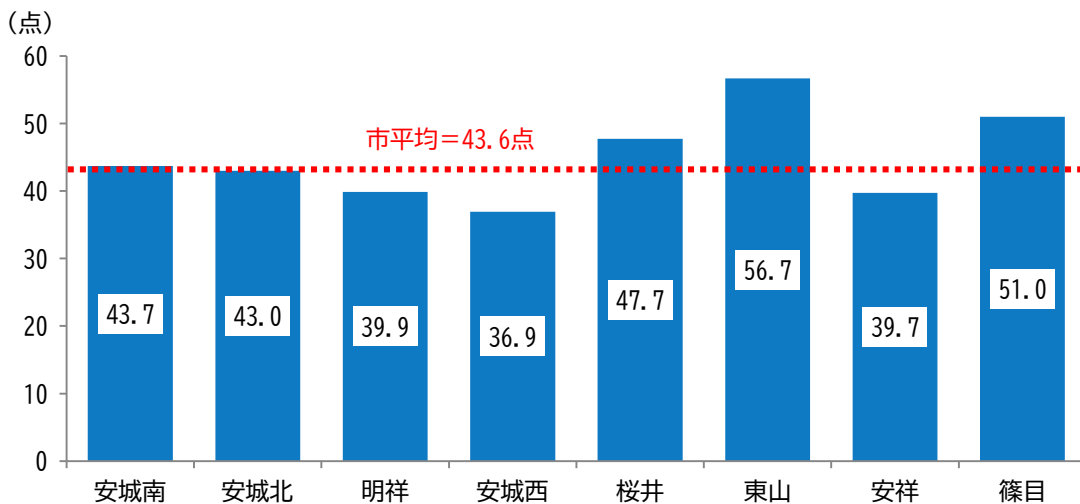
<社会参加>

ソーシャルキャピタル得点<社会参加><sup>※</sup>は、市全体では43.6点となっています。

中学校区別で見ると、東山（56.7点）が最も高く、安城西（36.9点）、安祥（39.7点）、明祥（39.9点）、安城北（43.0点）が市の平均より低くなっています。

※以下の①～⑤の割合を用いて次の計算式で得点化したもの

- ①ボランティア割合×0.6+②スポーツ割合×0.8+③趣味割合×0.9+④学習割合×0.7+⑤特技伝達×0.5
- ①ボランティアグループへの参加頻度（月1回以上） <問29（1）>
- ②スポーツグループへの参加頻度（月1回以上） <問29（2）>
- ③趣味関係グループへの参加頻度（月1回以上） <問29（3）>
- ④学習・教養グループへの参加頻度（月1回以上） <問29（4）>
- ⑤特技や経験を他者に伝える活動への参加頻度（月1回以上） <問29（9）>



<連帯感>

ソーシャルキャピタル得点<連帯感>\*は、市全体では 144.2 点となっています。

中学校区別で見ると、東山（160.4 点）が最も高く、篠目（129.0 点）、安祥（135.9 点）、安城南（143.0 点）が市の平均より低くなっています。

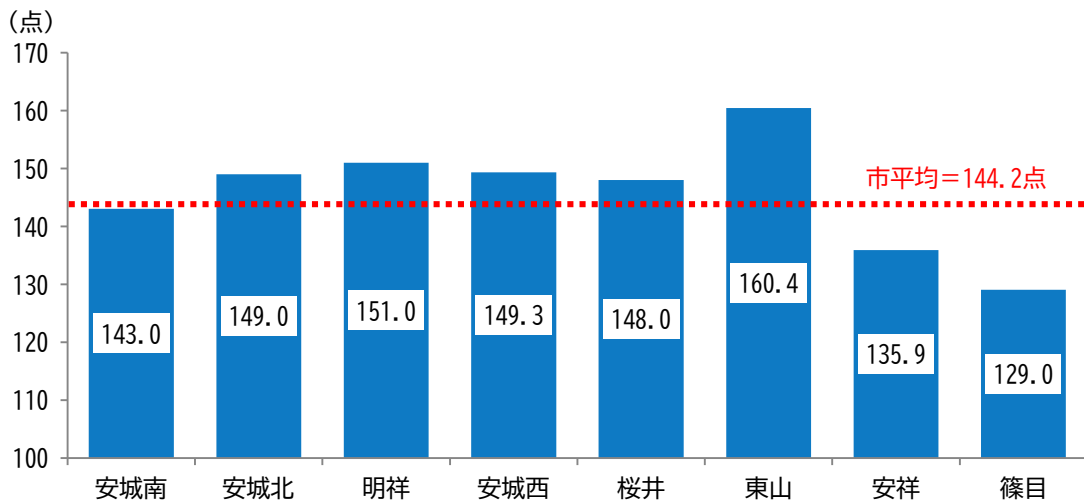
※以下の①～③の割合を用いて、次の計算式で得点化したもの

①信用割合×0.9+②互酬性割合×0.8+③愛着割合×0.7

①地域の人々は一般に信用できる <問 33（1）>

②地域の人々は他の人の役に立とうとする <問 33（2）>

③地域に愛着がある <問 33（3）>



<助け合い>

ソーシャルキャピタル得点<助け合い>\*は、市全体では 190.2 点となっています。

中学校区別で見ると、明祥（198.0 点）が最も高く、安城北（184.2 点）、安祥・篠目（ともに 189.6 点）が市の平均より低くなっています。

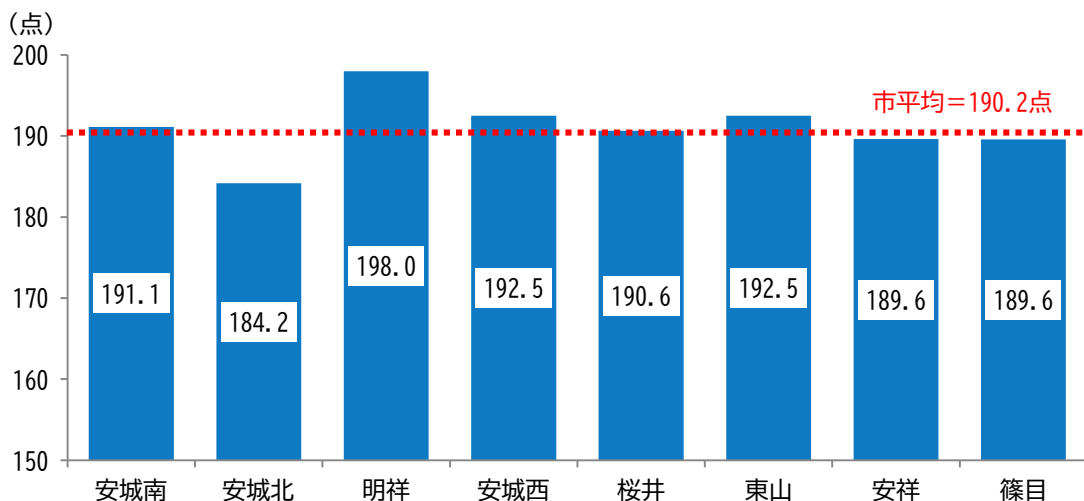
※以下の①～③の割合を用いて、次の計算式で得点化したもの

①情緒的サポート受領者割合×0.8+②情緒的サポート提供者割合×0.7+③手段的サポート受領者割合×0.6

①あなたの心配事や愚痴をきいてくれる人 <問 34（1）>

②あなたが心配事や愚痴を聞いてあげる人 <問 34（2）>

③あなたの看病や世話をしてくれる人 <問 34（3）>

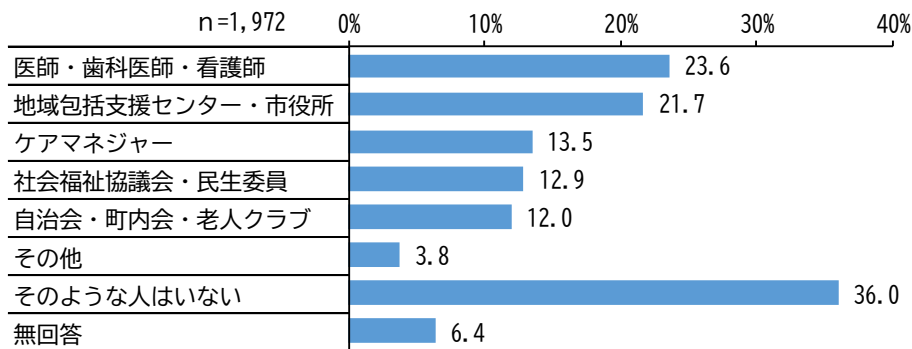


7-6 家族や友人・知人以外の相談相手

問35 家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手を教えてください。  
(○はいくつでも)

「そのような人はいない」(36.0%)が最も高くなっています。相談相手としては、「医師・歯科医師・看護師」(23.6%)が最も高く、次いで「地域包括支援センター・市役所」(21.7%)、「ケアマネジャー」(13.5%)となっています。

家族構成別でみると、相談相手としては、一人暮らしでは「社会福祉協議会・民生委員」(24.8%)が最も高くなっています。



	件数	医師・看護師・歯科医師	地域包括支援センター	ケアマネジャー	社会福祉協議会・民生委員	自治会・老人クラブ	その他	そのような人	無回答
全体	1,972 100.0	465 23.6	428 21.7	267 13.5	254 12.9	236 12.0	75 3.8	709 36.0	126 6.4
一人暮らし	294 100.0	70 23.8	66 22.4	44 15.0	73 24.8	26 8.8	9 3.1	91 31.0	19 6.5
夫婦2人暮らし (配偶者65歳以上)	663 100.0	160 24.1	146 22.0	64 9.7	85 12.8	86 13.0	26 3.9	253 38.2	39 5.9
夫婦2人暮らし (配偶者64歳以下)	78 100.0	14 17.9	14 17.9	7 9.0	7 9.0	9 11.5	4 5.1	34 43.6	4 5.1
息子・娘との2世帯	537 100.0	136 25.3	120 22.3	84 15.6	45 8.4	68 12.7	19 3.5	174 32.4	35 6.5
その他	344 100.0	74 21.5	74 21.5	58 16.9	39 11.3	44 12.8	14 4.1	138 40.1	21 6.1

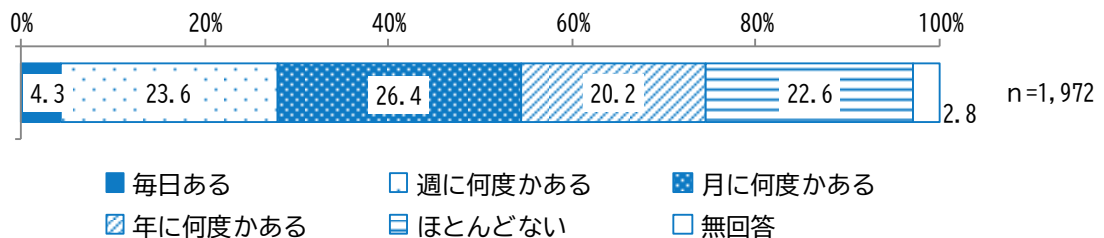
7-7 友人関係について

問36 友人関係についておうかがいします。  
 (1) 友人・知人と会う頻度はどれくらいですか。(○は1つ)

友人・知人と会う頻度については、「月に何度かある」(26.4%)が最も高く、次いで「週に何度かある」(23.6%)となっています。一方、「ほとんどない」は22.6%となっています。

家族構成別でみると、一人暮らし及び息子・娘との2世帯では、「週に何度かある」がそれぞれ最も高くなっています。

携帯電話等の所持状況(問26)別でみると、携帯電話やスマートフォン等を持っている人の方が友人・知人と会う頻度が高くなっています。

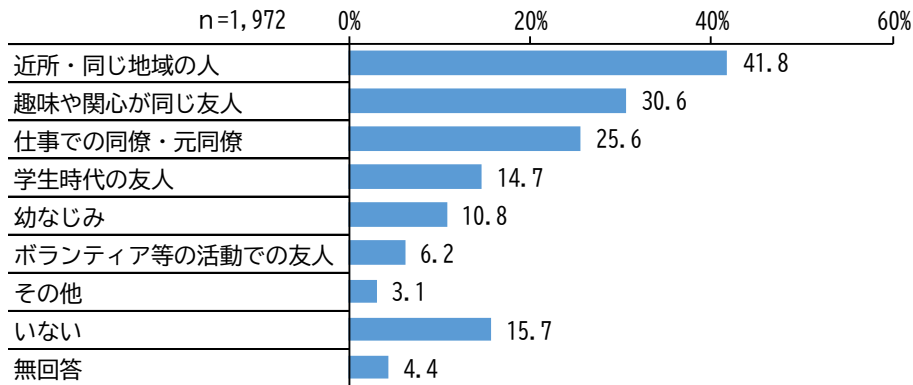


		件数	毎日ある	週に何度かある	月に何度かある	年に何度かある	ほとんどない	無回答
全体		1,972	85	465	521	399	446	56
家族構成	一人暮らし	294	9	80	75	58	63	9
	夫婦2人暮らし (配偶者65歳以上)	663	17	156	193	139	143	15
	夫婦2人暮らし (配偶者64歳以下)	78	4	13	22	21	16	2
	息子・娘との2世帯	537	24	137	128	105	126	17
	その他	344	26	73	88	68	79	10
	携帯電話	持っている	1,573	78	394	448	329	291
	持っていない	378	7	67	69	68	150	17



(2) よく会う友人・知人はどんな関係の人ですか。(〇はいくつでも)

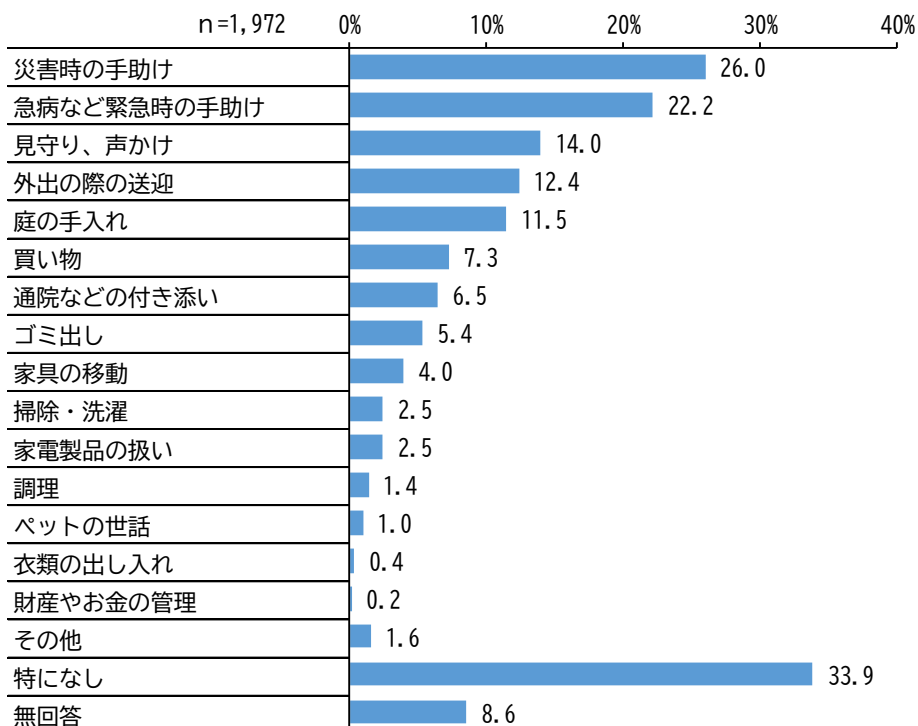
よく会う友人・知人との関係については、「近所・同じ地域の人」(41.8%)が最も高く、次いで「趣味や関心が同じ友人」(30.6%)、「仕事での同僚・元同僚」(25.6%)となっています。



7-8 地域やボランティア活動に手伝ってほしいこと

問37 地域でのたすけあい活動やボランティア活動として、手伝ってもらったらたすかると思うことはありますか。(〇は3つまで)

「特になし」(33.9%)が最も高く、何らかの手伝ってほしいことがある人の割合(全体から「特になし」と無回答を除いた割合)は57.5%となっています。手伝ってほしいこととしては「災害時の手助け」(26.0%)が最も高く、次いで「急病など緊急時の手助け」(22.2%)、「見守り、声かけ」(14.0%)、「外出の際の送迎」(12.4%)、「庭の手入れ」(11.5%)となっています。



## (8) 健康について

### 8-1 現在の健康状態

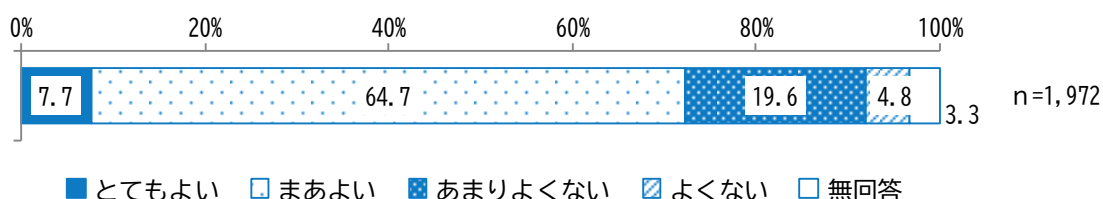
問38 現在のあなたの健康状態はいかがですか。(○は1つ)

「まあよい」(64.7%)が最も高く、『健康状態がよい』(「とてもよい」「まあよい」の計)は72.4%となっています。一方、『健康状態がよくない』(「よくない」「あまりよくない」の計)は24.4%となっています。

年齢別でみると、『健康状態がよくない』は年齢が上がるにつれて割合が高くなっており、85～89歳で39.4%、90歳以上で41.1%となっています。

外出頻度(問10)別でみると、『健康状態がよくない』は外出頻度が低くなるにつれて割合が高くなっており、週1回で41.1%、ほとんど外出しない人で62.5%となっています。

地域活動への参加頻度(問29)別でみると、『健康状態がよくない』はいずれかの活動に週1回以上参加している人で15.4%、いずれの活動にも参加していない人で35.6%となっています。



		件数	とてもよい	まあよい	あまりよくない	よくない	無回答
全体		1,972	151	1,275	386	94	66
		100.0	7.7	64.7	19.6	4.8	3.3
年齢	65～69歳	360	47	259	40	3	11
		100.0	13.1	71.9	11.1	0.8	3.1
	70～74歳	492	43	351	69	20	9
		100.0	8.7	71.3	14.0	4.1	1.8
	75～79歳	403	26	281	69	13	14
		100.0	6.5	69.7	17.1	3.2	3.5
80～84歳		329	23	180	95	18	13
		100.0	7.0	54.7	28.9	5.5	4.0
	85～89歳	236	6	122	70	23	15
	100.0	2.5	51.7	29.7	9.7	6.4	
90歳以上	129	4	68	38	15	4	
	100.0	3.1	52.7	29.5	11.6	3.1	
外出頻度	ほとんど外出しない	155	6	48	65	32	4
		100.0	3.9	31.0	41.9	20.6	2.6
	週1回	270	12	131	92	19	16
		100.0	4.4	48.5	34.1	7.0	5.9
	週2～4回	801	39	570	142	28	22
	100.0	4.9	71.2	17.7	3.5	2.7	
週5回以上	705	92	509	77	9	18	
	100.0	13.0	72.2	10.9	1.3	2.6	
地域活動参加頻度	いずれかで「週1回以上」	897	106	634	118	20	19
		100.0	11.8	70.7	13.2	2.2	2.1
	いずれかで「月1回以上週1回未満」	176	6	128	32	6	4
		100.0	3.4	72.7	18.2	3.4	2.3
	いずれかで「年に数回」	154	5	102	29	9	9
	100.0	3.2	66.2	18.8	5.8	5.8	
いずれにも「参加していない」	587	21	340	164	45	17	
	100.0	3.6	57.9	27.9	7.7	2.9	

8-2 現在の幸福度

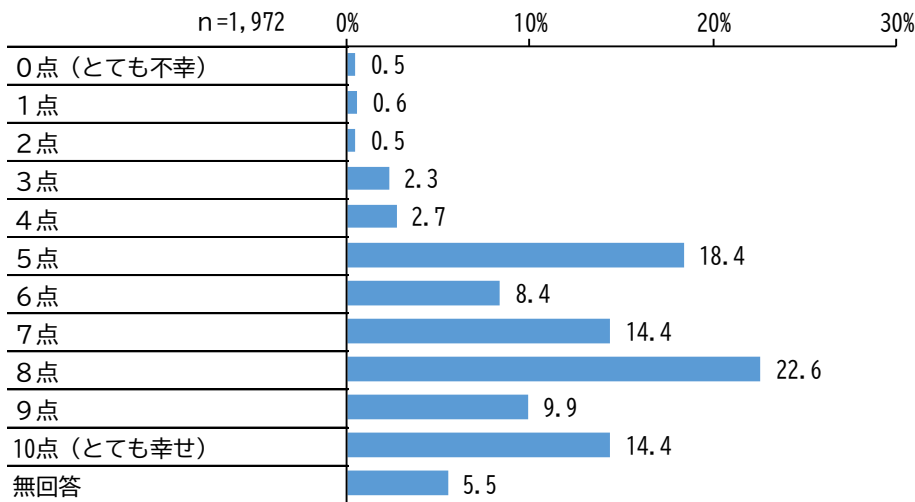
問39 あなたは、現在どの程度幸せですか（「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点として、ご記入ください）。（点数に○をつけてください。）

現在の幸福度（0点（とても不幸）から10点（とても幸せ）まで）は、「8点」（22.6%）が最も高く、次いで「5点」（18.4%）となっています。「8点」以上と答えた人は合計46.9%で、全体の平均点は7.1点となっています。

性別で見ると、「9～10点」は女性の方が高くなっています。

年齢別で見ると、85～89歳では「9～10点」が最も高く、90歳以上では「5～6点」が最も高くなっています。

地域活動への参加頻度別で見ると、「9～10点」はいずれかの活動に週1回以上参加している人で28.0%、いずれの活動にも参加していない人で19.4%となっています。



	件数	0	5	7	9	無回答	
		4点	6点	8点	10点		
全体	1,972	129	528	729	478	108	
	100.0	6.5	26.8	37.0	24.2	5.5	
性別	男性	865	73	245	314	187	46
	100.0	8.4	28.3	36.3	21.6	5.3	
女性	1,078	54	276	405	284	59	
	100.0	5.0	25.6	37.6	26.3	5.5	
年齢	65～69歳	360	22	92	157	74	15
	100.0	6.1	25.6	43.6	20.6	4.2	
	70～74歳	492	36	124	185	125	22
	100.0	7.3	25.2	37.6	25.4	4.5	
	75～79歳	403	23	98	168	95	19
	100.0	5.7	24.3	41.7	23.6	4.7	
	80～84歳	329	23	93	106	88	19
100.0	7.0	28.3	32.2	26.7	5.8		
85～89歳	236	15	67	66	68	20	
	100.0	6.4	28.4	28.0	28.8	8.5	
90歳以上	129	8	46	40	24	11	
	100.0	6.2	35.7	31.0	18.6	8.5	
地域活動参加頻度	いずれかで「週1回以上」	897	35	219	363	251	29
	100.0	3.9	24.4	40.5	28.0	3.2	
	いずれかで「月1回以上週1回」	176	11	33	79	45	8
	100.0	6.3	18.8	44.9	25.6	4.5	
	いずれかで「年に数回」	154	9	43	58	34	10
100.0	5.8	27.9	37.7	22.1	6.5		
いずれにも「参加していない」	587	63	197	182	114	31	
	100.0	10.7	33.6	31.0	19.4	5.3	

II 調査の結果 1 一般高齢者調査

友人・知人と会う頻度（問 36 (1)）別でみると、友人・知人と会う頻度が高いほど幸福度が高く、「毎日ある」では「9～10 点」（38.8%）が約4割と高くなっています。

現在の健康状態（問 38）別でみると、健康状態がよいほど幸福度が高く、「とてもよい」では「9～10 点」（57.0%）が5割以上と高くなっています。

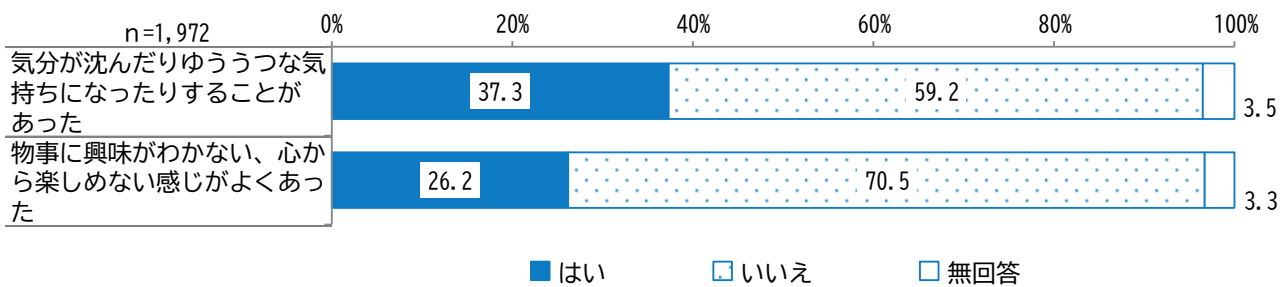
		件数	0 ～ 4 点	5 ～ 6 点	7 ～ 8 点	9 ～ 1 0 点	無 回 答
全 体		1,972 100.0	129 6.5	528 26.8	729 37.0	478 24.2	108 5.5
友 人 等 と 会 う 頻 度	毎日ある	85 100.0	1 1.2	17 20.0	31 36.5	33 38.8	3 3.5
	週に何度かある	465 100.0	20 4.3	110 23.7	182 39.1	140 30.1	13 2.8
	月に何度かある	521 100.0	22 4.2	121 23.2	232 44.5	125 24.0	21 4.0
	年に何度かある	399 100.0	24 6.0	112 28.1	158 39.6	89 22.3	16 4.0
	ほとんどない	446 100.0	60 13.5	162 36.3	122 27.4	83 18.6	19 4.3
現 在 の 健 康 状 態	とてもよい	151 100.0	1 0.7	15 9.9	47 31.1	86 57.0	2 1.3
	まあよい	1,275 100.0	39 3.1	316 24.8	546 42.8	332 26.0	42 3.3
	あまりよくない	386 100.0	51 13.2	161 41.7	110 28.5	45 11.7	19 4.9
	よくない	94 100.0	35 37.2	27 28.7	16 17.0	11 11.7	5 5.3

8-3 心の健康について

問40 この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか。(○は1つ)

問41 この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか。(○は1つ)

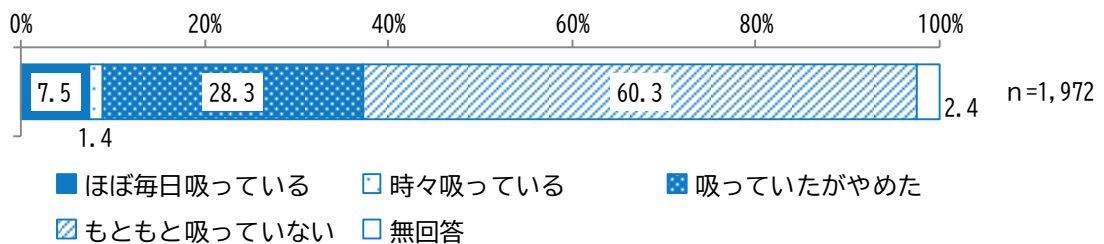
この1か月間で「気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがあった」「どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくあった」かどうかについては、「はい」がそれぞれ37.3%、26.2%となっています。



8-4 喫煙について

問42 タバコは吸っていますか。(○は1つ)

「もともと吸っていない」(60.3%)が最も高く、次いで「吸っていたがやめた」(28.3%)となっており、『喫煙している』(「ほぼ毎日吸っている」「時々吸っている」の計)は8.9%となっています。



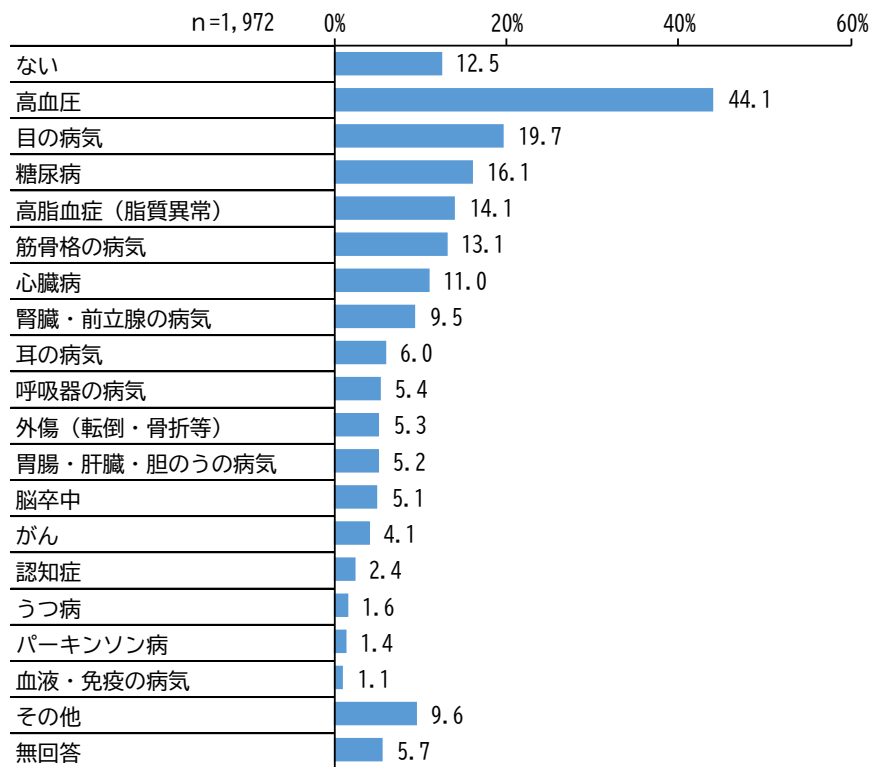
8-5 現在治療中、または後遺症のある病気

問43 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか。(〇はいくつでも)

「高血圧」(44.1%)が最も高く、次いで「目の病気」(19.7%)、「糖尿病」(16.1%)、「高脂血症(脂質異常)」(14.1%)、「筋骨格の病気(骨粗しょう症、関節症等)」(13.1%)となっています。また、「ない」は12.5%となっています。

性別で見ると、「腎臓・前立腺の病気」は男性で高く、「筋骨格の病気」は女性で高くなっています。

年齢別で見ると、多くの病気は年齢が上がるにつれて割合が高く、「高血圧」「目の病気」「筋骨格の病気」「心臓病」「腎臓・前立腺の病気」「耳の病気」「外傷」「認知症(アルツハイマー病等)」「血液・免疫の病気」は90歳以上で最も高くなっています。



	件数	ない	高血圧	目の病気	糖尿病	高脂血症	筋骨格の病気	心臓病	腎臓・前立腺の病気	耳の病気	呼吸器の病気	外傷	胆胃腸の肝臓病	脳卒中	がん	認知症	うつ病	パーキンソン病	血液・免疫の病気	その他	無回答	
全体	1,972	247	869	389	318	279	259	217	187	119	106	105	102	101	81	48	31	28	22	189	112	
	100.0	12.5	44.1	19.7	16.1	14.1	13.1	11.0	9.5	6.0	5.4	5.3	5.2	5.1	4.1	2.4	1.6	1.4	1.1	9.6	5.7	
性別																						
男性	865	101	371	157	164	93	49	127	152	58	59	33	53	57	40	19	12	12	7	78	44	
	100.0	11.7	42.9	18.2	19.0	10.8	5.7	14.7	17.6	6.7	6.8	3.8	6.1	6.6	4.6	2.2	1.4	1.4	0.8	9.0	5.1	
女性	1,078	140	486	226	149	180	209	85	30	60	44	71	46	44	41	28	19	16	14	108	64	
	100.0	13.0	45.1	21.0	13.8	16.7	19.4	7.9	2.8	5.6	4.1	6.6	4.3	4.1	3.8	2.6	1.8	1.5	1.3	10.0	5.9	
年齢																						
65~69歳	360	78	127	47	48	50	24	24	15	11	12	7	14	18	12	1	4	2	4	43	15	
	100.0	21.7	35.3	13.1	13.3	13.9	6.7	6.7	4.2	3.1	3.3	1.9	3.9	5.0	3.3	0.3	1.1	0.6	1.1	11.9	4.2	
70~74歳	492	84	207	94	84	74	44	47	35	21	17	13	22	21	20	5	6	6	4	44	25	
	100.0	17.1	42.1	19.1	17.1	15.0	8.9	9.6	7.1	4.3	3.5	2.6	4.5	4.3	4.1	1.0	1.2	1.2	0.8	8.9	5.1	
75~79歳	403	39	191	81	72	65	40	46	49	17	25	19	14	18	16	10	8	9	6	38	26	
	100.0	9.7	47.4	20.1	17.9	16.1	9.9	11.4	12.2	4.2	6.2	4.7	3.5	4.5	4.0	2.5	2.0	2.2	1.5	9.4	6.5	
80~84歳	329	25	145	75	56	53	63	39	34	31	27	21	24	22	12	12	6	4	4	25	21	
	100.0	7.6	44.1	22.8	17.0	16.1	19.1	11.9	10.3	9.4	8.2	6.4	7.3	6.7	3.6	3.6	1.8	1.2	1.2	7.6	6.4	
85~89歳	236	11	122	55	41	23	53	34	30	23	15	27	18	16	14	12	5	7	2	22	15	
	100.0	4.7	51.7	23.3	17.4	9.7	22.5	14.4	12.7	9.7	6.4	11.4	7.6	6.8	5.9	5.1	2.1	3.0	0.8	9.3	6.4	
90歳以上	129	7	67	31	14	9	32	24	20	15	7	17	8	5	7	8	2	-	2	13	6	
	100.0	5.4	51.9	24.0	10.9	7.0	24.8	18.6	15.5	11.6	5.4	13.2	6.2	3.9	5.4	6.2	1.6	-	1.6	10.1	4.7	

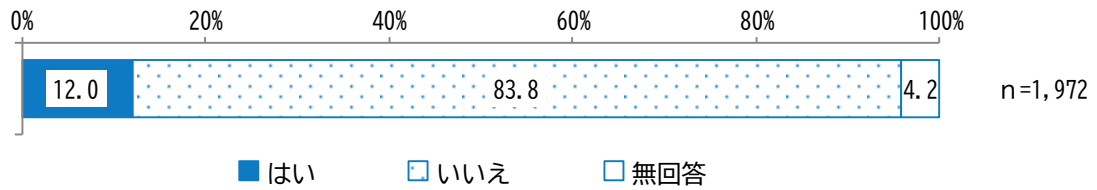
## (9) 認知症について

### 9-1 認知症について

問44 認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人がいますか。(○は1つ)

自身または家族で認知症の症状がある人がいるかどうかについては、「はい」が12.0%となっています。

認定状況別でみると、「はい」は要支援1で21.1%、要支援2で18.8%と高くなっています。

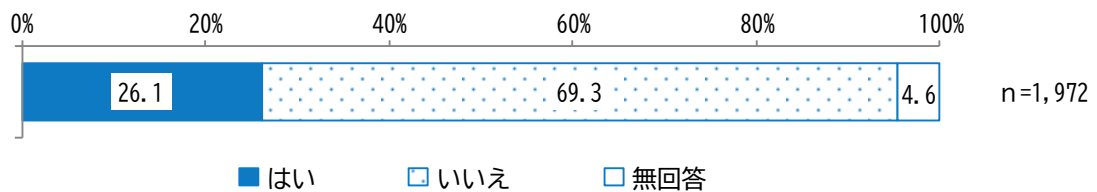


	件数	はい	いいえ	無回答
全体	1,972	236	1,653	83
	100.0	12.0	83.8	4.2
受けていない	1,486	140	1,299	47
	100.0	9.4	87.4	3.2
要支援1	246	52	182	12
	100.0	21.1	74.0	4.9
要支援2	181	34	131	16
	100.0	18.8	72.4	8.8

問45 認知症に関する相談窓口を知っていますか。(○は1つ)

認知症に関する相談窓口の認知度については、「はい」が26.1%となっています。

認定状況別でみると、「はい」は要支援1で32.9%と高くなっています。



	件数	はい	いいえ	無回答
全体	1,972	515	1,367	90
	100.0	26.1	69.3	4.6
受けていない	1,486	373	1,058	55
	100.0	25.1	71.2	3.7
要支援1	246	81	152	13
	100.0	32.9	61.8	5.3
要支援2	181	50	117	14
	100.0	27.6	64.6	7.7

(10) 介護保険制度および高齢者福祉施策について

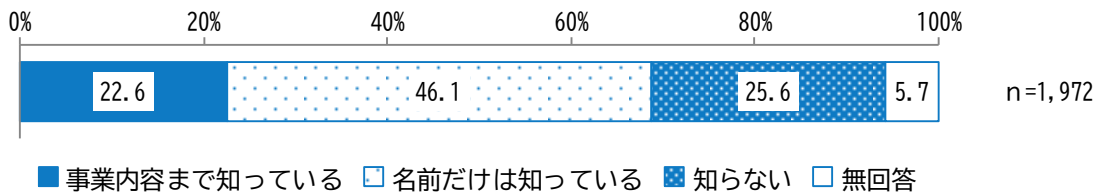
10-1 地域包括支援センターの認知度

問46 あなたは、地域包括支援センターを知っていますか。(○は1つ)

「名前だけは知っている」(46.1%)が最も高く、「事業内容まで知っている」は22.6%、『名前を知っている』(「事業内容まで知っている」「名前だけは知っている」の計)は68.7%となっています。一方、「知らない」は25.6%となっています。

家族構成別でみると、『名前を知っている』は一人暮らしで76.9%、夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)で55.1%となっています。

認定状況別でみると、「事業内容まで知っている」は要支援1で45.5%、要支援2で42.5%となっています。



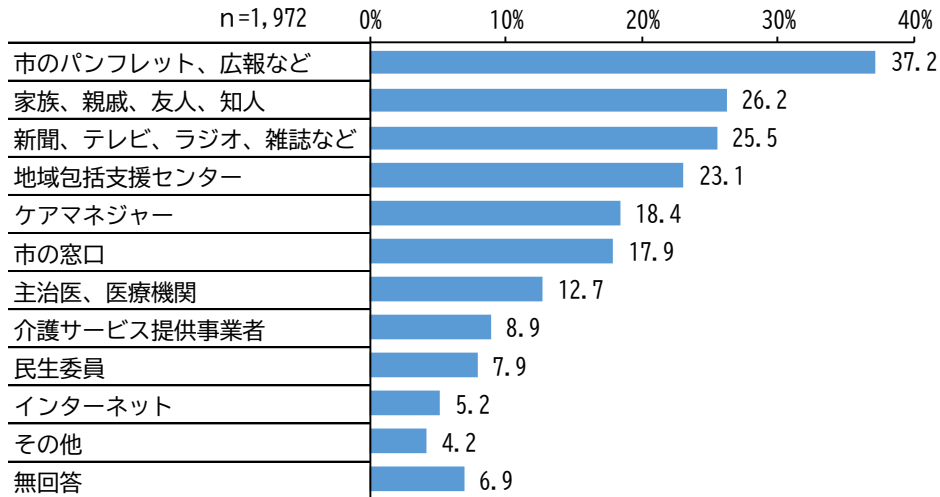
	件数	知事 業 て 内 容 ま で	知 名 つ 前 で だ い け る は	知 ら な い	無 回 答	
全 体	1,972	445	910	504	113	
	100.0	22.6	46.1	25.6	5.7	
家 族 構 成	一人暮らし	294	76	150	47	21
		100.0	25.9	51.0	16.0	7.1
	夫婦2人暮らし (配偶者65歳以上)	663	142	292	201	28
		100.0	21.4	44.0	30.3	4.2
	夫婦2人暮らし (配偶者64歳以下)	78	15	28	28	7
	100.0	19.2	35.9	35.9	9.0	
息子・娘との2世帯	537	120	260	128	29	
	100.0	22.3	48.4	23.8	5.4	
その他	344	84	153	90	17	
	100.0	24.4	44.5	26.2	4.9	
認 定 状 況	受けていない	1,486	239	703	470	74
		100.0	16.1	47.3	31.6	5.0
	要支援1	246	112	114	6	14
	100.0	45.5	46.3	2.4	5.7	
要支援2	181	77	71	18	15	
	100.0	42.5	39.2	9.9	8.3	



10-2 介護保険制度や高齢者サービスについての情報源

問47 介護保険制度や高齢者に対するサービスなどに関する情報をどこから得ていますか。(〇はいくつでも)

「市のパンフレット、広報など」(37.2%)が最も高く、次いで「家族、親戚、友人、知人」(26.2%)、「新聞、テレビ、ラジオ、雑誌など」(25.5%)、「地域包括支援センター」(23.1%)となっています。

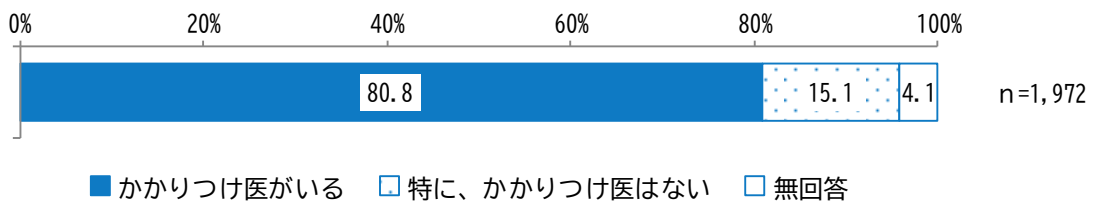


10-3 かかりつけ医の有無

問48 あなたには健康状態や病気のことを相談する身近な「かかりつけ医」がいますか。(〇は1つ)

「かかりつけ医がいる」人は80.8%となっています。

家族構成別でみると、夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)では「特に、かかりつけ医はない」が26.9%と高くなっています。

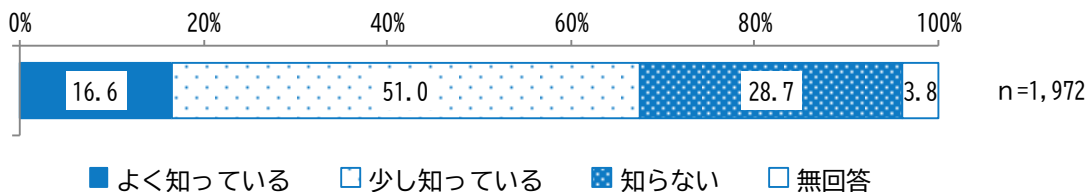


	件数	かかりつけ医	特に、かかりつけ医はない	無回答
全体	1,972	1,594	297	81
	100.0	80.8	15.1	4.1
一人暮らし	294	233	45	16
	100.0	79.3	15.3	5.4
夫婦2人暮らし (配偶者65歳以上)	663	530	104	29
	100.0	79.9	15.7	4.4
夫婦2人暮らし (配偶者64歳以下)	78	54	21	3
	100.0	69.2	26.9	3.8
息子・娘との2世帯	537	464	56	17
	100.0	86.4	10.4	3.2
その他	344	272	65	7
	100.0	79.1	18.9	2.0

10-4 訪問診療や訪問看護の認知度

問49 自宅で訪問診療（医師の往診を含む）や訪問看護を受けられることを、知っていますか。（○は1つ）

「少し知っている」（51.0%）が最も高く、『知っている』（「よく知っている」「少し知っている」の計）は67.6%となっています。

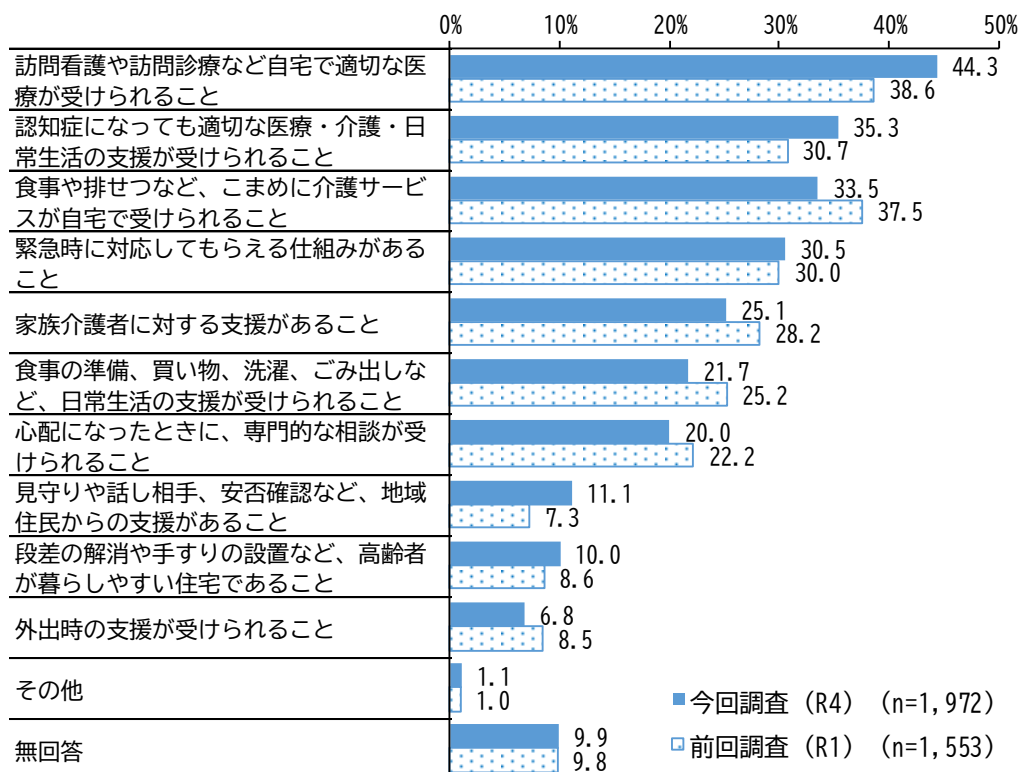


10-5 住み慣れた地域で暮らし続けるために重要なこと

問50 住み慣れた地域で暮らし続けるために、どのようなことが重要だとお考えですか。（○は3つまで）

「訪問看護や訪問診療など自宅で適切な医療が受けられること」（44.3%）が最も高く、次いで「認知症になっても適切な医療・介護・日常生活の支援が受けられること」（35.3%）、「食事や排せつなど、こまめに介護サービスが自宅で受けられること」（33.5%）、「緊急時に対応してもらえる仕組みがあること」（30.5%）、「家族介護者に対する支援があること」（25.1%）となっています。

前回調査と比べると、「認知症になっても適切な医療・介護・日常生活の支援が受けられること」が第3位から第2位へ、「見守りや話し相手、安否確認など、地域住民からの支援があること」が第10位から第8位へ、それぞれ順位を上げています。



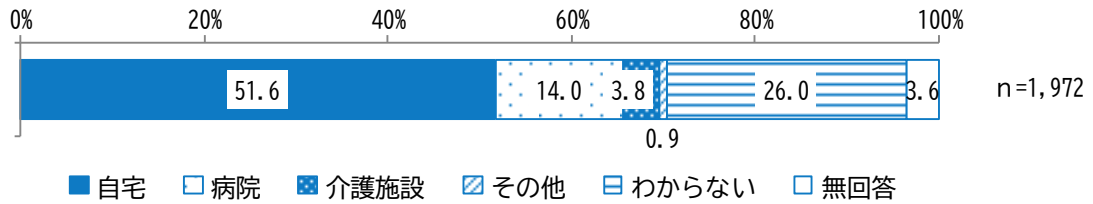
10-6 人生の最期を迎えたい場所

問51 あなたは、人生の最期を、どこで迎えたいですか。(○は1つ)

「自宅」(51.6%)が最も高く、次いで「わからない」(26.0%)、「病院」(14.0%)、「介護施設」(3.8%)となっています。

家族構成別でみると、「自宅」は一人暮らしで38.4%と低くなっています。

認定状況別でみると、「病院」は要支援1で19.5%と高くなっています。



		件数	自宅	病院	介護施設	その他	わからない	無回答
全体		1,972 100.0	1,018 51.6	277 14.0	75 3.8	18 0.9	513 26.0	71 3.6
家族構成	一人暮らし	294 100.0	113 38.4	55 18.7	14 4.8	4 1.4	94 32.0	14 4.8
	夫婦2人暮らし (配偶者65歳以上)	663 100.0	357 53.8	76 11.5	24 3.6	7 1.1	174 26.2	25 3.8
	夫婦2人暮らし (配偶者64歳以下)	78 100.0	33 42.3	12 15.4	4 5.1	1 1.3	25 32.1	3 3.8
	息子・娘との2世帯	537 100.0	302 56.2	82 15.3	15 2.8	3 0.6	121 22.5	14 2.6
	その他	344 100.0	185 53.8	44 12.8	16 4.7	3 0.9	89 25.9	7 2.0
認定状況	受けていない	1,486 100.0	765 51.5	189 12.7	57 3.8	16 1.1	417 28.1	42 2.8
	要支援1	246 100.0	124 50.4	48 19.5	13 5.3	2 0.8	46 18.7	13 5.3
	要支援2	181 100.0	100 55.2	31 17.1	2 1.1	-	37 20.4	11 6.1

10-7 看取りについて

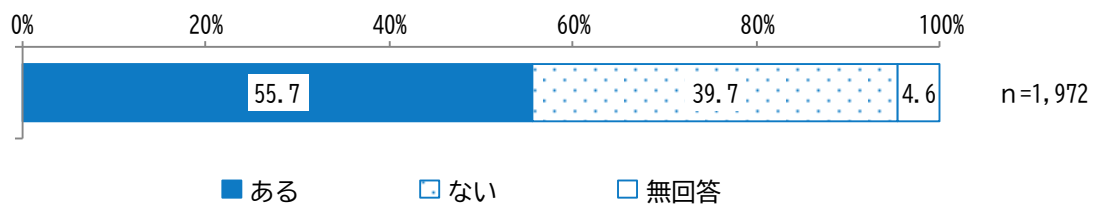
問52 看取りに関することについてお聞きします。(それぞれ○は1つ)

(1) あなたは、人生の最終段階における医療・介護について、これまでに考えたことがありますか。

人生の最終段階の医療・介護について考えたことが「ある」人は 55.7%となっています。

家族構成別でみると、「ある」は夫婦2人暮らし（配偶者 64 歳以下）で 47.4%と低くなっています。

認定状況別でみると、「ある」は要支援1で 65.9%と高くなっています。



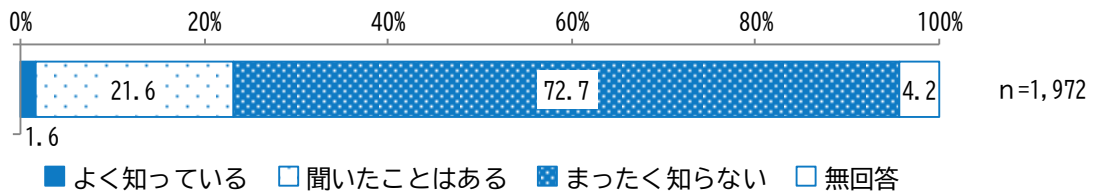
		件数	ある	ない	無回答
全 体		1,972 100.0	1,099 55.7	783 39.7	90 4.6
家 族 構 成	一人暮らし	294 100.0	182 61.9	93 31.6	19 6.5
	夫婦2人暮らし (配偶者65歳以上)	663 100.0	374 56.4	263 39.7	26 3.9
	夫婦2人暮らし (配偶者64歳以下)	78 100.0	36 46.2	37 47.4	5 6.4
	息子・娘との2世帯	537 100.0	300 55.9	216 40.2	21 3.9
	その他	344 100.0	181 52.6	154 44.8	9 2.6
認 定 状 況	受けていない	1,486 100.0	804 54.1	630 42.4	52 3.5
	要支援1	246 100.0	162 65.9	69 28.0	15 6.1
	要支援2	181 100.0	104 57.5	63 34.8	14 7.7

(2) あなたは、アドバンス・ケア・プランニング（ACP、愛称：人生会議）について知っていますか。（○は1つ）

アドバンス・ケア・プランニングの認知度は、「まったく知らない」（72.7%）が最も高く、『言葉は知っている』（「よく知っている」「聞いたことはある」の計）は23.2%となっています。

家族構成別でみると、『言葉は知っている』は一人暮らしで30.2%と高くなっています。

認定状況別でみると、『言葉は知っている』は要支援2で17.1%と低くなっています。



		件数	よく知っている	聞いたことはある	まったく知らない	無回答
全体		1,972 100.0	32 1.6	425 21.6	1,433 72.7	82 4.2
家族構成	一人暮らし	294 100.0	11 3.7	78 26.5	191 65.0	14 4.8
	夫婦2人暮らし (配偶者65歳以上)	663 100.0	8 1.2	132 19.9	499 75.3	24 3.6
	夫婦2人暮らし (配偶者64歳以下)	78 100.0	4 5.1	15 19.2	55 70.5	4 5.1
	息子・娘との2世帯	537 100.0	4 0.7	127 23.6	387 72.1	19 3.5
	その他	344 100.0	4 1.2	64 18.6	266 77.3	10 2.9
認定状況	受けていない	1,486 100.0	19 1.3	324 21.8	1,096 73.8	47 3.2
	要支援1	246 100.0	7 2.8	61 24.8	162 65.9	16 6.5
	要支援2	181 100.0	2 1.1	29 16.0	138 76.2	12 6.6

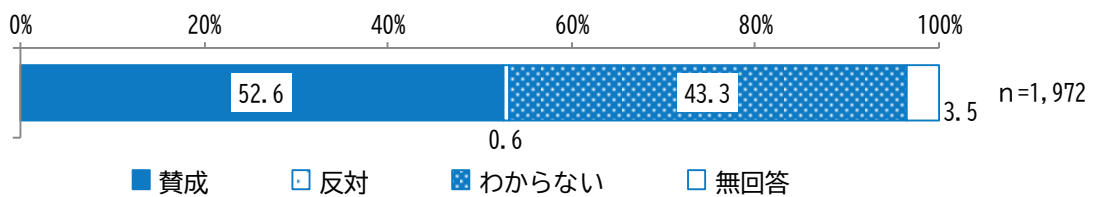
(3) 人生の最終段階の医療・療養について、あなたの意思に沿った医療を受けたり療養をするためには、ご家族等や医療介護関係者等とあらかじめ話し合い、また繰り返し話し合うこと（アドバンス・ケア・プランニング）が重要と言われています。このような話し合いを進めることについて、あなたはどのように思いますか。

(○は1つ)

アドバンス・ケア・プランニングに対する賛否の考えは、「賛成」が 52.6%、「反対」が 0.6%、「わからない」が 43.3%となっています。

家族構成別で見ると、どの類型においても「賛成」が高くなっています。

認定状況別で見ると、要支援2で「賛成」が 45.3%と低くなっています。



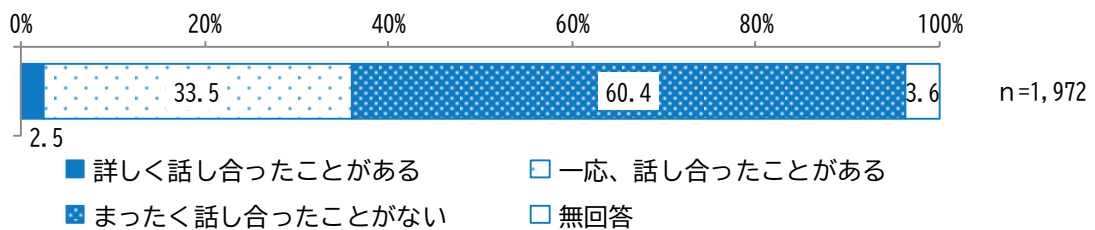
		件数	賛成	反対	わからない	無回答
全 体		1,972 100.0	1,038 52.6	11 0.6	854 43.3	69 3.5
家 族 構 成	一人暮らし	294 100.0	154 52.4	2 0.7	121 41.2	17 5.8
	夫婦2人暮らし (配偶者65歳以上)	663 100.0	375 56.6	5 0.8	262 39.5	21 3.2
	夫婦2人暮らし (配偶者64歳以下)	78 100.0	40 51.3	-	34 43.6	4 5.1
	息子・娘との2世帯	537 100.0	265 49.3	2 0.4	257 47.9	13 2.4
	その他	344 100.0	178 51.7	2 0.6	157 45.6	7 2.0
認 定 状 況	受けていない	1,486 100.0	796 53.6	10 0.7	638 42.9	42 2.8
	要支援1	246 100.0	135 54.9	-	102 41.5	9 3.7
	要支援2	181 100.0	82 45.3	1 0.6	87 48.1	11 6.1

(4) 人生の最終段階において、受たい医療・介護、受たくない医療・介護について、ご家族等や医療介護関係者と話し合ったことはありますか。(〇は1つ)

アドバンス・ケア・プランニングの実施の有無は、「まったく話し合ったことがない」(60.4%)が最も高く、『話し合ったことがある』(「詳しく話し合ったことがある」「一応、話し合ったことはある」の計)は36.0%となっています。

家族構成別でみると、『話し合ったことがある』は夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)で26.9%と低くなっています。

認定状況別でみると、『話し合ったことがある』は要支援1で44.7%と高くなっています。

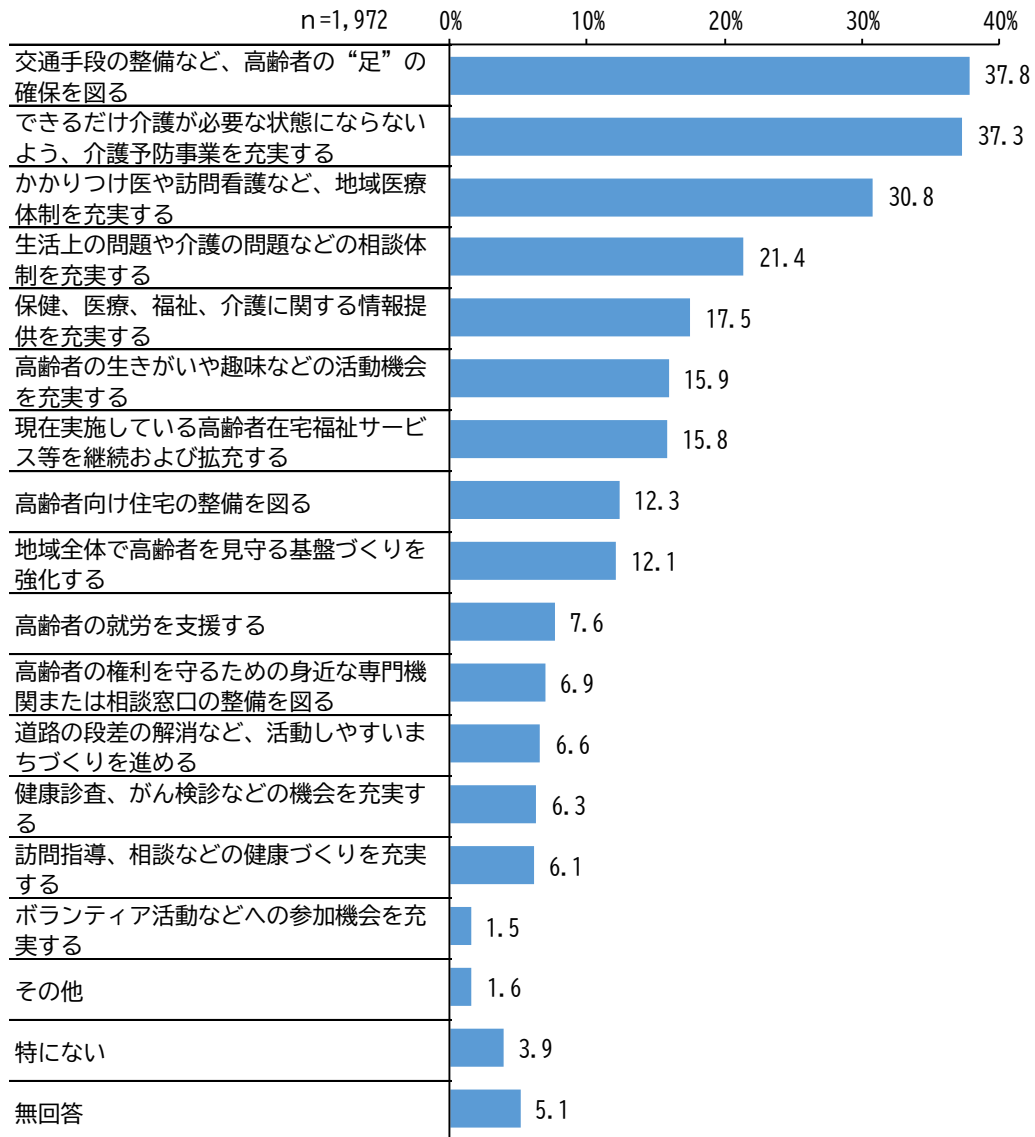


		件数	あ る た こ と が	あ る た こ と は	一 応 、 た と し	な い た こ と が し	ま た た と し	無 回 答			
全 体		1,972	49	661	1,191	71	100.0	2.5	33.5	60.4	3.6
家 族 構 成	一人暮らし	294	8	106	167	13	100.0	2.7	36.1	56.8	4.4
	夫婦2人暮らし (配偶者65歳以上)	663	18	226	397	22	100.0	2.7	34.1	59.9	3.3
	夫婦2人暮らし (配偶者64歳以下)	78	3	18	54	3	100.0	3.8	23.1	69.2	3.8
	息子・娘との2世帯	537	10	196	314	17	100.0	1.9	36.5	58.5	3.2
	その他	344	8	100	227	9	100.0	2.3	29.1	66.0	2.6
認 定 状 況	受けていない	1,486	25	476	950	35	100.0	1.7	32.0	63.9	2.4
	要支援1	246	11	99	116	20	100.0	4.5	40.2	47.2	8.1
	要支援2	181	8	65	95	13	100.0	4.4	35.9	52.5	7.2

10-8 市の高齢者施策について望むこと

問53 市の高齢者施策に関して、どのようなことを望みますか。(〇は3つまで)

「交通手段の整備など、高齢者の“足”の確保を図る」(37.8%)が最も高く、次いで「できるだけ介護が必要な状態にならないよう、介護予防事業を充実する」(37.3%)、「かかりつけ医や訪問看護など、地域医療体制を充実する」(30.8%)、「生活上の問題や介護の問題などの相談体制を充実する」(21.4%)、「保健、医療、福祉、介護に関する情報提供を充実する」(17.5%)となっています。





年齢別でみると、75 歳以上では「できるだけ介護が必要な状態にならないよう、介護予防事業を充実する」が最も高くなっています。

家族構成別でみると、一人暮らし及び息子・娘との2世帯では「できるだけ介護が必要な状態にならないよう、介護予防事業を充実する」が最も高くなっています。

認定状況別でみると、要支援1では「できるだけ介護が必要な状態にならないよう、介護予防事業を充実する」が最も高くなっています。

中学校区別でみると、安城南・桜井・安祥では「できるだけ介護が必要な状態にならないよう、介護予防事業を充実する」、篠目では「できるだけ介護が必要な状態にならないよう、介護予防事業を充実する」「かかりつけ医や訪問看護など、地域医療体制を充実する」が、それぞれ最も高くなっています。

	件数	年齢者の「足」の確保を図る	介護予防事業を充実する	できるだけ介護が必要な状態にならないよう、介護予防事業を充実する	かかりつけ医や訪問看護など、地域医療体制を充実する	生活の問題や介護の問題などの相談や介護の質問に関する情報提供を充実する	保健、医療、福祉、介護に関する情報提供を充実する	高齢者の活動機会を充実する	在宅福祉サービス等を継承する	現在実施している高齢者向け住宅の整備を図る	地域全体で高齢者を見守る基盤づくりを強化する	高齢者の就労を支援する	相談窓口の整備を図る	高齢者の権利を守るための身近な専門機関または活動の段差の解消など、活動しやすいまちづくりを進める	健康診査、がん検診などの機会を充実する	訪問指導、相談などの健康づくりを充実する	ボランティア活動などへの参加機会を充実する	その他	特になし	無回答	
全体	1,972 100.0	745 37.8	735 37.3	608 30.8	422 21.4	345 17.5	313 15.9	312 15.8	243 12.3	238 12.1	150 7.6	137 6.9	130 6.6	124 6.3	121 6.1	130 6.6	121 6.1	30 1.5	32 1.6	76 3.9	101 5.1
性別																					
男性	865 100.0	300 34.7	299 34.6	271 31.3	185 21.4	160 18.5	152 17.6	129 14.9	117 13.5	113 13.1	82 9.5	66 7.6	41 4.7	73 8.4	47 5.4	17 2.0	19 2.2	38 4.4	41 4.7		
女性	1,078 100.0	433 40.2	427 39.6	329 30.5	231 21.4	178 16.5	159 14.7	179 16.6	125 11.6	124 11.5	67 6.2	69 6.4	87 8.1	51 4.7	73 6.8	13 1.2	13 1.2	37 3.4	53 4.9		
年齢																					
65～69歳	360 100.0	138 38.3	121 33.6	90 25.0	95 26.4	64 17.8	72 20.0	58 16.1	61 16.9	43 11.9	49 13.6	30 8.3	12 3.3	28 7.8	16 4.4	9 2.5	7 1.9	15 4.2	7 1.9		
70～74歳	492 100.0	209 42.5	167 33.9	142 28.9	106 21.5	93 18.9	75 15.2	74 15.0	84 17.1	56 11.4	54 11.0	29 5.9	27 5.5	29 5.9	26 5.3	8 1.6	9 1.8	20 4.1	16 3.3		
75～79歳	403 100.0	148 36.7	164 40.7	133 33.0	80 19.9	66 16.4	74 18.4	61 15.1	48 11.9	46 11.4	25 6.2	27 6.7	35 8.7	29 7.2	27 6.7	6 1.5	1 0.2	12 3.0	15 3.7		
80～84歳	329 100.0	114 34.7	130 39.5	116 35.3	73 22.2	54 16.4	53 16.1	48 14.6	26 7.9	42 12.8	15 4.6	28 8.5	23 7.0	21 6.4	26 7.9	7 2.1	9 2.7	16 4.9	20 6.1		
85～89歳	236 100.0	89 37.7	99 41.9	81 34.3	37 15.7	41 17.4	21 8.9	42 17.8	14 5.9	33 14.0	3 1.3	14 5.9	24 10.2	8 3.4	15 6.4	-	6 2.5	5 1.1	26 11.0		
90歳以上	129 100.0	37 28.7	48 37.2	38 29.5	24 18.6	21 16.3	15 11.6	26 20.2	8 6.2	14 10.9	3 2.3	9 7.0	8 6.2	8 6.2	10 7.8	-	-	7 5.4	15 11.6		
家族構成																					
一人暮らし	294 100.0	103 35.0	112 38.1	81 27.6	66 22.4	58 19.7	36 12.2	45 15.3	41 13.9	29 9.9	15 5.1	18 6.1	23 7.8	16 5.4	24 8.2	3 1.0	7 2.4	12 4.1	16 5.4		
夫婦2人暮らし (配偶者65歳以上)	663 100.0	278 41.9	240 36.2	211 31.8	137 20.7	105 15.8	123 18.6	89 13.4	86 13.0	95 14.3	57 8.6	47 7.1	34 5.1	40 6.0	44 6.6	14 2.1	9 1.4	21 3.2	34 5.1		
夫婦2人暮らし (配偶者64歳以下)	78 100.0	28 35.9	24 30.8	14 17.9	13 16.7	13 16.7	10 12.8	16 20.5	16 20.5	9 11.5	11 14.1	6 7.7	4 5.1	5 6.4	2 2.6	1 1.3	3 3.8	4 5.1	3 3.8		
息子・娘との2世帯	537 100.0	198 36.9	219 40.8	177 33.0	102 19.0	105 19.6	86 16.0	78 14.5	48 8.9	62 11.5	39 7.3	30 5.6	46 8.6	41 7.6	30 5.6	4 1.3	2 0.4	25 4.7	25 4.7		
その他	344 100.0	120 34.9	124 36.0	112 32.6	89 25.9	51 14.8	53 15.4	73 21.2	51 14.8	40 11.6	26 7.6	34 9.9	21 6.1	20 5.8	16 4.7	4 1.2	9 2.6	10 2.9	13 3.8		
認定状況																					
受けていない	1,486 100.0	569 38.3	560 37.7	447 30.1	312 21.0	272 18.3	256 17.2	221 14.9	194 13.1	180 12.1	133 9.0	109 7.3	88 5.9	108 7.3	80 5.4	28 1.9	24 1.6	60 4.0	54 3.6		
要支援1	246 100.0	87 35.4	93 37.8	82 33.3	53 21.5	30 12.2	29 11.8	45 18.3	26 10.6	32 13.0	8 3.3	12 4.9	25 10.2	10 4.1	21 8.5	-	4 1.6	10 4.1	27 11.0		
要支援2	181 100.0	69 38.1	63 34.8	68 37.6	44 24.3	28 15.5	20 11.0	32 17.7	16 8.8	21 11.6	5 2.8	13 7.2	14 7.7	4 2.2	16 8.8	1 0.6	3 1.7	13 7.2			
中学校区																					
安城南	267 100.0	89 33.3	112 41.9	86 32.2	55 20.6	50 18.7	34 12.7	38 14.2	26 9.7	29 10.9	16 6.0	21 7.9	14 5.2	12 4.5	12 4.5	5 1.9	8 3.0	13 4.9	16 6.0		
安城北	283 100.0	102 36.0	98 34.6	80 28.3	64 22.6	46 16.3	53 18.7	41 14.5	45 15.9	40 14.1	29 10.2	26 9.2	20 7.1	23 8.1	17 6.0	9 3.2	2 0.7	8 2.8	15 5.3		
明祥	195 100.0	81 41.5	72 36.9	73 37.4	42 21.5	44 22.6	37 19.0	30 15.4	17 8.7	21 10.8	12 6.2	9 4.6	8 4.1	15 7.7	13 6.7	1 0.5	1 0.5	8 4.1	10 5.1		
安城西	220 100.0	114 51.8	76 34.5	71 32.3	46 20.9	41 18.6	29 13.2	38 17.3	24 10.9	27 12.3	16 7.3	11 5.0	16 7.3	10 4.5	19 8.6	3 1.4	5 2.3	4 1.8	4 1.8		
桜井	253 100.0	95 37.5	107 42.3	81 32.0	49 19.4	29 11.5	48 19.0	40 15.8	21 8.3	29 11.5	16 6.3	18 7.1	23 9.1	14 5.5	15 5.9	4 1.6	5 2.0	10 4.0	11 4.3		
東山	214 100.0	87 40.7	82 38.3	59 27.6	51 23.8	42 19.6	37 17.3	34 15.9	18 8.4	34 15.9	11 5.1	17 7.9	11 5.1	9 4.2	19 8.9	5 2.3	3 1.4	7 3.3	9 4.2		
安祥	221 100.0	80 36.2	84 38.0	67 30.3	56 25.3	32 14.5	28 12.7	45 20.4	37 16.7	26 11.8	16 7.2	16 7.2	16 7.2	14 6.3	14 6.3	2 0.9	4 1.8	7 3.2	12 5.4		
篠目	195 100.0	62 31.8	63 32.3	63 32.3	37 19.0	36 18.5	32 16.4	30 15.4	31 15.9	23 11.8	23 11.8	13 6.7	11 5.6	14 7.2	8 4.1	-	3 1.5	8 4.1	12 6.2		

Ⅱ 調査の結果 1 一般高齢者調査

10-9 高齢者の福祉・介護・医療についての意見・要望

問54 高齢者の福祉・介護・医療について、ご意見・要望がありましたらご自由にお書きください。

高齢者の福祉・介護・医療については、下記のような内容で、333人から388件のご意見・ご要望をいただきました。

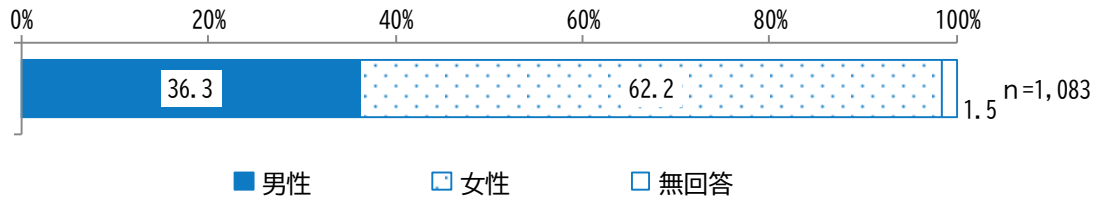
	内 容 (例)	件数
1	移動、交通について	36
2	介護保険制度について	27
3	施設福祉サービスについて	26
4	情報提供、相談、啓発等について	24
5	保健、医療について	23
6	地域活動、ボランティア等について	18
7	在宅福祉サービスについて	15
8	健康、介護予防等について	14
9	生活環境について	14
10	各種割引、税制優遇等について	11
11	サービス事業者、ケアマネジャー等の専門職について	9
12	福祉行政全般について	48
13	自身の現状、将来の不安等	72
14	アンケートに関すること	24
15	その他	27
	合 計	388

## 2 在宅介護者調査（在宅介護実態調査）

### （1）対象者の属性

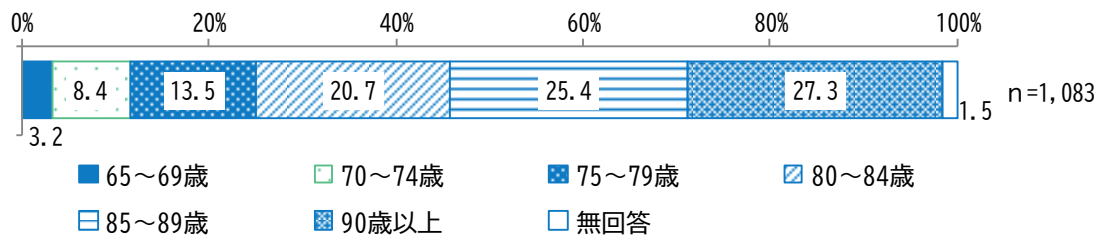
#### 1-1 性別

対象者の性別は、「男性」が36.3%、「女性」が62.2%となっています。



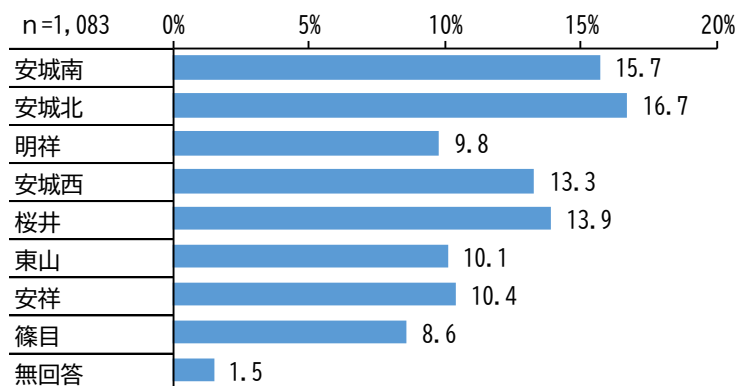
#### 1-2 年齢

「90歳以上」(27.3%)が最も高く、次いで「85～89歳」(25.4%)、「80～84歳」(20.7%)、「75～79歳」(13.5%)となっており、これらを合計した『75歳以上』は86.9%となっています。また、『75歳未満』(「65～69歳」「70～74歳」の計)は11.6%となっています。



#### 1-3 日常生活圏域（中学校区）

「安城北」(16.7%)が最も高く、「篠目」(8.6%)が最も低くなっています。

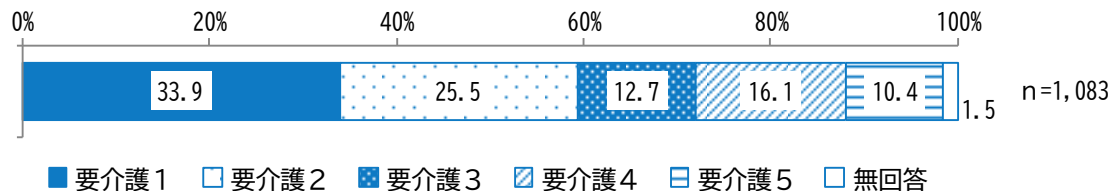


## Ⅱ 調査の結果 2 在宅介護者調査

### 1-4 要介護度

「要介護1」(33.9%)が最も高く、次いで「要介護2」(25.5%)、「要介護4」(16.1%)となっています。

重度別でみると、『軽度(要介護1・2)要介護者』が59.4%、『中・重度(要介護3~5)要介護者』が39.2%となっています。

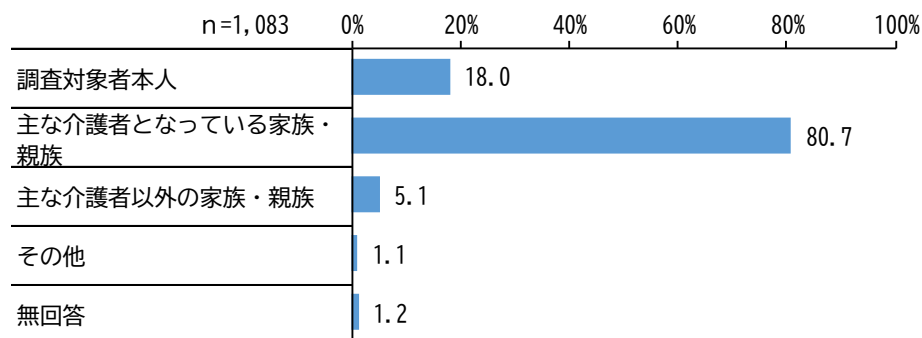


## (2) 家族や生活状況について

### 2-1 回答者

問1 現在、この調査票にご回答を頂いているのは、どなたですか。(〇はいくつでも)

回答者は、「主な介護者となっている家族・親族」が80.7%、「調査対象者本人」が18.0%、「主な介護者以外の家族・親族」が5.1%となっています。

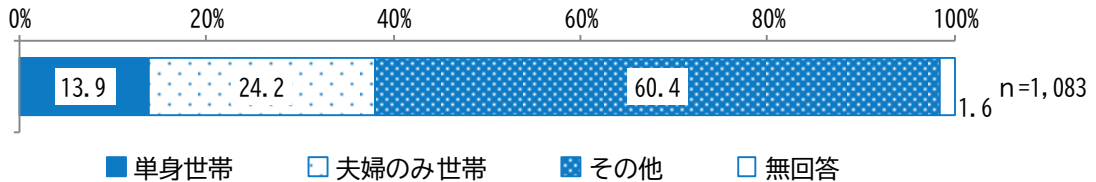


2-2 家族構成

問2 家族構成について、ご回答ください。(○は1つ)

「単身世帯」が13.9%、「夫婦のみ世帯」が24.2%、「その他」が60.4%となっています。

要介護度別でみると、「夫婦のみ世帯」は要介護5で32.7%と高くなっています。

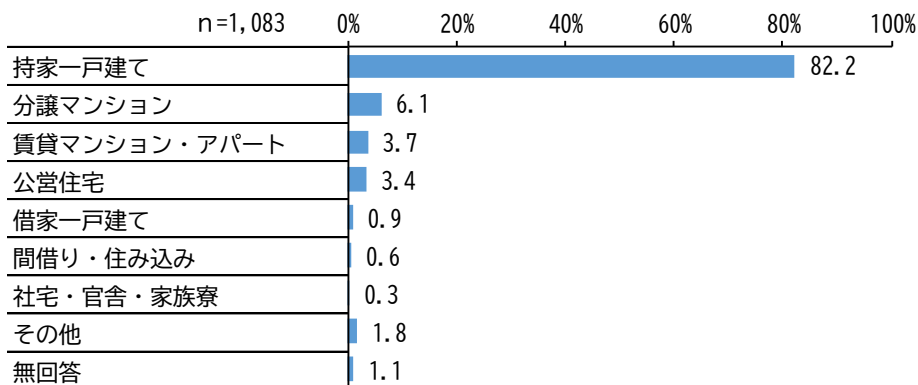


	件数	単身世帯	夫婦のみ世帯	その他	無回答
全体	1,083	150	262	654	17
	100.0	13.9	24.2	60.4	1.6
要介護1	367	59	77	223	8
	100.0	16.1	21.0	60.8	2.2
要介護2	276	32	71	170	3
	100.0	11.6	25.7	61.6	1.1
要介護3	137	20	33	83	1
	100.0	14.6	24.1	60.6	0.7
要介護4	174	23	39	109	3
	100.0	13.2	22.4	62.6	1.7
要介護5	113	16	37	59	1
	100.0	14.2	32.7	52.2	0.9

2-3 住居形態

問3 お住まいの形態について、ご回答ください。(○は1つ)

「持家一戸建て」(82.2%)が最も高く、次いで「分譲マンション」(6.1%)となっています。



Ⅱ 調査の結果 2 在宅介護者調査

2-4 施設等への入所・入居の検討状況

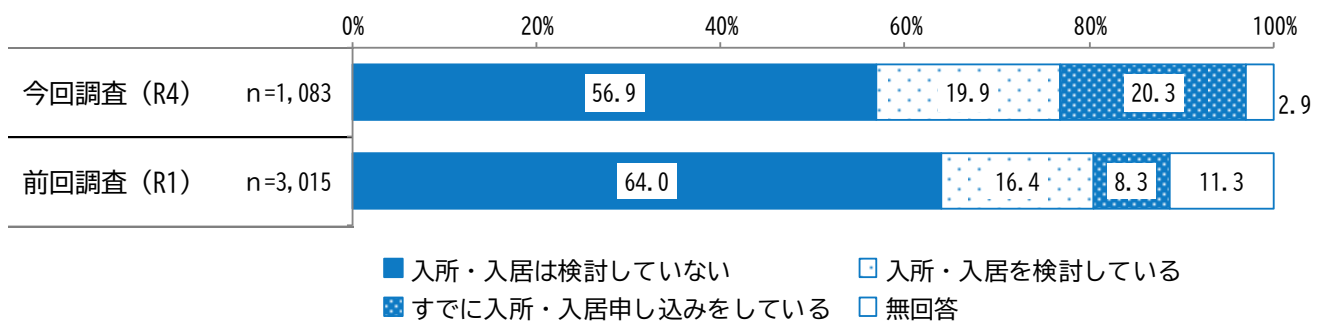
問4 現時点での、施設等への入所・入居の検討状況について、ご回答ください。  
(○は1つ)

「入所・入居は検討していない」(56.9%)が最も高く、『入所・入居を検討した』(「入所・入居を検討している」「すでに入所・入居申し込みをしている」の計)は40.2%となっています。

家族構成別でみると、『入所・入居を検討した』は単身世帯で47.4%と高くなっています。

要介護度別でみると、『入所・入居を検討した』は要介護3・4で5割以上と高くなっています。

前回調査と比べると、『入所・入居を検討した』は24.7%から40.2%へと15.5ポイント上昇しています。



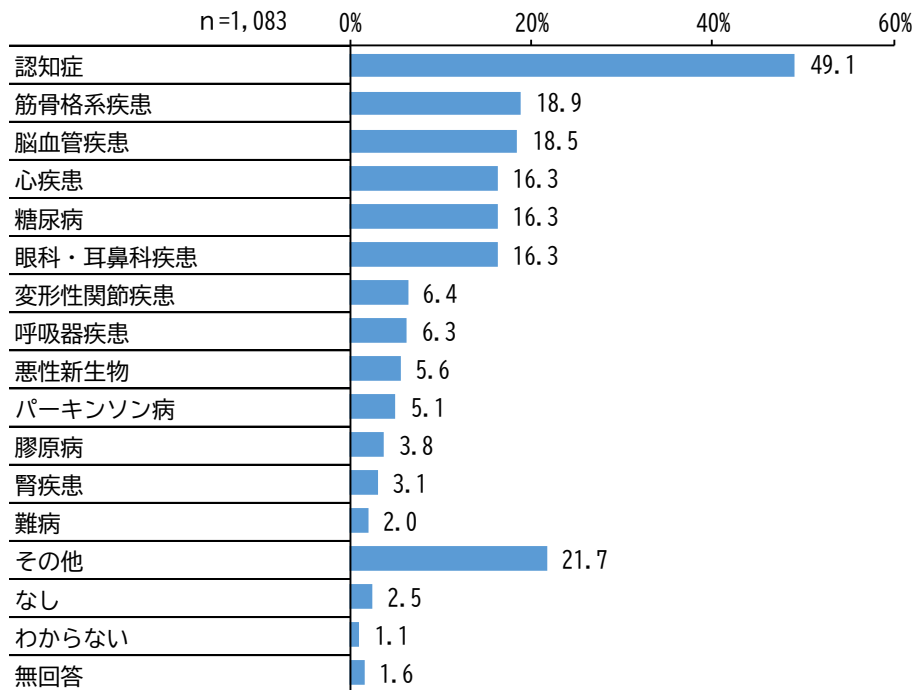
		件数	い 検入 討所 し・ て入 い居 なは	検入 討所 し・ て入 い居 るを	を入す し居で て申に いし入 る込所 み・	無 回 答
全 体		1,083 100.0	616 56.9	216 19.9	220 20.3	31 2.9
家 族 構 成	単身世帯	150 100.0	75 50.0	28 18.7	43 28.7	4 2.7
	夫婦のみ世帯	262 100.0	156 59.5	48 18.3	52 19.8	6 2.3
	その他	654 100.0	378 57.8	140 21.4	125 19.1	11 1.7
要 介 護 度	要介護1	367 100.0	227 61.9	84 22.9	41 11.2	15 4.1
	要介護2	276 100.0	173 62.7	60 21.7	37 13.4	6 2.2
	要介護3	137 100.0	62 45.3	26 19.0	45 32.8	4 2.9
	要介護4	174 100.0	83 47.7	30 17.2	59 33.9	2 1.1
	要介護5	113 100.0	61 54.0	14 12.4	35 31.0	3 2.7

2-5 現在抱えている傷病

問5 ご本人が現在抱えている傷病について、ご回答ください。(〇はいくつでも)

「認知症」(49.1%)が最も高く、次いで「筋骨格系疾患(骨粗しょう症、脊柱管狭窄症等)」(18.9%)、「脳血管疾患(脳卒中)」(18.5%)、「心疾患」「糖尿病」「眼科・耳鼻科疾患」(いずれも16.3%)となっています。また、「その他」は21.7%で、具体的な内訳は“高血圧”“骨折”が多くなっています。

要介護度別で見ると、いずれの要介護度においても「認知症」が最も高くなっています。「認知症」は要介護1(61.9%)で、「脳血管疾患」は要介護5(32.7%)でそれぞれ割合が高くなっています。



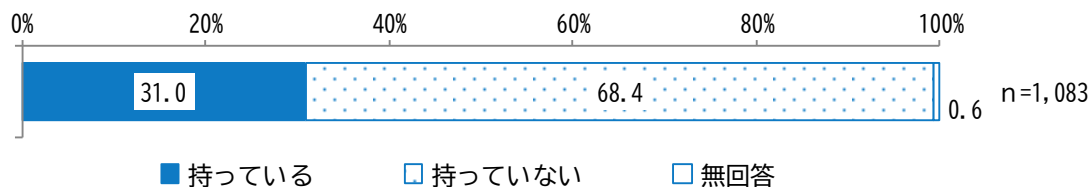
	件数	認知症	筋骨格系疾患	脳血管疾患	眼科・耳鼻科疾患	心疾患	糖尿病	変形性関節疾患	呼吸器疾患	悪性新生物	パーキンソン病	膠原病	腎疾患	難病	その他	なし	わからない	無回答	
全体	1,083	532	205	200	177	176	176	69	68	61	55	41	34	22	235	27	12	17	
要介護度	要介護1	367	227	78	35	69	47	48	22	15	21	5	9	5	2	69	14	4	6
		100.0	61.9	21.3	9.5	18.8	12.8	13.1	6.0	4.1	5.7	1.4	2.5	1.4	0.5	18.8	3.8	1.1	1.6
	要介護2	276	108	54	61	49	59	51	16	21	18	15	18	19	5	64	5	2	5
		100.0	39.1	19.6	22.1	17.8	21.4	18.5	5.8	7.6	6.5	5.4	6.5	6.9	1.8	23.2	1.8	0.7	1.8
	要介護3	137	57	28	36	23	25	29	13	9	7	8	9	1	1	32	2	1	1
	100.0	41.6	20.4	26.3	16.8	18.2	21.2	9.5	6.6	5.1	5.8	6.6	0.7	0.7	23.4	1.5	0.7	0.7	
要介護4	174	86	31	28	19	21	25	11	11	9	18	3	6	7	43	5	3	3	
	100.0	49.4	17.8	16.1	10.9	12.1	14.4	6.3	6.3	5.2	10.3	1.7	3.4	4.0	24.7	2.9	1.7	1.7	
要介護5	113	47	13	37	16	20	22	7	11	5	7	2	3	5	25	1	2	2	
	100.0	41.6	11.5	32.7	14.2	17.7	19.5	6.2	9.7	4.4	6.2	1.8	2.7	4.4	22.1	0.9	1.8	1.8	

## Ⅱ 調査の結果 2 在宅介護者調査

### 2-6 携帯電話等の所持状況

問6 携帯電話やスマートフォンを持っていますか。(○は1つ)

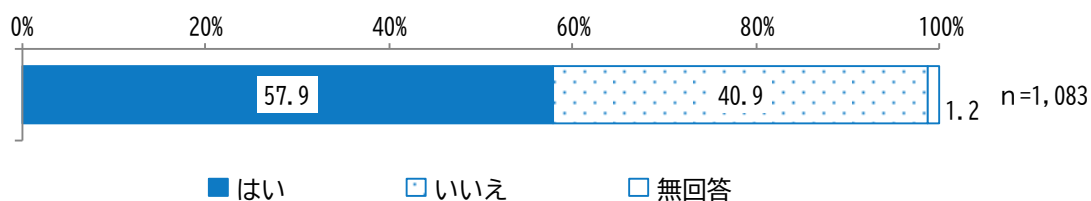
「持っている」は31.0%となっています。



### 2-7 会話等の聞こえの状況

問7 会話やテレビの音などが、うまく聞き取れないと感じますか。(○は1つ)

「はい」(うまく聞き取れないと感じる)は57.9%となっています。

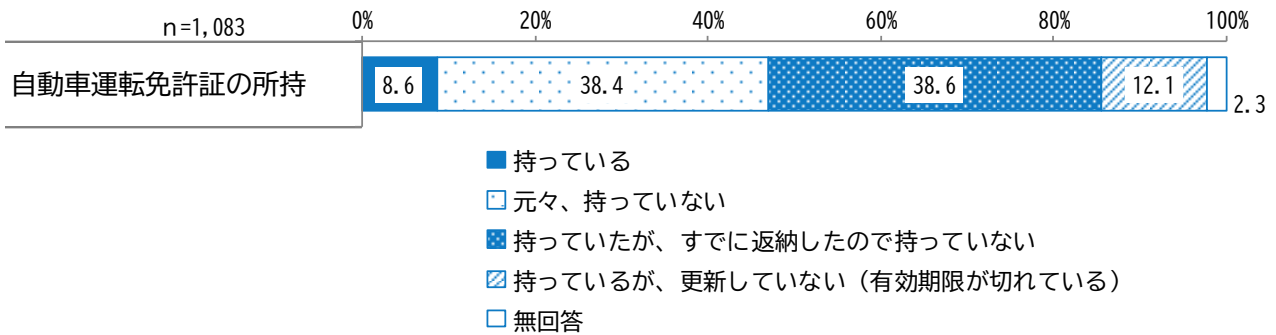




2-8 自動車運転免許証の所持状況

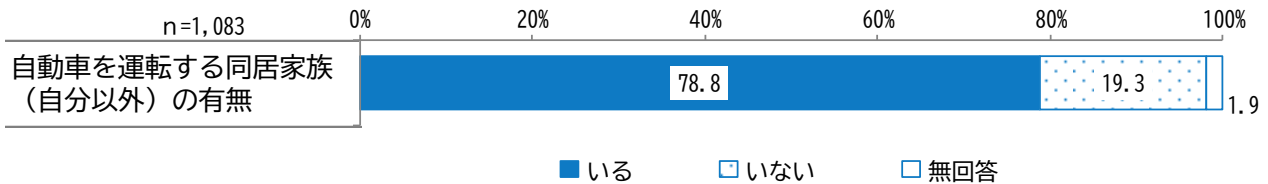
問8 現在、自動車の運転免許証を持っていますか。(○は1つ)

自動車運転免許証の所持については、「持っていたが、すでに返納したので持っていない」(38.6%)及び「元々、持っていない」(38.4%)がほぼ同率で最も高く、これらに次いで「持っているが、更新していない(有効期限が切れている)」(12.1%)となっています。また、「持っている」は8.6%となっています。



問9 ご自身以外で自動車を運転する同居家族はいますか。(○は1つ)

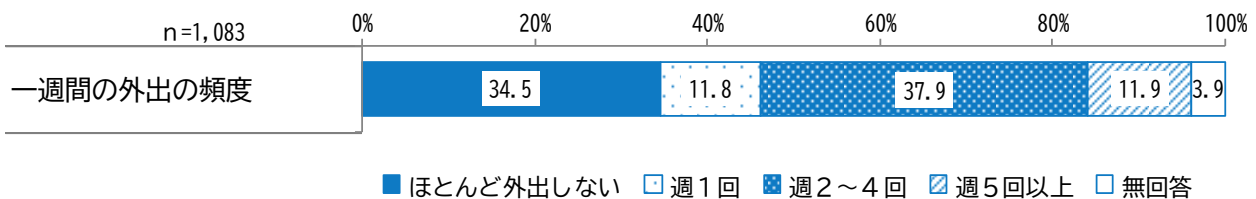
自分以外で自動車を運転する同居家族が「いる」人は78.8%となっています。



2-9 外出の頻度

問10 週に1回以上は外出していますか。(○は1つ)

「週2~4回」(37.9%)が最も高く、次いで「ほとんど外出しない」(34.5%)となっています。



### (3) 介護保険サービス等の利用について

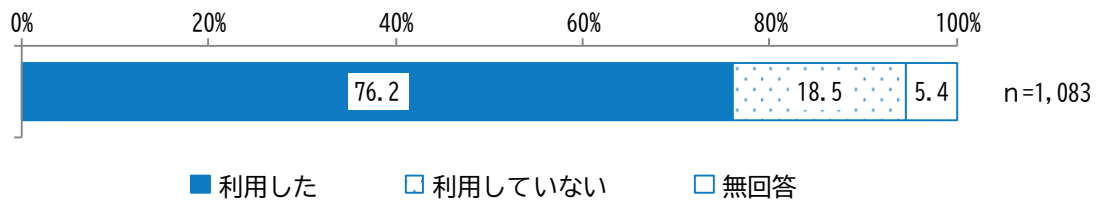
#### 3-1 介護保険サービスの利用状況

問11 令和4年10月の1か月の間に、（住宅改修、福祉用具貸与・購入以外の）介護保険サービスを利用しましたか。（○は1つ）

1か月間の介護保険サービス利用の有無については、「利用した」は76.2%、「利用していない」は18.5%となっています。

家族構成別でみると、「利用していない」は夫婦のみ世帯で23.7%と高くなっています。

要介護度別でみると、「利用した」は要介護3・4（ともに81.0%）で最も高くなっています。



		件数	利用した	利用していない	無回答	
全体		1,083	825	200	58	
			100.0	76.2	18.5	5.4
家族構成	単身世帯	150	118	25	7	
		100.0	78.7	16.7	4.7	
	夫婦のみ世帯	262	184	62	16	
	100.0	70.2	23.7	6.1		
	その他	654	515	108	31	
	100.0	78.7	16.5	4.7		
要介護度	要介護1	367	266	82	19	
		100.0	72.5	22.3	5.2	
	要介護2	276	211	49	16	
		100.0	76.4	17.8	5.8	
	要介護3	137	111	23	3	
	100.0	81.0	16.8	2.2		
	要介護4	174	141	25	8	
	100.0	81.0	14.4	4.6		
	要介護5	113	85	19	9	
	100.0	75.2	16.8	8.0		

問11で「1. 利用した」と回答した方

問11-1 以下の介護保険サービスについて、令和4年10月の1か月の間の利用状況をご回答ください。対象の介護保険サービスをご利用になっていない場合は、「利用していない（0回、1. 利用していない）」を選択してください。（それぞれ1つに○）

介護保険サービス別の利用状況については、『利用した』（利用回数・日数のある選択肢の回答率の合計）が最も高いのは「通所介護」で64.4%となっています。次いで「ショートステイ」（30.5%）、「訪問看護」（19.9%）、「通所リハビリテーション」（17.4%）となっています。

サービスの利用頻度は、訪問看護・訪問リハビリテーション・夜間対応型訪問介護は「週1回程度」、訪問入浴介護・通所リハビリテーションは「週2回程度」、通所介護は「週3回程度」、訪問介護は「週5回以上」、ショートステイは「月1～7日程度」、居宅療養管理指導は「月1回程度」がそれぞれ最も高くなっています。

	件数	利用していない	利用した	週1回程度	週2回程度	週3回程度	週4回程度	週5回以上	無回答
訪問介護	825	282	122	32	24	13	10	43	421
	100.0	34.2	14.8	3.9	2.9	1.6	1.2	5.2	51.0
訪問入浴介護	825	307	106	39	41	12	8	6	412
	100.0	37.2	12.9	4.7	5.0	1.5	1.0	0.7	49.9
訪問看護	825	261	165	81	48	15	6	15	399
	100.0	31.6	19.9	9.8	5.8	1.8	0.7	1.8	48.4
訪問リハビリテーション	825	308	114	58	35	9	6	6	403
	100.0	37.3	13.7	7.0	4.2	1.1	0.7	0.7	48.8
通所介護	825	133	531	56	116	165	86	108	161
	100.0	16.1	64.4	6.8	14.1	20.0	10.4	13.1	19.5
通所リハビリテーション	825	296	143	29	50	38	13	13	386
	100.0	35.9	17.4	3.5	6.1	4.6	1.6	1.6	46.8
夜間対応型訪問介護	825	364	16	8	-	-	1	7	445
	100.0	44.1	1.9	1.0	-	-	0.1	0.8	53.9

	件数	利用していない	利用した	無回答
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	825	519	65	241
	100.0	62.9	7.9	29.2
小規模多機能型居宅介護	825	531	28	266
	100.0	64.4	3.4	32.2
看護小規模多機能型居宅介護	825	536	20	269
	100.0	65.0	2.4	32.6

	件数	利用していない	利用した	月1～7日程度	月8～14日程度	月15～21日程度	月22日以上	無回答
ショートステイ	825	451	252	142	68	17	25	122
	100.0	54.7	30.5	17.2	8.2	2.1	3.0	14.8

	件数	利用していない	利用した	月1回程度	月2回程度	月3回程度	月4回程度	無回答
居宅療養管理指導	825	556	88	60	17	4	7	181
	100.0	67.4	10.7	7.3	2.1	0.5	0.8	21.9

II 調査の結果 2 在宅介護者調査

訪問系4サービスの利用状況を要介護度別で見ると、いずれのサービスも要介護度が高いほど利用率が概ね高くなっています。

訪問介護	件数	利用していない	利用した	週1回程度	週2回程度	週3回程度	週4回程度	週5回以上	無回答
全体	825	282	122	32	24	13	10	43	421
	100.0	34.2	14.8	3.9	2.9	1.6	1.2	5.2	51.0
要介護1	266	98	27	10	6	3	2	6	141
	100.0	36.8	10.3	3.8	2.3	1.1	0.8	2.3	53.0
要介護2	211	61	30	12	4	4	6	4	120
	100.0	28.9	14.2	5.7	1.9	1.9	2.8	1.9	56.9
要介護3	111	40	13	3	2	1	-	7	58
	100.0	36.0	11.7	2.7	1.8	0.9	-	6.3	52.3
要介護4	141	51	30	6	7	2	-	15	60
	100.0	36.2	21.3	4.3	5.0	1.4	-	10.6	42.6
要介護5	85	29	21	1	5	3	2	10	35
	100.0	34.1	24.8	1.2	5.9	3.5	2.4	11.8	41.2

訪問入浴介護	件数	利用していない	利用した	週1回程度	週2回程度	週3回程度	週4回程度	週5回以上	無回答
全体	825	307	106	39	41	12	8	6	412
	100.0	37.2	12.9	4.7	5.0	1.5	1.0	0.7	49.9
要介護1	266	111	18	8	6	2	1	1	137
	100.0	41.7	6.9	3.0	2.3	0.8	0.4	0.4	51.5
要介護2	211	73	15	5	4	4	2	-	123
	100.0	34.6	7.1	2.4	1.9	1.9	0.9	-	58.3
要介護3	111	35	18	6	9	1	2	-	58
	100.0	31.5	16.2	5.4	8.1	0.9	1.8	-	52.3
要介護4	141	55	32	12	11	3	2	4	54
	100.0	39.0	22.6	8.5	7.8	2.1	1.4	2.8	38.3
要介護5	85	29	22	7	11	2	1	1	34
	100.0	34.1	25.9	8.2	12.9	2.4	1.2	1.2	40.0

訪問看護	件数	利用していない	利用した	週1回程度	週2回程度	週3回程度	週4回程度	週5回以上	無回答
全体	825	261	165	81	48	15	6	15	399
	100.0	31.6	19.9	9.8	5.8	1.8	0.7	1.8	48.4
要介護1	266	106	26	11	7	3	1	4	134
	100.0	39.8	9.7	4.1	2.6	1.1	0.4	1.5	50.4
要介護2	211	63	26	15	7	2	2	-	122
	100.0	29.9	12.2	7.1	3.3	0.9	0.9	-	57.8
要介護3	111	32	23	10	7	4	-	2	56
	100.0	28.8	20.7	9.0	6.3	3.6	-	1.8	50.5
要介護4	141	44	43	18	14	5	1	5	54
	100.0	31.2	30.4	12.8	9.9	3.5	0.7	3.5	38.3
要介護5	85	13	45	25	13	1	2	4	27
	100.0	15.3	53.0	29.4	15.3	1.2	2.4	4.7	31.8

訪問リハビリテーション	件数	利用していない	利用した	週1回程度	週2回程度	週3回程度	週4回程度	週5回以上※	無回答
全体	825	308	114	58	35	9	6	6	403
	100.0	37.3	13.7	7.0	4.2	1.1	0.7	0.7	48.8
要介護1	266	117	17	8	7	1	1	-	132
	100.0	44.0	6.4	3.0	2.6	0.4	0.4	-	49.6
要介護2	211	67	26	13	8	4	1	-	118
	100.0	31.8	12.4	6.2	3.8	1.9	0.5	-	55.9
要介護3	111	36	18	11	6	1	-	-	57
	100.0	32.4	16.2	9.9	5.4	0.9	-	-	51.4
要介護4	141	55	33	16	11	1	2	3	53
	100.0	39.0	23.3	11.3	7.8	0.7	1.4	2.1	37.6
要介護5	85	31	17	8	3	1	2	3	37
	100.0	36.5	20.0	9.4	3.5	1.2	2.4	3.5	43.5

※利用回数上限は週6回

通所系サービス及び夜間対応型訪問介護の利用状況を要介護度別で見ると、通所介護は要介護度が低いほど利用率が高く、通所リハビリテーションは要介護4で利用率が最も高くなっています。また、夜間対応型訪問介護は要介護4・5の重度者で「週4回程度」「週5回以上」の回答がみられます。

通所介護	件数	利用していない	利用した	週1回程度	週2回程度	週3回程度	週4回程度	週5回以上	無回答
全体	825	133	531	56	116	165	86	108	161
	100.0	16.1	64.4	6.8	14.1	20.0	10.4	13.1	19.5
要介護1	266	27	201	23	47	63	36	32	38
	100.0	10.2	75.5	8.6	17.7	23.7	13.5	12.0	14.3
要介護2	211	28	135	18	27	40	23	27	48
	100.0	13.3	64.0	8.5	12.8	19.0	10.9	12.8	22.7
要介護3	111	24	64	3	12	22	8	19	23
	100.0	21.6	57.6	2.7	10.8	19.8	7.2	17.1	20.7
要介護4	141	32	80	8	17	23	10	22	29
	100.0	22.7	56.8	5.7	12.1	16.3	7.1	15.6	20.6
要介護5	85	21	44	4	10	16	7	7	20
	100.0	24.7	51.7	4.7	11.8	18.8	8.2	8.2	23.5

通所リハビリテーション	件数	利用していない	利用した	週1回程度	週2回程度	週3回程度	週4回程度	週5回以上	無回答
全体	825	296	143	29	50	38	13	13	386
	100.0	35.9	17.4	3.5	6.1	4.6	1.6	1.6	46.8
要介護1	266	100	43	11	12	14	4	2	123
	100.0	37.6	16.2	4.1	4.5	5.3	1.5	0.8	46.2
要介護2	211	66	40	5	18	10	4	3	105
	100.0	31.3	18.9	2.4	8.5	4.7	1.9	1.4	49.8
要介護3	111	36	17	4	4	4	2	3	58
	100.0	32.4	15.3	3.6	3.6	3.6	1.8	2.7	52.3
要介護4	141	51	30	7	11	7	2	3	60
	100.0	36.2	21.3	5.0	7.8	5.0	1.4	2.1	42.6
要介護5	85	39	10	2	3	3	-	2	36
	100.0	45.9	11.8	2.4	3.5	3.5	-	2.4	42.4

夜間対応型訪問介護	件数	利用していない	利用した	週1回程度	週2回程度	週3回程度	週4回程度	週5回以上	無回答
全体	825	364	16	8	-	-	1	7	445
	100.0	44.1	1.9	1.0	-	-	0.1	0.8	53.9
要介護1	266	125	2	2	-	-	-	-	139
	100.0	47.0	0.8	0.8	-	-	-	-	52.3
要介護2	211	80	1	1	-	-	-	-	130
	100.0	37.9	0.5	0.5	-	-	-	-	61.6
要介護3	111	46	2	2	-	-	-	-	63
	100.0	41.4	1.8	1.8	-	-	-	-	56.8
要介護4	141	68	7	2	-	-	1	4	66
	100.0	48.2	4.9	1.4	-	-	0.7	2.8	46.8
要介護5	85	40	4	1	-	-	-	3	41
	100.0	47.1	4.7	1.2	-	-	-	3.5	48.2

Ⅱ 調査の結果 2 在宅介護者調査

定期巡回・随時対応型訪問介護看護等の利用状況を要介護度別で見ると、定期巡回・随時対応型訪問介護看護は要介護5で、小規模多機能型居宅介護・看護小規模多機能型居宅介護は要介護4で、それぞれ利用率が最も高くなっています。

定期巡回・随時対応型訪問介護看護	件数	利用していない	利用した	無回答
全体	825 100.0	519 62.9	65 7.9	241 29.2
要介護1	266 100.0	168 63.2	12 4.5	86 32.3
要介護2	211 100.0	131 62.1	17 8.1	63 29.9
要介護3	111 100.0	74 66.7	8 7.2	29 26.1
要介護4	141 100.0	93 66.0	10 7.1	38 27.0
要介護5	85 100.0	44 51.8	18 21.2	23 27.1

小規模多機能型居宅介護	件数	利用していない	利用した	無回答
全体	825 100.0	531 64.4	28 3.4	266 32.2
要介護1	266 100.0	166 62.4	9 3.4	91 34.2
要介護2	211 100.0	136 64.5	6 2.8	69 32.7
要介護3	111 100.0	75 67.6	2 1.8	34 30.6
要介護4	141 100.0	94 66.7	7 5.0	40 28.4
要介護5	85 100.0	51 60.0	4 4.7	30 35.3

看護小規模多機能型居宅介護	件数	利用していない	利用した	無回答
全体	825 100.0	536 65.0	20 2.4	269 32.6
要介護1	266 100.0	171 64.3	4 1.5	91 34.2
要介護2	211 100.0	137 64.9	4 1.9	70 33.2
要介護3	111 100.0	73 65.8	3 2.7	35 31.5
要介護4	141 100.0	96 68.1	7 5.0	38 27.0
要介護5	85 100.0	50 58.8	2 2.4	33 38.8

ショートステイと居宅療養管理指導の利用状況を要介護度別で見ると、いずれのサービスも要介護4で利用率が最も高くなっています。

ショートステイ	件数	利用していない	利用した	月1～7日	月8～14日	月15～21日	月22日以上	無回答
				程度	程度	程度		
全体	825	451	252	142	68	17	25	122
	100.0	54.7	30.5	17.2	8.2	2.1	3.0	14.8
要介護1	266	160	59	33	18	4	4	47
	100.0	60.2	22.2	12.4	6.8	1.5	1.5	17.7
要介護2	211	124	53	36	6	5	6	34
	100.0	58.8	25.1	17.1	2.8	2.4	2.8	16.1
要介護3	111	58	39	21	10	5	3	14
	100.0	52.3	35.1	18.9	9.0	4.5	2.7	12.6
要介護4	141	69	60	34	17	1	8	12
	100.0	48.9	42.6	24.1	12.1	0.7	5.7	8.5
要介護5	85	35	36	17	15	1	3	14
	100.0	41.2	42.3	20.0	17.6	1.2	3.5	16.5

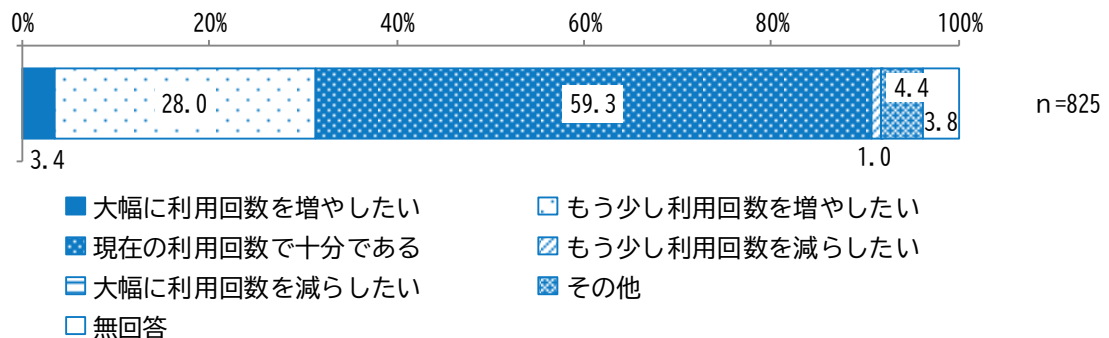
居宅療養管理指導	件数	利用していない	利用した	月1回程度	月2回程度	月3回程度	月4回程度※	無回答
				全体	825	556	88	
	100.0	67.4	10.7	7.3	2.1	0.5	0.8	21.9
要介護1	266	193	17	11	2	1	3	56
	100.0	72.6	6.4	4.1	0.8	0.4	1.1	21.1
要介護2	211	141	25	21	4	-	-	45
	100.0	66.8	11.9	10.0	1.9	-	-	21.3
要介護3	111	76	12	9	1	-	2	23
	100.0	68.5	10.8	8.1	0.9	-	1.8	20.7
要介護4	141	90	22	13	7	2	-	29
	100.0	63.8	15.6	9.2	5.0	1.4	-	20.6
要介護5	85	49	11	5	3	1	2	25
	100.0	57.6	13.0	5.9	3.5	1.2	2.4	29.4

※利用回数上限は月18回

### 3-2 介護保険サービスの利用意向

問11-2 現在利用している介護保険サービスの利用回数について、どのようにお考えですか。(○は1つ)

「現在の利用回数で十分である」(59.3%)が最も高く、次いで「もう少し利用回数を増やしたい」(28.0%)となっています。



II 調査の結果 2 在宅介護者調査

3-3 介護保険サービスを利用していない理由

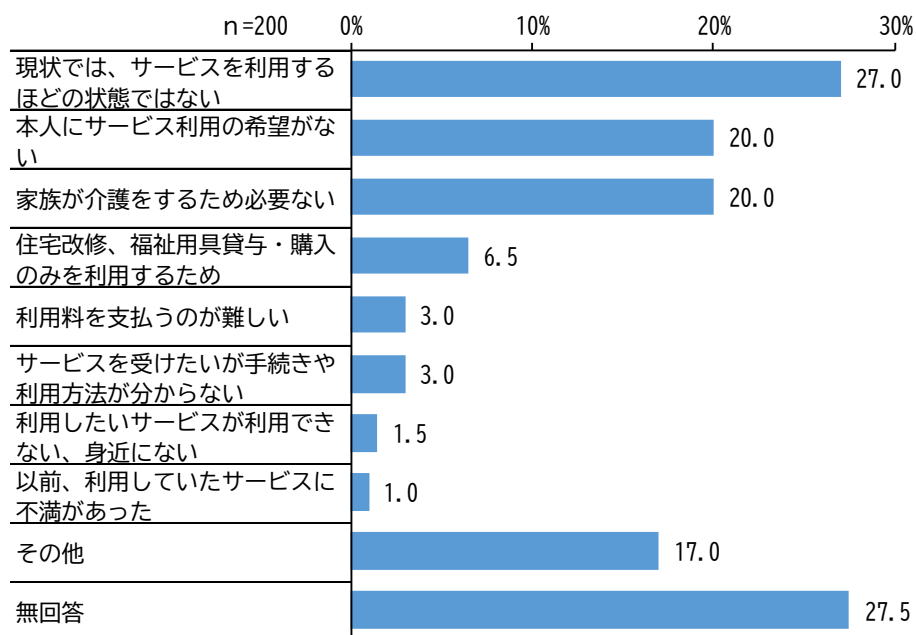
問11で「2. 利用していない」と回答した方

問11-3 介護保険サービスを利用していない理由は何ですか。(〇はいくつでも)

「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」(27.0%)が最も高く、次いで「本人にサービス利用の希望がない」「家族が介護をするため必要ない」(ともに20.0%)となっています。また、「その他」(17.0%)の内訳は、“(対象月は)入院していた”が多くなっています。

家族構成別でみると、「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」は夫婦のみ世帯で32.3%と高くなっています。

要介護度別でみると、「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」「本人にサービス利用の希望がない」は要介護1で高くなっています。



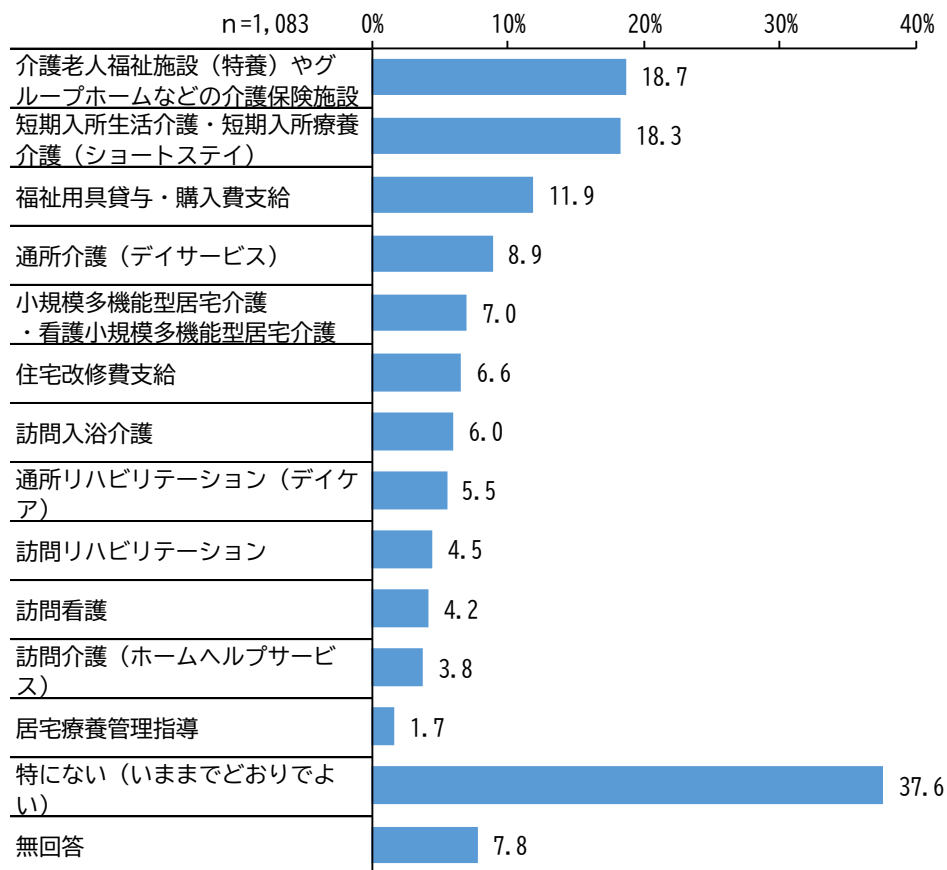
	件数	現状では、サービス利用はするほどではない	本人にサービス利用の希望がない	家族が介護をするため必要ない	住宅改修、福祉用具貸与・購入のみを利用するため	利用料を支払うのが難しい	サービスを受けたいが手続きや利用方法が分からない	利用したいサービスが利用できない、身近にない	以前、利用していたサービスに不満があった	その他	無回答
全体	200	54	40	40	13	6	6	3	2	34	55
	100.0	27.0	20.0	20.0	6.5	3.0	3.0	1.5	1.0	17.0	27.5
家族構成											
単身世帯	25	7	3	3	2	1	1	-	-	5	6
	100.0	28.0	12.0	12.0	8.0	4.0	4.0	-	-	20.0	24.0
夫婦のみ世帯	62	20	11	14	-	1	3	2	-	11	19
	100.0	32.3	17.7	22.6	-	1.6	4.8	3.2	-	17.7	30.6
その他	108	25	25	22	11	4	2	1	2	18	29
	100.0	23.1	23.1	20.4	10.2	3.7	1.9	0.9	1.9	16.7	26.9
要介護度											
要介護1	82	34	23	16	4	4	3	-	2	12	14
	100.0	41.5	28.0	19.5	4.9	4.9	3.7	-	2.4	14.6	17.1
要介護2	49	12	7	13	6	1	1	2	-	6	17
	100.0	24.5	14.3	26.5	12.2	2.0	2.0	4.1	-	12.2	34.7
要介護3	23	1	3	3	1	1	-	-	-	6	11
	100.0	4.3	13.0	13.0	4.3	4.3	-	-	-	26.1	47.8
要介護4	25	6	6	3	2	-	1	1	-	3	7
	100.0	24.0	24.0	12.0	8.0	-	4.0	4.0	-	12.0	28.0
要介護5	19	1	-	5	-	-	1	-	-	6	6
	100.0	5.3	-	26.3	-	-	5.3	-	-	31.6	31.6



3-4 新たに利用したい介護保険サービス

問12 今後、新たに利用したいと思う介護保険サービスはありますか。(〇は3つまで)

「特にない (いままでどおりでよい)」(37.6%) が最も高くなっています。利用したいサービスとしては、「介護老人福祉施設(特養)やグループホームなどの介護保険施設」(18.7%) が最も高く、次いで「短期入所生活介護・短期入所療養介護(ショートステイ)」(18.3%)、「福祉用具貸与・購入費支給」(11.9%)、「通所介護(デイサービス)」(8.9%)となっています。



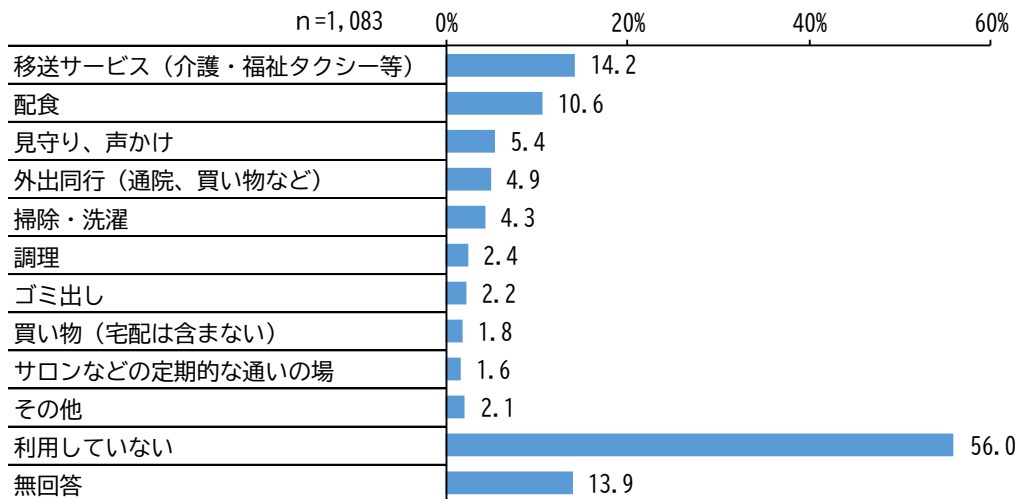
3-5 現在利用している介護保険外サービス

問13 現在、利用している、「介護保険サービス以外」の支援・サービスについて、ご回答ください。(〇はいくつでも)

「利用していない」(56.0%)が最も高く、全体から「利用していない」と無回答を除いた『介護保険外サービスを利用している』人は30.1%となっています。利用しているサービスとしては、「移送サービス(介護・福祉タクシー等)」(14.2%)が最も高く、次いで「配食」(10.6%)、「見守り、声かけ」(5.4%)、「外出同行(通院、買い物など)」(4.9%)、「掃除・洗濯」(4.3%)となっています。

家族構成別でみると、『介護保険外サービスを利用している』人は単身世帯で42.6%と高くなっており、「移送サービス」「サロンなどの定期的な通いの場」を除くすべてのサービスは単身世帯で高くなっています。

要介護度別でみると、『介護保険外サービスを利用している』人は要介護3で43.1%と高くなっており、「移送サービス」は要介護3・4で高くなっています。



	件数	タ(移 ク介 シ送 ーサ 等福 祉ビ 社ス)	配 食	け見 守り 、声 か	ど院 (外 出 同 行 物 へ な 通	掃 除 ・ 洗 濯	調 理	ゴ ミ 出 し	は 含 ま な い (宅 配	の 定 期 的 な 通 い の 場	サ ロ ン な ど の 通 い	そ の 他	利 用 し て い な	無 回 答
全 体	1,083 100.0	154 14.2	115 10.6	58 5.4	53 4.9	47 4.3	26 2.4	24 2.2	20 1.8	17 1.6	23 2.1	606 56.0	150 13.9	
家 族 構 成	単身世帯	150 100.0	21 14.0	30 20.0	20 13.3	13 8.7	15 10.0	13 8.7	12 8.0	9 6.0	3 2.0	5 3.3	70 46.7	16 10.7
	夫婦のみ世帯	262 100.0	44 16.8	23 8.8	11 4.2	15 5.7	9 3.4	2 0.8	5 1.9	3 1.1	7 2.7	4 1.5	136 51.9	48 18.3
	その他	654 100.0	88 13.5	61 9.3	27 4.1	25 3.8	23 3.5	11 1.7	7 1.1	8 1.2	7 1.1	14 2.1	390 59.6	81 12.4
要 介 護 度	要介護1	367 100.0	24 6.5	40 10.9	19 5.2	14 3.8	14 3.8	6 1.6	8 2.2	3 0.8	4 1.1	5 1.4	224 61.0	54 14.7
	要介護2	276 100.0	39 14.1	32 11.6	18 6.5	16 5.8	16 5.8	8 2.9	10 3.6	6 2.2	10 3.6	8 2.9	161 58.3	30 10.9
	要介護3	137 100.0	30 21.9	20 14.6	11 8.0	11 8.0	8 5.8	4 2.9	2 1.5	2 1.5	2 1.5	3 2.2	58 42.3	20 14.6
	要介護4	174 100.0	37 21.3	14 8.0	7 4.0	9 5.2	5 2.9	6 3.4	2 1.1	5 2.9	1 0.6	4 2.3	96 55.2	21 12.1
	要介護5	113 100.0	20 17.7	7 6.2	3 2.7	3 2.7	4 3.5	2 1.8	2 1.8	4 3.5	-	2 1.8	60 53.1	22 19.5

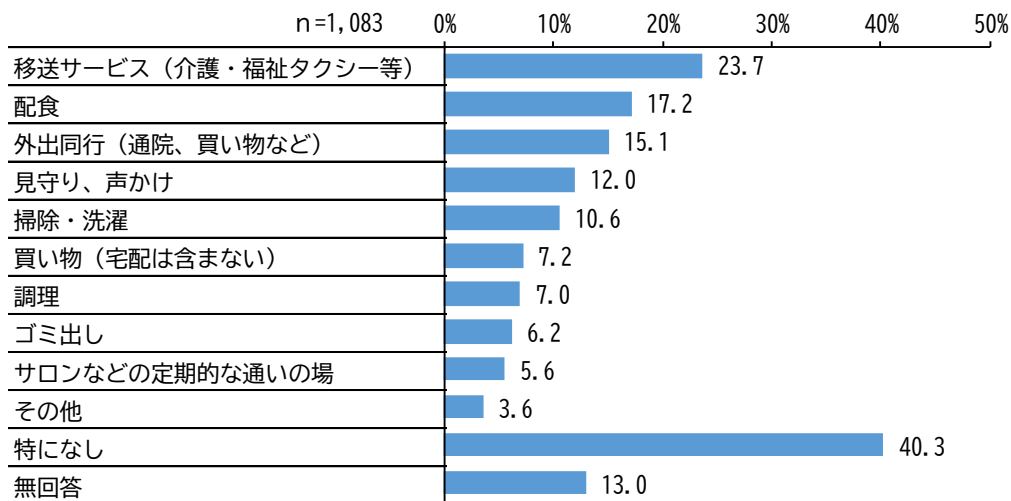
3-6 在宅生活の継続に必要な支援・サービス

問14 今後の在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス（現在利用しているが、さらなる充実が必要と感じる支援・サービスを含む）について、ご回答ください。  
（〇はいくつでも）

「特になし」（40.3%）が最も高く、全体から「特になし」と無回答を除いた『支援・サービスを必要としている』人は46.7%となっています。必要な支援・サービスとしては、「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」（23.7%）が最も高く、次いで「配食」（17.2%）、「外出同行（通院、買い物など）」（15.1%）、「見守り、声かけ」（12.0%）、「掃除・洗濯」（10.6%）となっています。

家族構成別でみると、『支援・サービスを必要としている』人は単身世帯で55.3%と高くなっており、「移送サービス」「サロンなどの定期的な通いの場」を除くすべてのサービスは単身世帯で高くなっています。

要介護度別でみると、『支援・サービスを必要としている』人は要介護4で36.8%と低くなっています。



	件数	移送サービス (介護・福祉タクシー等)	配食	外出同行 (通院、買い物など)	見守り、声かけ	掃除・洗濯	買い物 (宅配は含まない)	調理	ゴミ出し	定期的な通いの場	その他	特になし	無回答
全体	1,083	257	186	163	130	115	78	76	67	61	39	436	141
	100.0	23.7	17.2	15.1	12.0	10.6	7.2	7.0	6.2	5.6	3.6	40.3	13.0
家族構成	単身世帯	150	34	37	38	26	33	21	21	7	7	48	19
		100.0	22.7	24.7	25.3	17.3	22.0	14.0	14.0	4.7	4.7	32.0	12.7
	夫婦のみ世帯	262	67	50	41	33	30	23	16	23	14	11	90
	100.0	25.6	19.1	15.6	12.6	11.5	8.8	6.1	8.8	5.3	4.2	34.4	16.8
その他	654	152	98	82	69	51	33	38	22	40	21	291	73
	100.0	23.2	15.0	12.5	10.6	7.8	5.0	5.8	3.4	6.1	3.2	44.5	11.2
要介護度	要介護1	367	77	74	69	57	47	28	35	27	13	140	42
		100.0	21.0	20.2	18.8	15.5	12.8	7.6	9.5	7.4	3.5	38.1	11.4
	要介護2	276	66	53	48	31	32	28	19	23	8	111	32
		100.0	23.9	19.2	17.4	11.2	11.6	10.1	6.9	8.3	2.9	40.2	11.6
	要介護3	137	37	26	19	19	13	7	5	8	5	49	21
	100.0	27.0	19.0	13.9	13.9	9.5	5.1	3.6	5.8	3.6	35.8	15.3	
要介護4	174	42	18	17	11	14	7	11	6	3	6	86	24
	100.0	24.1	10.3	9.8	6.3	8.0	4.0	6.3	3.4	1.7	3.4	49.4	13.8
要介護5	113	30	13	8	11	6	6	5	3	5	5	47	21
	100.0	26.5	11.5	7.1	9.7	5.3	5.3	4.4	2.7	4.4	4.4	41.6	18.6

## II 調査の結果 2 在宅介護者調査

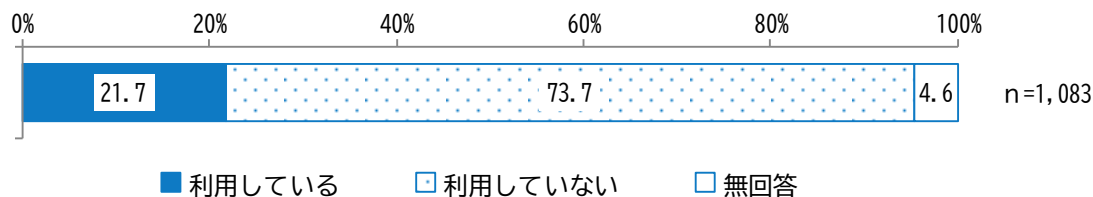
### 3-7 訪問診療の利用の有無

問15 ご本人（本調査対象者）は、現在、訪問診療（医療保険）を利用していますか。  
（○は1つ）

「利用している」は21.7%となっています。

家族構成別でみると、「利用している」は夫婦のみ世帯で26.7%と高くなっています。

要介護度別でみると、「利用している」は要介護度が上がるにつれて割合が高く、要介護4で32.8%、要介護5で52.2%となっています。

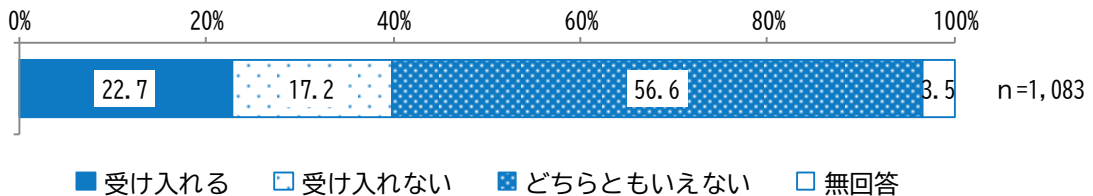


		件数	利用している	利用していない	無回答
全 体		1,083 100.0	235 21.7	798 73.7	50 4.6
家 族 構 成	単身世帯	150 100.0	38 25.3	105 70.0	7 4.7
	夫婦のみ世帯	262 100.0	70 26.7	176 67.2	16 6.1
	その他	654 100.0	124 19.0	508 77.7	22 3.4
要 介 護 度	要介護1	367 100.0	39 10.6	307 83.7	21 5.7
	要介護2	276 100.0	45 16.3	222 80.4	9 3.3
	要介護3	137 100.0	34 24.8	98 71.5	5 3.6
	要介護4	174 100.0	57 32.8	111 63.8	6 3.4
	要介護5	113 100.0	59 52.2	45 39.8	9 8.0

3-8 地域ボランティアによる援助等の受け入れの可否

問16 介護保険や市の福祉サービスに加え、地域のボランティアによる日常の援助等があれば、受け入れますか。(○は1つ)

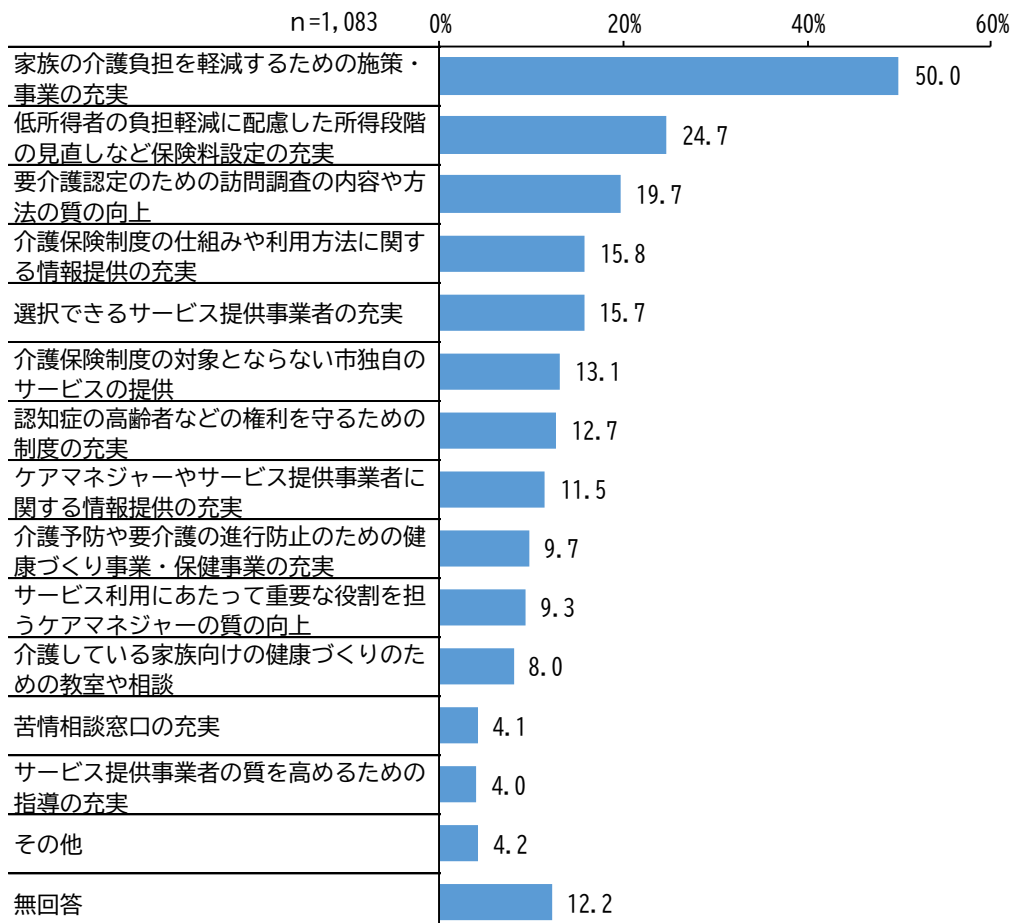
「どちらともいえない」(56.6%)が最も高く、「受け入れる」は22.7%、「受け入れない」は17.2%となっています。



3-9 注力してほしい介護関連施策

問17 介護保険制度をはじめ、介護にかかわるこれからの施策のあり方について、特に力を入れてほしいことは何ですか。(○は3つまで)

「家族の介護負担を軽減するための施策・事業の充実」(50.0%)が最も高く、次いで「低所得者の負担軽減に配慮した所得段階の見直しなど保険料設定の充実」(24.7%)、「要介護認定のための訪問調査の内容や方法の質の向上」(19.7%)、「介護保険制度の仕組みや利用方法に関する情報提供の充実」(15.8%)、「選択できるサービス提供事業者の充実」(15.7%)となっています。



Ⅱ 調査の結果 2 在宅介護者調査

家族構成別でみると、「低所得者の負担軽減に配慮した所得段階の見直しなど保険料設定の充実」「要介護認定のための訪問調査の内容や方法の質の向上」「介護保険制度の対象とならない市独自のサービスの提供」は単身世帯でいずれも高くなっています。

要介護度別でみると、「低所得者の負担軽減に配慮した所得段階の見直しなど保険料設定の充実」は要介護5で31.9%と高くなっています。

主な介護者別でみると、「家族の介護負担を軽減するための施策・事業の充実」は子の配偶者で72.6%、子で55.2%とそれぞれ高くなっています。

	件数	実る家族のための介護施策・事業の充実	などした所得者の負担軽減の見直し	低所得者の負担軽減の見直し	向上介護の内容や方法の質の向上	要介護認定の方法の質の向上	利用者の満足度の向上	介護保険制度の充実	事業者のサービス提供	選択できるサービスの提供	のらない市独自のサービスの提供	介護保険制度の対象とならない市独自のサービスの提供	実利を守るための高齢者の制度の充実	認知症の高齢者の制度の充実	報知症の高齢者の制度の充実	ケアマネジャーやサービス提供事業者に関する情報	事業・健康づくりの充実	介護予防や健康づくりの充実	重要サービスの利用の向上	や相談役の活用にあたって	健康づくりの家族向け	介護相談窓口の充実	苦情相談窓口の充実	実を高めるための事業者の指導の充実	サービスを提供するための指導の充実	その他	無回答			
全体	1,083 100.0	541 50.0	267 24.7	213 19.7	171 15.8	170 15.7	142 13.1	137 12.7	125 11.5	105 9.7	101 9.3	87 8.0	44 4.1	43 4.0	46 4.2	132 12.2														
家族構成	単身世帯	150 100.0	65 43.3	45 30.0	38 25.3	26 17.3	25 16.7	28 18.7	21 14.0	10 6.7	11 7.3	6 4.0	8 5.3	3 2.0	6 4.0	19 12.7														
	夫婦のみ世帯	262 100.0	115 43.9	64 24.4	52 19.8	42 16.0	29 11.1	23 8.8	27 10.3	34 13.0	27 10.3	32 12.2	32 12.2	12 4.6	11 4.2	14 5.3	38 14.5													
	その他	654 100.0	356 54.4	153 23.4	120 18.3	102 15.6	116 17.7	88 13.5	87 13.3	77 11.8	65 9.9	57 8.7	48 7.3	24 3.7	29 4.4	26 4.0	71 10.9													
要介護度	要介護1	367 100.0	183 49.9	83 22.6	85 23.2	57 15.5	58 15.8	50 13.6	57 15.5	28 7.6	40 10.9	38 10.4	31 8.4	14 3.8	13 3.5	41 11.2														
	要介護2	276 100.0	135 48.9	63 22.8	64 23.2	40 14.5	38 13.8	36 13.0	25 9.1	42 15.2	25 9.1	23 8.3	26 9.4	13 4.7	12 4.3	43 15.6														
	要介護3	137 100.0	72 52.6	35 25.5	25 18.2	28 20.4	20 14.6	14 10.2	23 16.8	17 12.4	13 9.5	16 11.7	8 5.8	4 2.9	3 2.2	11 8.0	12 8.8													
	要介護4	174 100.0	88 50.6	46 26.4	22 12.6	27 15.5	35 20.1	26 14.9	20 11.5	23 13.2	18 10.3	14 8.0	13 7.5	8 4.6	8 4.6	9 5.2	18 10.3													
	要介護5	113 100.0	55 48.7	36 31.9	13 11.5	16 14.2	18 15.9	14 12.4	11 9.7	13 11.5	9 8.0	8 7.1	8 7.1	3 2.7	6 5.3	4 3.5	15 13.3													
主な介護者	配偶者	269 100.0	132 49.1	67 24.9	52 19.3	51 19.0	33 12.3	33 12.3	30 11.2	31 11.5	24 8.9	27 10.0	31 11.5	8 3.0	7 2.6	34 12.6														
	子	395 100.0	218 55.2	104 26.3	80 20.3	60 15.2	78 19.7	58 14.7	59 14.9	44 11.1	36 9.1	36 9.1	27 6.8	19 4.8	20 5.1	33 8.4														
	子の配偶者	113 100.0	82 72.6	18 15.9	22 19.5	18 15.9	24 21.2	19 16.8	14 12.4	22 19.5	14 12.4	11 9.7	8 7.1	4 3.5	4 3.5	5 2.7	5 4.4													
	孫	8 100.0	4 50.0	-	1 12.5	2 25.0	1 12.5	-	1 12.5	1 12.5	1 12.5	1 12.5	1 12.5	-	-	2 25.0														
	兄弟・姉妹	10 100.0	2 20.0	4 40.0	3 30.0	-	3 30.0	3 30.0	2 20.0	1 10.0	-	1 10.0	-	-	1 10.0	-	-													
	その他	16 100.0	8 50.0	7 43.8	3 18.8	2 12.5	1 6.3	1 6.3	2 12.5	-	3 18.8	-	1 6.3	-	-	1 6.3	1 6.3													

### (4) 高齢者福祉施策等について

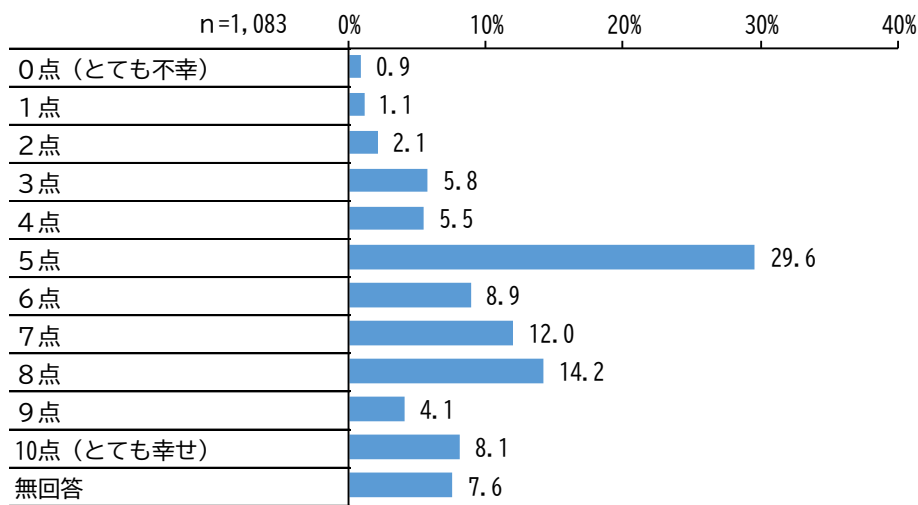
#### 4-1 現在の幸福度

問18 あなたは、現在どの程度幸せですか（「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点として、ご記入ください）。（点数に○をつけてください。）

現在の幸福度（0点（とても不幸）から10点（とても幸せ）まで）は、「5点」（29.6%）が最も高く、次いで「8点」（14.2%）、「7点」（12.0%）となっています。「8点」以上と答えた人は合計26.4%で、全体の平均点は6.1点となっています。

家族構成別でみると、平均点は単身世帯で5.8点、夫婦のみ世帯で5.9点、その他で6.2点となっており、世帯人数が少ないほど点数が低くなっています。

要介護度別でみると、平均点は要介護4・5でともに5.9点と低くなっています。



	件数	0点		5点		7点		9点		無回答
		4点	6点	8点	10点	0点	1点	2点	3点	
全体	1,083	168	417	284	132	82				
		100.0	15.5	38.5	26.2	12.2	7.6			
家族構成	単身世帯	150	29	62	33	16	10			
			100.0	19.3	41.3	22.0	10.7	6.7		
	夫婦のみ世帯	262	49	106	60	35	12			
		100.0	18.7	40.5	22.9	13.4	4.6			
その他	654	88	242	189	79	56				
		100.0	13.5	37.0	28.9	12.1	8.6			
要介護度	要介護1	367	54	142	96	44	31			
			100.0	14.7	38.7	26.2	12.0	8.4		
	要介護2	276	39	104	75	43	15			
			100.0	14.1	37.7	27.2	15.6	5.4		
	要介護3	137	18	61	29	19	10			
		100.0	13.1	44.5	21.2	13.9	7.3			
要介護4	174	37	64	48	14	11				
		100.0	21.3	36.8	27.6	8.0	6.3			
要介護5	113	19	38	32	10	14				
		100.0	16.8	33.6	28.3	8.8	12.4			

		件数	平均点
全体		1,001	6.1
家族構成	単身世帯	140	5.8
	夫婦のみ世帯	250	5.9
	その他	598	6.2
要介護度	要介護1	336	6.1
	要介護2	261	6.2
	要介護3	127	6.1
	要介護4	163	5.9
	要介護5	99	5.9

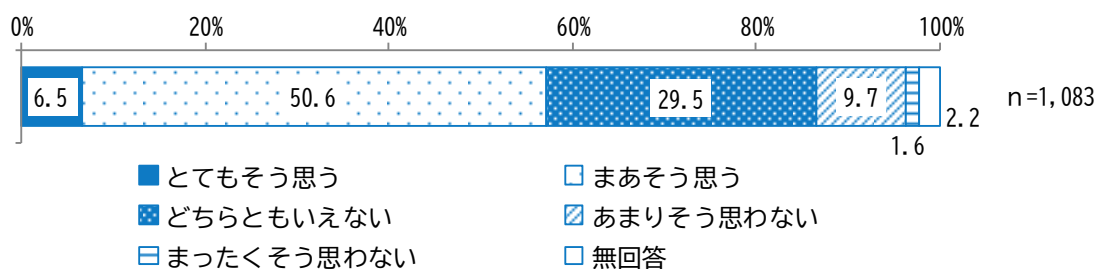
## Ⅱ 調査の結果 2 在宅介護者調査

### 4-2 高齢者が安心して暮らせるまちかどうかについての自分の地域の評価

問19 あなたの地域は、高齢者が安心して暮らすことのできるまちだと思いますか。

(○は1つ)

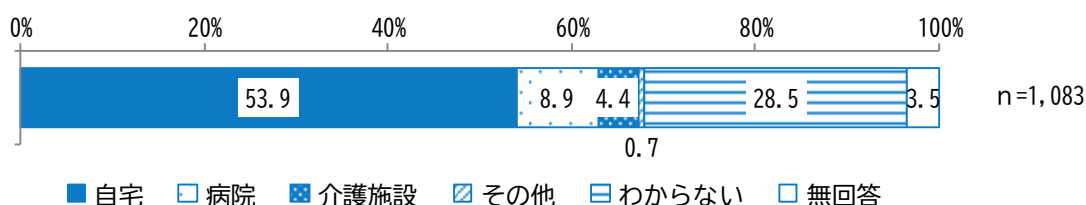
「まあそう思う」(50.6%)が最も高く、『そう思う』(「とてもそう思う」「まあそう思う」の計)は57.1%となっています。一方、『そう思わない』(「まったくそう思わない」「あまりそう思わない」の計)は11.3%となっています。



### 4-3 人生の最期を迎えたい場所

問20 あなたは、人生の最期を、どこで迎えたいですか。(○は1つ)

「自宅」(53.9%)が最も高く、次いで「わからない」(28.5%)、「病院」(8.9%)、「介護施設」(4.4%)となっています。





家族構成別でみると、「自宅」は夫婦のみ世帯で 59.5%と高くなっています。

要介護度別でみると、「自宅」は要介護5で 60.2%と高くなっています。

主な介護者別でみると、「自宅」は配偶者で 61.7%と高く、「わからない」は兄弟・姉妹で 70.0%と高くなっています。

	件数	自宅	病院	介護施設	その他	わからない	無回答	
全体	1,083 100.0	584 53.9	96 8.9	48 4.4	8 0.7	309 28.5	38 3.5	
家族構成	単身世帯	150 100.0	71 47.3	15 10.0	9 6.0	- -	47 31.3	8 5.3
	夫婦のみ世帯	262 100.0	156 59.5	26 9.9	12 4.6	3 1.1	59 22.5	6 2.3
	その他	654 100.0	348 53.2	53 8.1	27 4.1	5 0.8	200 30.6	21 3.2
要介護度	要介護1	367 100.0	195 53.1	26 7.1	14 3.8	1 0.3	115 31.3	16 4.4
	要介護2	276 100.0	153 55.4	33 12.0	12 4.3	2 0.7	70 25.4	6 2.2
	要介護3	137 100.0	69 50.4	13 9.5	6 4.4	3 2.2	40 29.2	6 4.4
	要介護4	174 100.0	90 51.7	16 9.2	10 5.7	2 1.1	53 30.5	3 1.7
	要介護5	113 100.0	68 60.2	6 5.3	5 4.4	- -	27 23.9	7 6.2
主な介護者	配偶者	269 100.0	166 61.7	30 11.2	6 2.2	3 1.1	60 22.3	4 1.5
	子	395 100.0	213 53.9	37 9.4	16 4.1	- -	121 30.6	8 2.0
	子の配偶者	113 100.0	59 52.2	3 2.7	4 3.5	3 2.7	42 37.2	2 1.8
	孫	8 100.0	5 62.5	- -	- -	- -	3 37.5	- -
	兄弟・姉妹	10 100.0	3 30.0	- -	- -	- -	7 70.0	- -
	その他	16 100.0	5 31.3	4 25.0	2 12.5	- -	5 31.3	- -

Ⅱ 調査の結果 2 在宅介護者調査

4-4 看取りについて

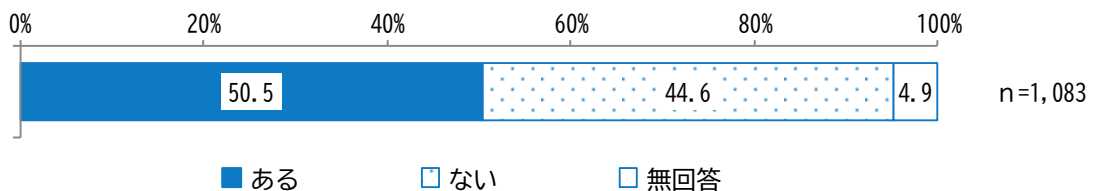
問21 看取りに関することについてお聞きします。（それぞれ○は1つ）  
 (1) あなたは、人生の最終段階における医療・介護について、これまでに考えたことがありますか。

人生の最終段階の医療・介護について考えたことが「ある」人は 50.5%となっています。

家族構成別でみると、「ある」は夫婦のみ世帯で 61.1%と高くなっています。

要介護度別でみると、「ある」は要介護5で 62.8%と高くなっています。

主な介護者別でみると、「ある」は配偶者で 58.7%と高く、「ない」は兄弟・姉妹で 60.0%と高くなっています。



		件数	ある	ない	無回答
全 体		1,083 100.0	547 50.5	483 44.6	53 4.9
家 族 構 成	単身世帯	150 100.0	78 52.0	62 41.3	10 6.7
	夫婦のみ世帯	262 100.0	160 61.1	91 34.7	11 4.2
	その他	654 100.0	301 46.0	324 49.5	29 4.4
要 介 護 度	要介護1	367 100.0	164 44.7	180 49.0	23 6.3
	要介護2	276 100.0	141 51.1	124 44.9	11 4.0
	要介護3	137 100.0	70 51.1	61 44.5	6 4.4
	要介護4	174 100.0	89 51.1	82 47.1	3 1.7
	要介護5	113 100.0	71 62.8	32 28.3	10 8.8
主 な 介 護 者	配偶者	269 100.0	158 58.7	106 39.4	5 1.9
	子	395 100.0	184 46.6	197 49.9	14 3.5
	子の配偶者	113 100.0	48 42.5	60 53.1	5 4.4
	孫	8 100.0	5 62.5	3 37.5	-
	兄弟・姉妹	10 100.0	4 40.0	6 60.0	-
	その他	16 100.0	10 62.5	6 37.5	-

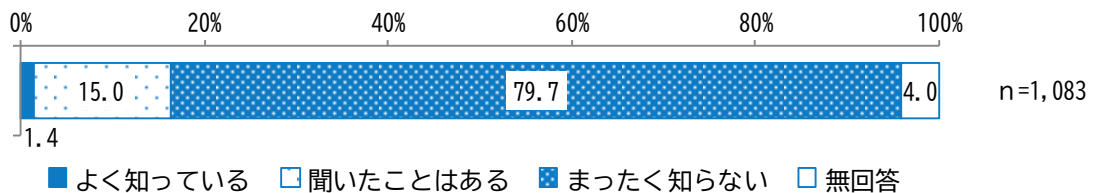
(2) あなたは、アドバンス・ケア・プランニング（ACP、愛称：人生会議）について知っていますか。（○は1つ）

アドバンス・ケア・プランニングの認知度は、「まったく知らない」（79.7%）が最も高く、『言葉は知っている』（「よく知っている」「聞いたことはある」の計）は16.4%となっています。

家族構成別でみると、『言葉は知っている』は夫婦のみ世帯で22.1%と高くなっています。

要介護度別でみると、『言葉は知っている』は要介護5で20.4%と高くなっています。

主な介護者別でみると、『言葉は知っている』は配偶者で22.3%と高く、兄弟・姉妹で0%と低くなっています。



		件数	よく知っている	聞いたことはある	まったく知らない	無回答
全体		1,083	15	162	863	43
		100.0	1.4	15.0	79.7	4.0
家族構成	単身世帯	150	-	17	125	8
		100.0	-	11.3	83.3	5.3
	夫婦のみ世帯	262	5	53	198	6
	100.0	1.9	20.2	75.6	2.3	
	その他	654	10	89	530	25
	100.0	1.5	13.6	81.0	3.8	
要介護度	要介護1	367	4	48	300	15
		100.0	1.1	13.1	81.7	4.1
	要介護2	276	6	49	210	11
		100.0	2.2	17.8	76.1	4.0
	要介護3	137	1	17	114	5
	100.0	0.7	12.4	83.2	3.6	
	要介護4	174	3	23	144	4
	100.0	1.7	13.2	82.8	2.3	
	要介護5	113	1	22	83	7
	100.0	0.9	19.5	73.5	6.2	
主な介護者	配偶者	269	4	56	203	6
		100.0	1.5	20.8	75.5	2.2
	子	395	4	49	335	7
		100.0	1.0	12.4	84.8	1.8
	子の配偶者	113	-	11	99	3
		100.0	-	9.7	87.6	2.7
	孫	8	-	3	5	-
	100.0	-	37.5	62.5	-	
	兄弟・姉妹	10	-	-	10	-
	100.0	-	-	100.0	-	
	その他	16	-	3	13	-
	100.0	-	18.8	81.3	-	

(3) 人生の最終段階の医療・療養について、あなたの意思に沿った医療を受けたり療養をするためには、ご家族等や医療介護関係者等とあらかじめ話し合い、また繰り返し話し合うこと（アドバンス・ケア・プランニング）が重要と言われています。このような話し合いを進めることについて、あなたはどのように思いますか。

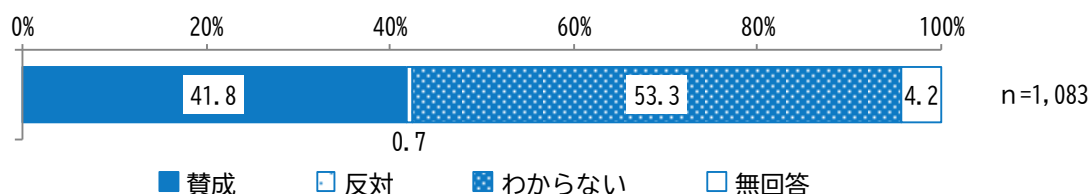
(○は1つ)

アドバンス・ケア・プランニングに対する賛否の考えは、「賛成」が41.8%、「反対」が0.7%、「わからない」が53.3%となっています。

家族構成別で見ると、「賛成」は夫婦のみ世帯で46.6%と高くなっています。

要介護度別で見ると、「賛成」は要介護2で44.9%と高くなっています。

主な介護者別で見ると、「わからない」は兄弟・姉妹で60.0%、子の配偶者で58.4%と、それぞれ高くなっています。



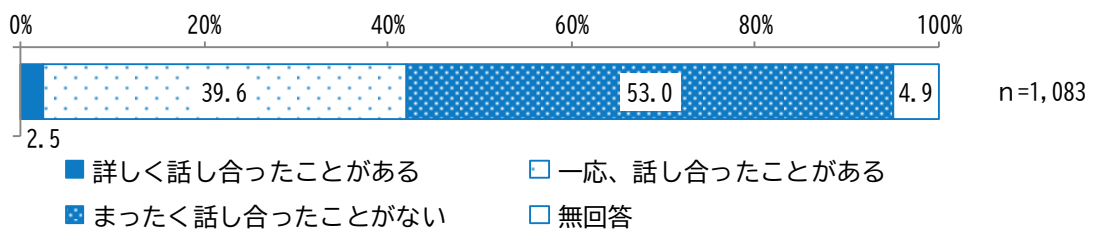
	件数	賛成	反対	わからない	無回答	
全体	1,083	453	8	577	45	
	100.0	41.8	0.7	53.3	4.2	
家族構成	単身世帯	150	64	2	76	8
		100.0	42.7	1.3	50.7	5.3
	夫婦のみ世帯	262	122	3	131	6
	100.0	46.6	1.1	50.0	2.3	
その他	654	259	3	365	27	
	100.0	39.6	0.5	55.8	4.1	
要介護度	要介護1	367	140	3	209	15
		100.0	38.1	0.8	56.9	4.1
	要介護2	276	124	-	141	11
		100.0	44.9	-	51.1	4.0
	要介護3	137	58	2	71	6
	100.0	42.3	1.5	51.8	4.4	
要介護4	174	76	-	92	6	
	100.0	43.7	-	52.9	3.4	
要介護5	113	50	2	55	6	
	100.0	44.2	1.8	48.7	5.3	
主な介護者	配偶者	269	110	2	149	8
		100.0	40.9	0.7	55.4	3.0
	子	395	174	2	212	7
		100.0	44.1	0.5	53.7	1.8
	子の配偶者	113	44	-	66	3
		100.0	38.9	-	58.4	2.7
孫	8	4	-	4	-	
	100.0	50.0	-	50.0	-	
兄弟・姉妹	10	4	-	6	-	
	100.0	40.0	-	60.0	-	
その他	16	6	-	10	-	
	100.0	37.5	-	62.5	-	

(4) 人生の最終段階において、受たい医療・介護、受たくない医療・介護について、ご家族等や医療介護関係者と話し合ったことはありますか。(〇は1つ)

アドバンス・ケア・プランニングの実施の有無は、「まったく話し合ったことがない」(53.0%)が最も高く、『話し合ったことがある』(「詳しく話し合ったことがある」「一応、話し合ったことはある」の計)は42.1%となっています。

要介護度別でみると、『話し合ったことがある』は要介護5で48.6%と高くなっています。

主な介護者別でみると、「まったく話し合ったことがない」は兄弟・姉妹で60.0%、子の配偶者で57.5%と、それぞれ高くなっています。



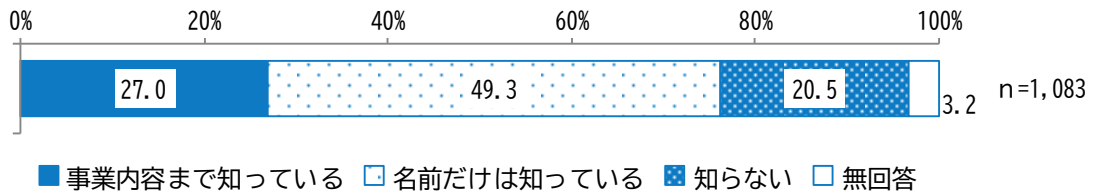
		件数	あ る	あ る	な い	ま た	無 回 答
			合 計	合 計	合 計	合 計	
			た く こ と が	た く こ と は	た く こ と が	た く こ と が	
			し よ う	し よ う	し よ う	し よ う	
全	体	1,083	27	429	574	53	
		100.0	2.5	39.6	53.0	4.9	
家 族 構 成	単身世帯	150	5	54	81	10	
		100.0	3.3	36.0	54.0	6.7	
	夫婦のみ世帯	262	8	110	136	8	
	100.0	3.1	42.0	51.9	3.1		
	その他	654	12	261	352	29	
	100.0	1.8	39.9	53.8	4.4		
要 介 護 度	要介護1	367	7	133	211	16	
		100.0	1.9	36.2	57.5	4.4	
	要介護2	276	7	120	136	13	
		100.0	2.5	43.5	49.3	4.7	
	要介護3	137	2	48	82	5	
	100.0	1.5	35.0	59.9	3.6		
	要介護4	174	5	69	94	6	
	100.0	2.9	39.7	54.0	3.4		
	要介護5	113	5	50	46	12	
	100.0	4.4	44.2	40.7	10.6		
主 な 介 護 者	配偶者	269	6	112	144	7	
		100.0	2.2	41.6	53.5	2.6	
	子	395	7	179	200	9	
		100.0	1.8	45.3	50.6	2.3	
	子の配偶者	113	2	42	65	4	
		100.0	1.8	37.2	57.5	3.5	
	孫	8	1	5	2	-	
	100.0	12.5	62.5	25.0	-		
兄弟・姉妹	10	-	4	6	-		
	100.0	-	40.0	60.0	-		
その他	16	-	6	10	-		
	100.0	-	37.5	62.5	-		

Ⅱ 調査の結果 2 在宅介護者調査

4-5 地域包括支援センターの認知度

問22 あなたは、地域包括支援センターを知っていますか。(○は1つ)

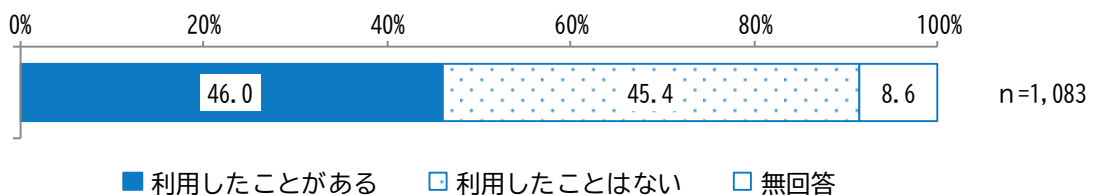
「名前だけは知っている」(49.3%)が最も高く、「事業内容まで知っている」は27.0%、『名前を知っている』(「事業内容まで知っている」「名前だけは知っている」の計)は76.3%となっています。一方、「知らない」は20.5%となっています。



4-6 地域包括支援センターの利用状況

問23 あなたは、地域包括支援センターを利用したことがありますか。(○は1つ)

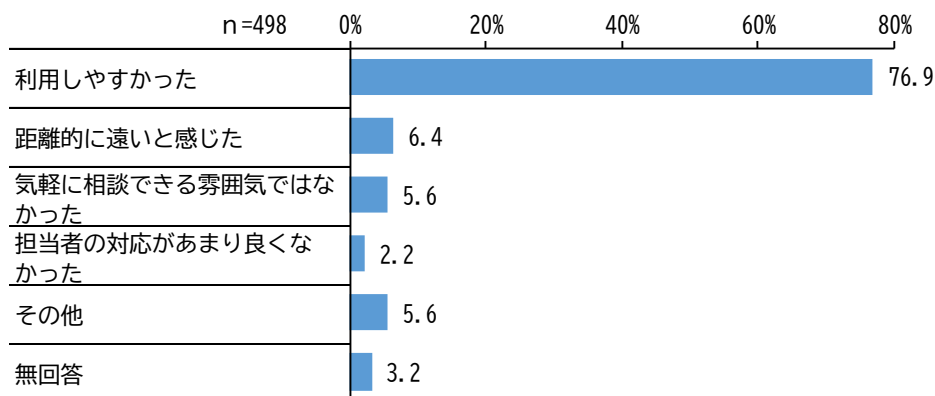
「利用したことがある」は46.0%となっています。



問23で「1. 利用したことがある」とお答えの方

問23-1 地域包括支援センターの印象はいかがでしたか。(○は1つ)

地域包括支援センターを利用した際の印象については、「利用しやすかった」(76.9%)が最も高く、次いで「距離的に遠いと感じた」(6.4%)となっています。

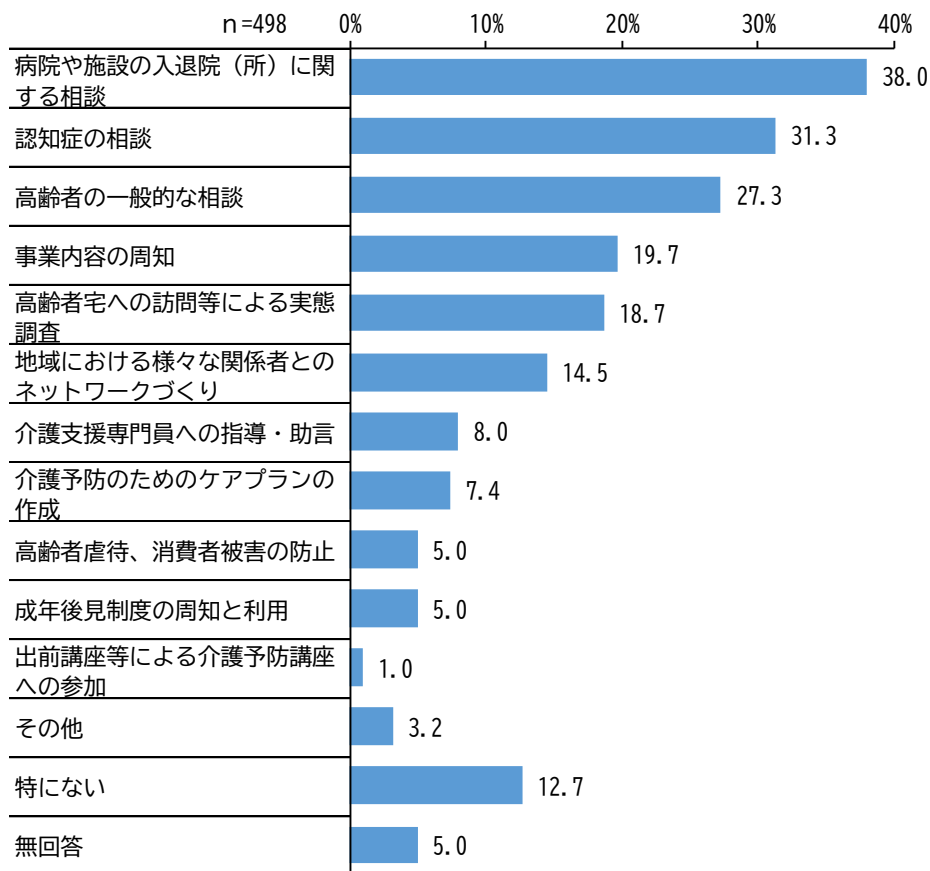


4-7 注力してほしい地域包括支援センターの事業

問23で「1. 利用したことがある」とお答えの方

問23-2 今後、地域包括支援センターに特に力を入れてほしい事業は何ですか。  
(〇は3つまで)

「病院や施設の入退院（所）に関する相談」（38.0%）が最も高く、次いで「認知症の相談」（31.3%）、「高齢者の一般的な相談」（27.3%）、「事業内容の周知」（19.7%）、「高齢者宅への訪問等による実態調査」（18.7%）となっています。また、「特にない」が12.7%となっています。



Ⅱ 調査の結果 2 在宅介護者調査

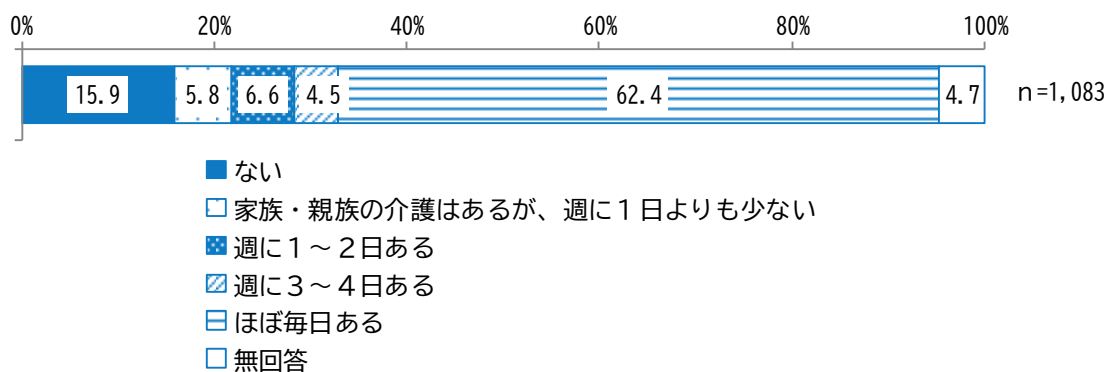
4-8 家族等による介護の頻度

問24 家族やご親族の方からの介護は、週にどのくらいありますか（同居していない子どもや親族等からの介護を含む）。（○は1つ）

「ほぼ毎日ある」（62.4%）が最も高く、「ない」が 15.9%となっています。全体から「ない」と無回答を除いた『家族介護者あり』は 79.4%となっています。

家族構成別でみると、『家族介護者あり』は単身世帯で 69.4%、夫婦のみ世帯で 70.2%と、それぞれ低くなっています。

要介護度別でみると、『家族介護者あり』は要介護2（82.6%）で最も高くなっています。



	件数	介護の頻度					無回答	
		ない	家族・親族の介護はあるが、週に1日よりも少ない	週に1~2日ある	週に3~4日ある	ほぼ毎日ある		
全体	1,083	172	63	72	49	676	51	
	100.0	15.9	5.8	6.6	4.5	62.4	4.7	
家族構成	単身世帯	150	35	9	16	12	67	11
		100.0	23.3	6.0	10.7	8.0	44.7	7.3
	夫婦のみ世帯	262	67	22	25	10	127	11
	100.0	25.6	8.4	9.5	3.8	48.5	4.2	
その他	654	70	32	30	25	472	25	
	100.0	10.7	4.9	4.6	3.8	72.2	3.8	
要介護度	要介護1	367	55	22	31	17	224	18
		100.0	15.0	6.0	8.4	4.6	61.0	4.9
	要介護2	276	38	10	20	21	177	10
		100.0	13.8	3.6	7.2	7.6	64.1	3.6
	要介護3	137	22	10	6	4	87	8
	100.0	16.1	7.3	4.4	2.9	63.5	5.8	
要介護4	174	34	14	10	2	108	6	
	100.0	19.5	8.0	5.7	1.1	62.1	3.4	
要介護5	113	21	7	2	4	71	8	
	100.0	18.6	6.2	1.8	3.5	62.8	7.1	



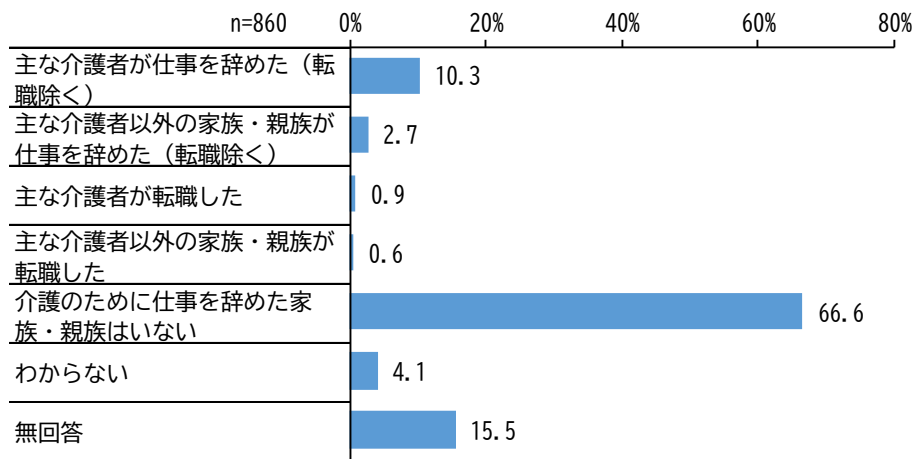
## (5) 主な介護者について

問24で「2」～「5」とお答えの方

### 5-1 介護のための離職の有無

問25 ご家族やご親族の中で、ご本人（本調査対象者）の介護を主な理由として、過去1年の間に仕事を辞めた方はいますか（現在働いているかどうかや、現在の勤務形態は問いません）。（○はいくつでも）

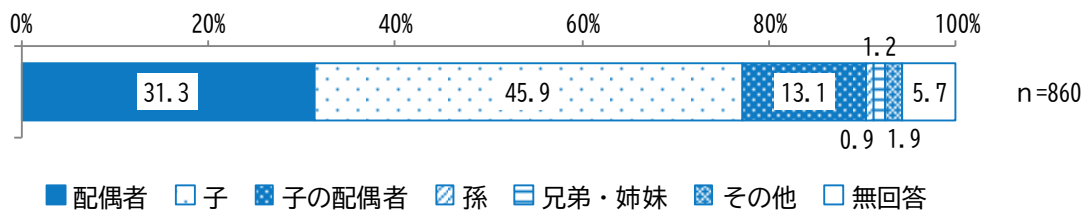
「主な介護者が仕事を辞めた」は10.3%、「介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない」は66.6%となっています。全体から「介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない」と「わからない」と無回答を除いた『家族等が介護のために離職した』人は13.8%となっています。



### 5-2 主な介護者の続柄

問26 主な介護者の方は、ご本人（本調査対象者）から見てどなたですか。（○は1つ）

「子」(45.9%) が最も高く、次いで「配偶者」(31.3%)、「子の配偶者」(13.1%) となっています。

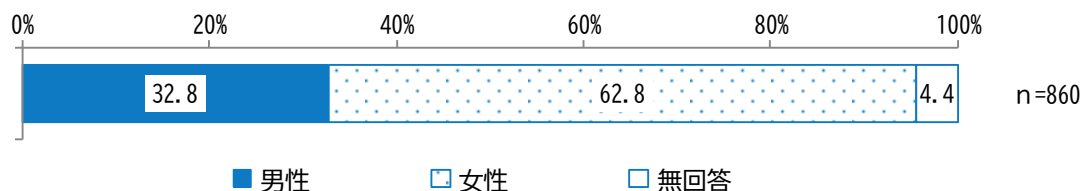


## II 調査の結果 2 在宅介護者調査

### 5-3 主な介護者の性別

問27 主な介護者の方の性別について、ご回答ください。(○は1つ)

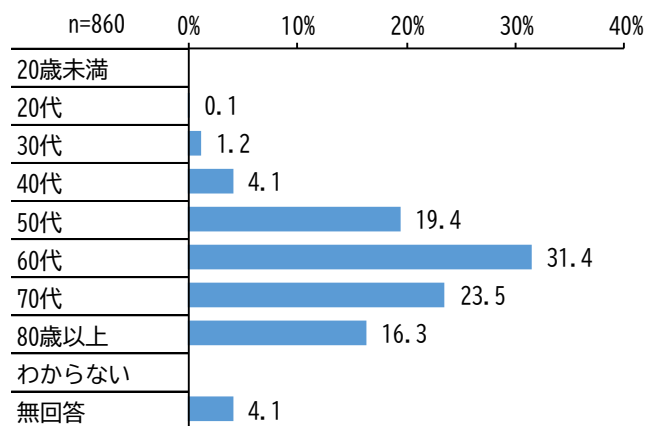
主な介護者の性別は、「男性」が32.8%、「女性」が62.8%となっています。



### 5-4 主な介護者の年齢

問28 主な介護者の方の年齢について、ご回答ください。(○は1つ)

主な介護者の年齢は、「60代」(31.4%)が最も高く、次いで「70代」(23.5%)、「50代」(19.4%)、「80歳以上」(16.3%)となっており、『70歳以上』(「70代」「80歳以上」の計)は39.8%となっています。



対象者の性別でみると、主な介護者の年齢が『70歳以上』は、対象者が男性で57.6%、女性で29.7%となっており、対象者が男性の方が主な介護者の年齢が高くなっています。

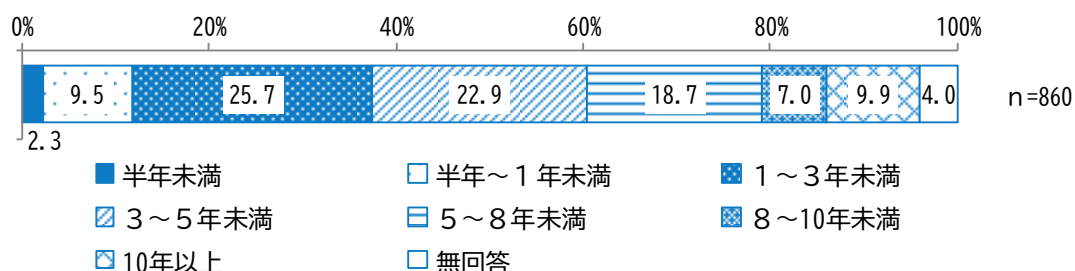
対象者の年齢別でみると、『70歳以上』は、対象者が75～79歳で63.1%、70～74歳で54.1%といずれも高くなっています。

		件数	20歳未満	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80歳以上	わからない	無回答
全体		860 100.0	-	1 0.1	10 1.2	35 4.1	167 19.4	270 31.4	202 23.5	140 16.3	-	35 4.1
性別	男性	295 100.0	-	-	2 0.7	11 3.7	48 16.3	53 18.0	105 35.6	65 22.0	-	11 3.7
	女性	552 100.0	-	1 0.2	8 1.4	24 4.3	117 21.2	215 38.9	92 16.7	72 13.0	-	23 4.2
年齢	65～69歳	22 100.0	-	-	1 4.5	-	1 4.5	11 50.0	7 31.8	-	-	2 9.1
	70～74歳	61 100.0	-	-	3 4.9	10 16.4	4 6.6	8 13.1	33 54.1	-	-	3 4.9
	75～79歳	114 100.0	-	-	-	13 11.4	21 18.4	2 1.8	55 48.2	17 14.9	-	6 5.3
	80～84歳	173 100.0	-	1 0.6	3 1.7	5 2.9	59 34.1	16 9.2	35 20.2	43 24.9	-	11 6.4
	85～89歳	215 100.0	-	-	-	4 1.9	52 24.2	91 42.3	8 3.7	54 25.1	-	6 2.8
	90歳以上	262 100.0	-	-	3 1.1	3 1.1	28 10.7	140 53.4	59 22.5	23 8.8	-	6 2.3

### 5-5 介護の継続年数

問29 ご本人への介護を、どのくらい続けていますか。(○は1つ)

「1～3年未満」(25.7%)が最も高く、次いで「3～5年未満」(22.9%)、「5～8年未満」(18.7%)、「10年以上」(9.9%)となっています。

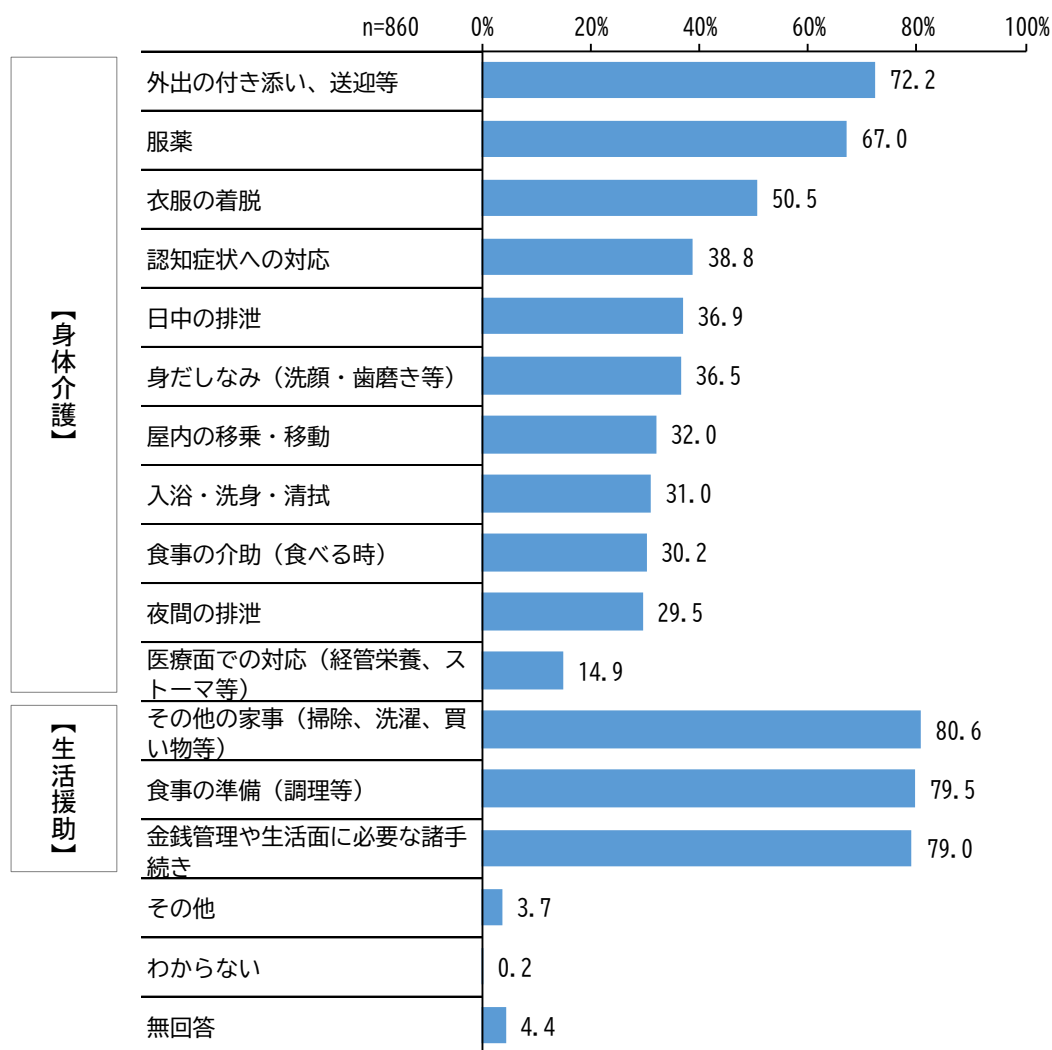


5-6 現在行っている介護

問30 現在、主な介護者の方が行っている介護の内容について、ご回答ください。  
(〇はいくつでも)

【身体介護】では「外出の付き添い、送迎等」(72.2%)が最も高く、次いで「服薬」(67.0%)、「衣服の着脱」(50.5%)、「認知症状への対応」(38.8%)、「日中の排泄」(36.9%)となっています。

一方、【生活援助】では「その他の家事(掃除、洗濯、買い物等)」(80.6%)が最も高く、次いで「食事の準備(調理等)」(79.5%)、「金銭管理や生活面に必要な諸手続き」(79.0%)と、いずれも約8割の高い割合となっています。



家族構成別でみると、「入浴・洗身・清拭」「夜間の排泄」は夫婦のみ世帯でいずれも4割以上と高くなっています。「金銭管理や生活面に必要な諸手続き」は単身世帯で84.6%と高くなっています。

要介護度別でみると、「衣服の着脱」「日中の排泄」「屋内の移乗・移動」「食事の介助」は要介護3以上で、「身だしなみ」「夜間の排泄」は要介護4以上で、それぞれ高くなっています。また、「認知症状への対応」は要介護1で50.0%と高くなっています。

	件数	い、外、出、送、迎、の、付、き、添	服薬	衣服の着脱	認知症状への対応	日中の排泄	顔身だしなみ（洗面・歯磨き等）	屋内の移乗・移動	入浴・洗身・清拭	食事の介助（食べる時）	夜間の排泄	トーマ等（医療面での対応）	
全体	860 100.0	621 72.2	576 67.0	434 50.5	334 38.8	317 36.9	314 36.5	275 32.0	267 31.0	260 30.2	254 29.5	128 14.9	
家族構成	単身世帯	104 100.0	71 68.3	54 51.9	46 44.2	34 32.7	24 23.1	26 25.0	21 20.2	26 25.0	16 15.4	8 7.7	
	夫婦のみ世帯	184 100.0	135 73.4	121 65.8	110 59.8	75 40.8	81 44.0	67 36.4	79 42.9	62 33.7	79 42.9	38 20.7	
	その他	559 100.0	411 73.5	396 70.8	274 49.0	224 40.1	212 37.9	204 36.5	178 29.3	164 30.4	158 28.3	81 14.5	
要介護度	要介護1	294 100.0	213 72.4	205 69.7	87 29.6	147 50.0	40 13.6	76 25.9	34 11.6	66 22.4	42 14.3	30 10.2	40 13.6
	要介護2	228 100.0	176 77.2	128 56.1	120 52.6	72 31.6	67 29.4	65 28.5	86 37.7	55 24.1	64 28.1	30 13.2	
	要介護3	107 100.0	77 72.0	73 68.2	66 61.7	38 35.5	57 53.3	46 43.0	54 50.5	33 30.8	45 42.1	41 38.3	10 9.3
	要介護4	134 100.0	99 73.9	96 71.6	98 73.1	48 35.8	90 67.2	70 52.2	68 50.7	42 31.3	56 41.8	69 51.5	29 21.6
	要介護5	84 100.0	46 54.8	64 76.2	57 67.9	25 29.8	57 67.9	51 60.7	48 57.1	35 41.7	55 65.5	44 52.4	16 19.0

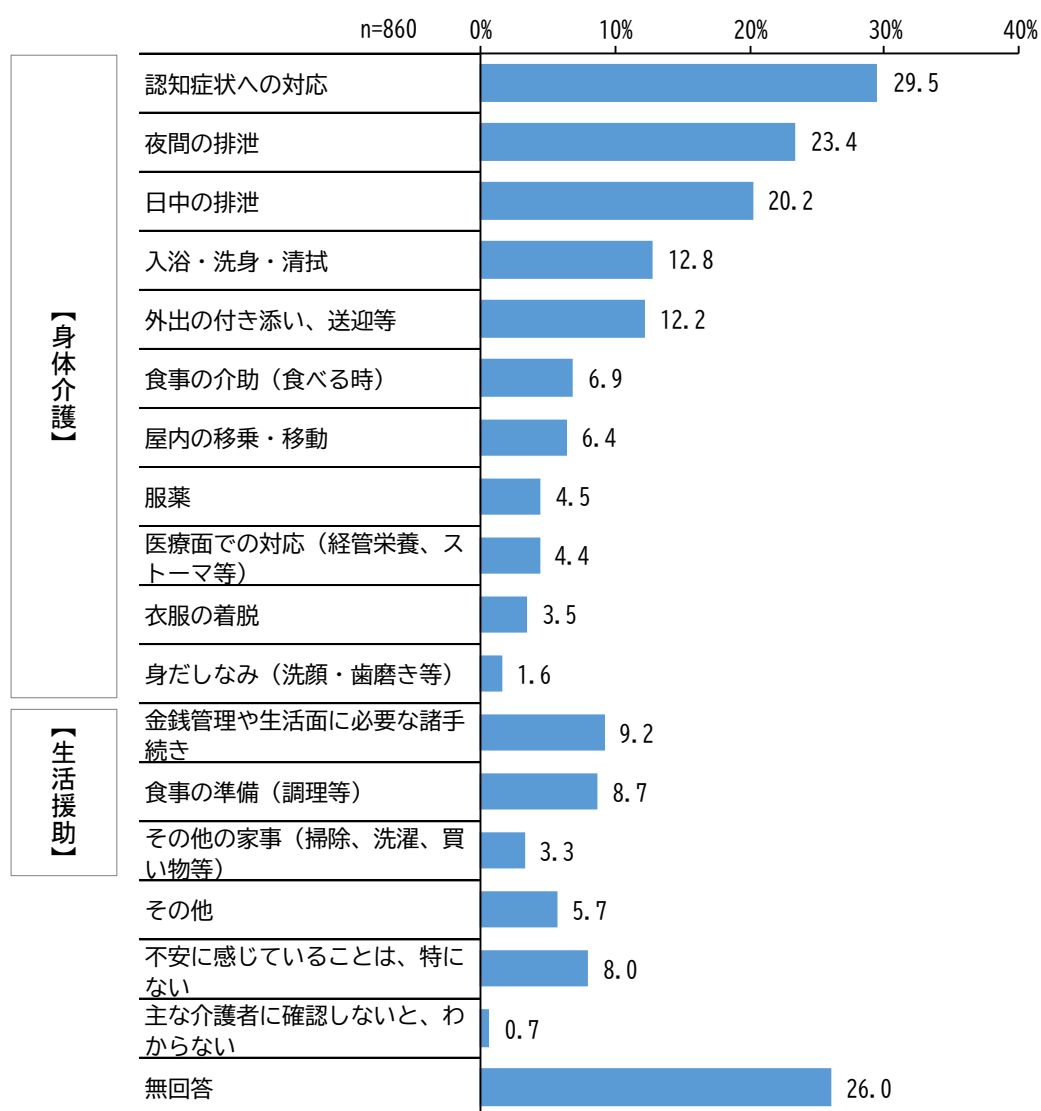
	件数	買（その、除、他の、洗、家、事、）	理食等（事の準備（調理））	続き（に必要）	金銭管理や生活	その他	わからない	無回答
全体	860 100.0	693 80.6	684 79.5	679 79.0	32 3.7	2 0.2	38 4.4	
家族構成	単身世帯	104 100.0	82 78.8	68 65.4	88 84.6	5 4.8	- -	4 3.8
	夫婦のみ世帯	184 100.0	143 77.7	143 77.7	145 78.8	7 3.8	- -	10 5.4
	その他	559 100.0	460 82.3	464 83.0	440 78.7	20 3.6	2 0.4	22 3.9
要介護度	要介護1	294 100.0	237 80.6	230 78.2	235 79.9	10 3.4	- -	10 3.4
	要介護2	228 100.0	182 79.8	189 82.9	174 76.3	8 3.5	1 0.4	13 5.7
	要介護3	107 100.0	84 78.5	81 75.7	83 77.6	5 4.7	- -	7 6.5
	要介護4	134 100.0	113 84.3	111 82.8	111 82.8	6 4.5	1 0.7	3 2.2
	要介護5	84 100.0	68 81.0	64 76.2	66 78.6	3 3.6	- -	3 3.6

5-7 在宅生活の継続にあたり不安を感じる介護

問31 現在の生活を継続していくにあたって、主な介護者の方が不安を感じる介護の内容について、ご回答ください（現状で行っているか否かは問いません）。  
 (〇は3つまで)

【身体介護】では「認知症状への対応」(29.5%)が最も高く、次いで「夜間の排泄」(23.4%)、「日中の排泄」(20.2%)、「入浴・洗身・清拭」(12.8%)、「外出の付き添い、送迎等」(12.2%)となっています。

一方、【生活援助】では「金銭管理や生活面に必要な諸手続き」(9.2%)が最も高く、次いで「食事の準備(調理等)」(8.7%)、「その他の家事(掃除、洗濯、買い物等)」(3.3%)と、いずれも【身体介護】の上位5項目より低い割合となっています。



家族構成別でみると、「認知症状への対応」は単身世帯で 36.5%と高くなっています。

要介護度別でみると、「不安に感じていることは、特でない」は要介護度が上がるにつれて割合が高くなっています。また、「認知症状への対応」は要介護1で 37.4%、「金銭管理や生活面に必要な諸手続き」は要介護5で 13.1%と、いずれも高くなっています。

	件数	認知症状への対応	夜間の排泄	日中の排泄	入浴・洗身・清拭	外出の付き添い、送迎等	食事の介助（食べる時）	屋内の移乗・移動	服薬	（経管栄養、ストーマ等）	医療面での対応	衣服の着脱	身だしなみ（洗顔・歯磨き等）
全体	860 100.0	254 29.5	201 23.4	174 20.2	110 12.8	105 12.2	59 6.9	55 6.4	39 4.5	38 4.4	30 3.5	14 1.6	
家族構成	単身世帯	104 100.0	38 36.5	23 22.1	26 25.0	11 10.6	5 4.8	9 8.7	5 4.8	4 3.8	2 1.9	1 1.0	
	夫婦のみ世帯	184 100.0	45 24.5	31 16.8	23 12.5	22 12.0	26 14.1	6 3.3	11 6.0	4 2.2	12 6.5	4 2.2	
	その他	559 100.0	170 30.4	146 26.1	125 22.4	76 13.6	64 11.4	42 7.5	38 6.8	23 4.1	29 5.2	16 2.9	9 1.6
要介護度	要介護1	294 100.0	110 37.4	70 23.8	63 21.4	47 16.0	32 10.9	13 4.4	15 5.1	18 6.1	12 4.1	3 1.0	8 2.7
	要介護2	228 100.0	67 29.4	56 24.6	42 18.4	32 14.0	34 14.9	12 5.3	13 5.7	8 3.5	8 3.5	12 5.3	3 1.3
	要介護3	107 100.0	26 24.3	27 25.2	26 24.3	11 10.3	15 14.0	10 9.3	6 5.6	5 4.7	5 4.7	4 3.7	2 1.9
	要介護4	134 100.0	34 25.4	33 24.6	27 20.1	13 9.7	14 10.4	11 8.2	14 10.4	3 2.2	9 6.7	8 6.0	1 0.7
	要介護5	84 100.0	16 19.0	14 16.7	15 17.9	6 7.1	8 9.5	10 11.9	6 7.1	4 4.8	4 4.8	2 2.4	-

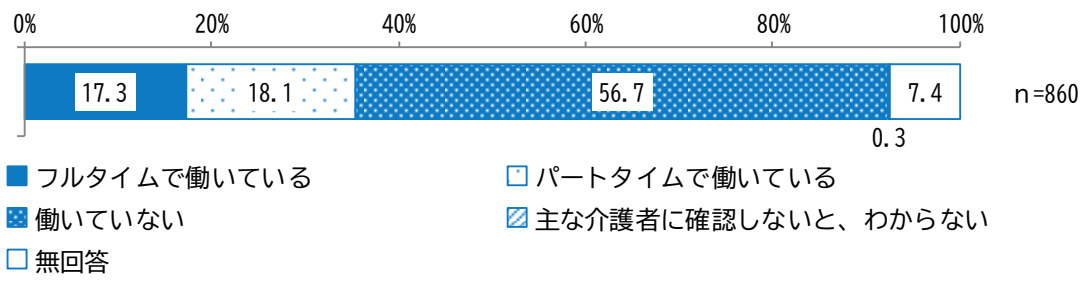
	件数	継続に必要な諸手続き	金銭管理や生活	食事の準備（調理等）	買物（掃除、洗濯、その他）	その他	不安に感じていることは、特でない	認知症状への対応	主な介護者に確認	無回答
全体	860 100.0	79 9.2	75 8.7	28 3.3	49 5.7	69 8.0	6 0.7	224 26.0		
家族構成	単身世帯	104 100.0	12 11.5	7 6.7	7 6.7	7 6.7	8 7.7	1 1.0	23 22.1	
	夫婦のみ世帯	184 100.0	25 13.6	15 8.2	4 2.2	9 4.9	11 6.0	3 1.6	64 34.8	
	その他	559 100.0	40 7.2	51 9.1	16 2.9	33 5.9	49 8.8	2 0.4	131 23.4	
要介護度	要介護1	294 100.0	28 9.5	26 8.8	16 5.4	15 5.1	13 4.4	3 1.0	78 26.5	
	要介護2	228 100.0	17 7.5	22 9.6	9 3.9	11 4.8	15 6.6	-	66 28.9	
	要介護3	107 100.0	9 8.4	8 7.5	-	4 3.7	7 6.5	1 0.9	33 30.8	
	要介護4	134 100.0	13 9.7	12 9.0	3 2.2	9 6.7	20 14.9	2 1.5	24 17.9	
	要介護5	84 100.0	11 13.1	7 8.3	-	7 8.3	14 16.7	-	17 20.2	

5-8 介護者の勤務形態

問32 主な介護者の方の現在の勤務形態について、ご回答ください。(○は1つ)

「働いていない」(56.7%)が最も高く、次いで「パートタイムで働いている」(18.1%)、「フルタイムで働いている」(17.3%)となっています。

家族構成別でみると、「フルタイムで働いている」は単身世帯で31.7%と高く、「働いていない」は夫婦のみ世帯で70.1%と高くなっています。



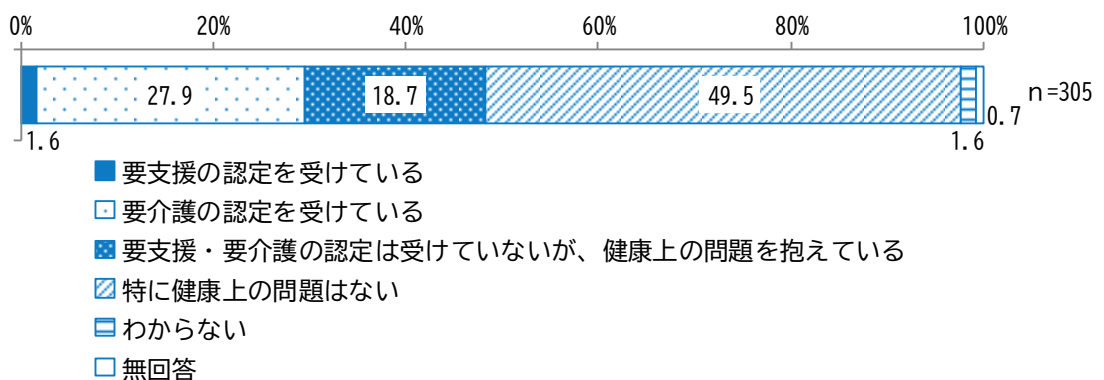
	件数	フルタイムで働いている	パートタイムで働いている	働いていない	主な介護者に確認しないと、わからない	無回答
全体	860	149	156	488	3	64
	100.0	17.3	18.1	56.7	0.3	7.4
単身世帯	104	33	27	37	1	6
	100.0	31.7	26.0	35.6	1.0	5.8
夫婦のみ世帯	184	11	23	129	-	21
	100.0	6.0	12.5	70.1	-	11.4
その他	559	105	105	312	2	35
	100.0	18.8	18.8	55.8	0.4	6.3

5-9 介護者の健康状態

問32で「1. フルタイムで働いている」「2. パートタイムで働いている」と回答した方

問33 主に介護している方の健康状態はいかがですか。(○は1つ)

「特に健康上の問題はない」(49.5%)が最も高く、次いで「要介護の認定を受けている」(27.9%)、「要支援・要介護の認定は受けていないが、健康上の問題を抱えている」(18.7%)となっています。



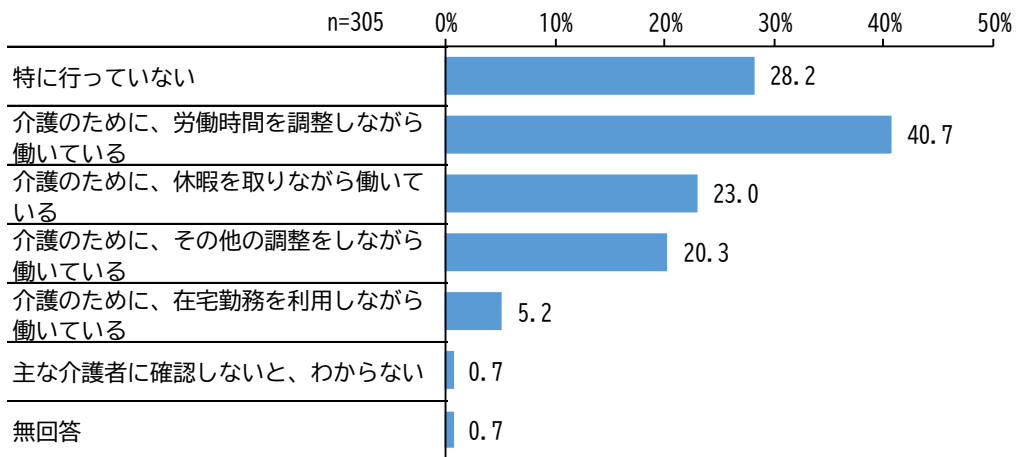


5-10 介護のための働き方の調整の状況

問32で「1. フルタイムで働いている」「2. パートタイムで働いている」と回答した方  
 問34 主な介護者の方は、介護をするにあたって、何か働き方についての調整等をして  
 いますか。(〇はいくつでも)

全体から「特に行っていない」と「主な介護者に確認しないと、わからない」と無回答を除いた『介護のために働き方を調整している』人は 70.4%となっています。調整方法としては、「介護のために、労働時間を調整しながら働いている」(40.7%)が最も高く、次いで「介護のために、休暇を取りながら働いている」(23.0%)、「介護のために、その他の調整をしながら働いている」(20.3%)、「介護のために、在宅勤務を利用しながら働いている」(5.2%)となっています。

要介護度別でみると、『介護のために働き方を調整している』は要介護度が上がるにつれて割合が高くなっており、要介護4では 79.5%、要介護5では 82.1%となっています。



	件数	特に行っていない	労働時間を調整しながら働いている	休暇を取りながら働いている	その他の調整をしながら働いている	在宅勤務を利用しながら働いている	主な介護者に確認しないと、わからない	無回答
全体	305	86	124	70	62	16	2	2
	100.0	28.2	40.7	23.0	20.3	5.2	0.7	0.7
要介護1	117	41	36	26	21	6	1	-
	100.0	35.0	30.8	22.2	17.9	5.1	0.9	-
要介護2	73	21	31	16	18	3	-	1
	100.0	28.8	42.5	21.9	24.7	4.1	-	1.4
要介護3	46	11	22	13	7	2	1	-
	100.0	23.9	47.8	28.3	15.2	4.3	2.2	-
要介護4	39	8	19	9	8	3	-	-
	100.0	20.5	48.7	23.1	20.5	7.7	-	-
要介護5	28	4	15	6	8	2	-	1
	100.0	14.3	53.6	21.4	28.6	7.1	-	3.6

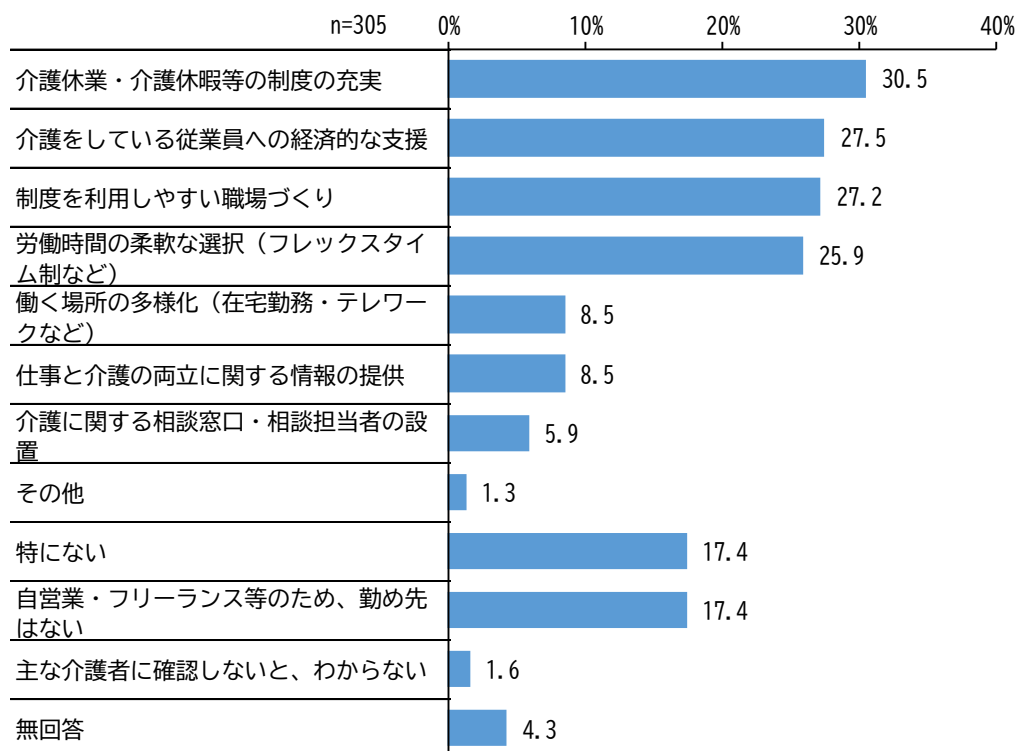
## II 調査の結果 2 在宅介護者調査

### 5-11 仕事と介護の両立に必要な勤め先からの支援

問32で「1. フルタイムで働いている」「2. パートタイムで働いている」と回答した方

問35 主な介護者の方は、勤め先からどのような支援があれば、仕事と介護の両立に効果があると思いますか。(〇は3つまで)

「介護休業・介護休暇等の制度の充実」(30.5%)が最も高く、次いで「介護をしている従業員への経済的な支援」(27.5%)、「制度を利用しやすい職場づくり」(27.2%)、「労働時間の柔軟な選択(フレックスタイム制など)」(25.9%)となっています。



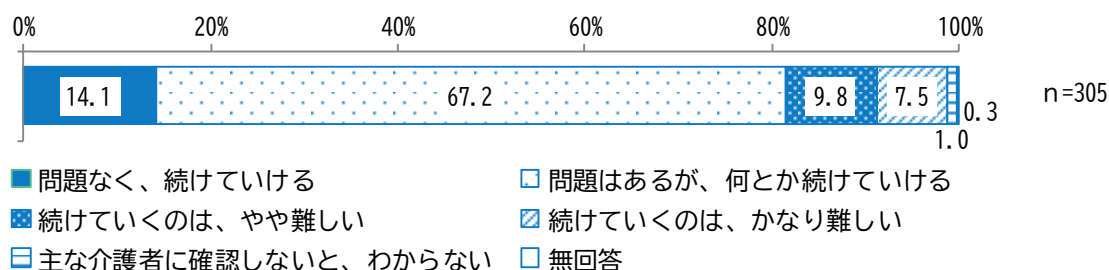
### 5-12 主な介護者の就労継続の可否に係る意識

問32で「1. フルタイムで働いている」「2. パートタイムで働いている」と回答した方

問36 主な介護者の方は、今後も働きながら介護を続けていけそうですか。

(〇は1つ)

『続けていける』(「問題なく、続けていける」「問題はあるが、何とか続けていける」の計)は81.3%となっています。一方、『続けていくのは難しい』(「続けていくのは、かなり難しい」「続けていくのは、やや難しい」の計)は17.3%となっています。



家族構成別でみると、『続けていける』は夫婦のみ世帯で70.6%と低くなっています。

介護保険サービスの利用の有無別でみると、『続けていける』は利用した人で81.4%、利用していない人で78.0%と、利用した人の方が高くなっています。

要介護度別でみると、『続けていける』は要介護1で88.1%と高く、要介護3で65.2%、要介護5で67.8%と低くなっています。

主な介護者別でみると、『続けていける』は配偶者で71.9%と低くなっています。

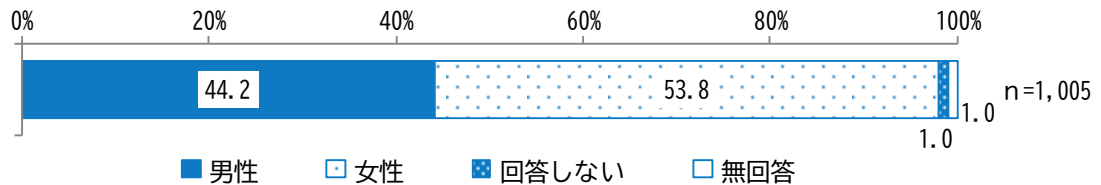
		件数	て問題 いけなく、 続け	何と 問題は かある 続ける が、い	は、 続け やいや い難 くの しい	いは 続け か ない り く 難 し	か ら な い い と 、 わ 確	主 な 介 護 者 に 確	無 回 答
全 体		305 100.0	43 14.1	205 67.2	30 9.8	23 7.5	3 1.0	1 0.3	
家 族 構 成	単身世帯	60 100.0	9 15.0	41 68.3	6 10.0	3 5.0	-	1 1.7	
	夫婦のみ世帯	34 100.0	4 11.8	20 58.8	3 8.8	7 20.6	-	-	
	その他	210 100.0	30 14.3	143 68.1	21 10.0	13 6.2	3 1.4	-	
ス サ リ 用 ビ	利用した	258 100.0	36 14.0	174 67.4	26 10.1	19 7.4	2 0.8	1 0.4	
	利用していない	41 100.0	6 14.6	26 63.4	4 9.8	4 9.8	1 2.4	-	
要 介 護 度	要介護1	117 100.0	14 12.0	89 76.1	6 5.1	5 4.3	2 1.7	1 0.9	
	要介護2	73 100.0	12 16.4	49 67.1	7 9.6	5 6.8	-	-	
	要介護3	46 100.0	5 10.9	25 54.3	6 13.0	9 19.6	1 2.2	-	
	要介護4	39 100.0	9 23.1	24 61.5	5 12.8	1 2.6	-	-	
	要介護5	28 100.0	3 10.7	16 57.1	6 21.4	3 10.7	-	-	
主 な 介 護 者	配偶者	32 100.0	2 6.3	21 65.6	1 3.1	7 21.9	1 3.1	-	
	子	207 100.0	31 15.0	139 67.1	25 12.1	10 4.8	1 0.5	1 0.5	
	子の配偶者	44 100.0	5 11.4	32 72.7	3 6.8	4 9.1	-	-	
	孫	6 100.0	2 33.3	3 50.0	-	1 16.7	-	-	
	兄弟・姉妹	2 100.0	1 50.0	-	-	-	1 50.0	-	
	その他	6 100.0	1 16.7	4 66.7	1 16.7	-	-	-	

### 3 若年者調査

#### (1) 対象者の属性等

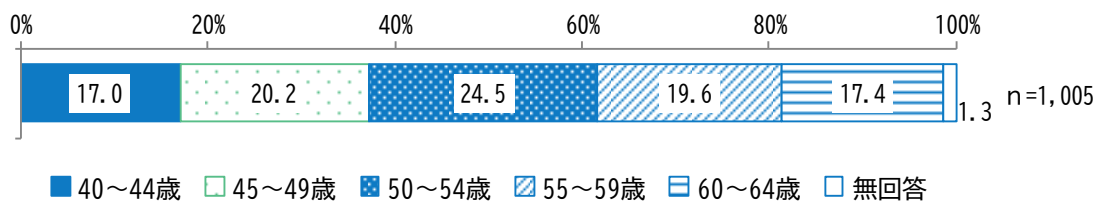
##### 1-1 性別

対象者の性別は、「男性」が44.2%、「女性」が53.8%となっています。



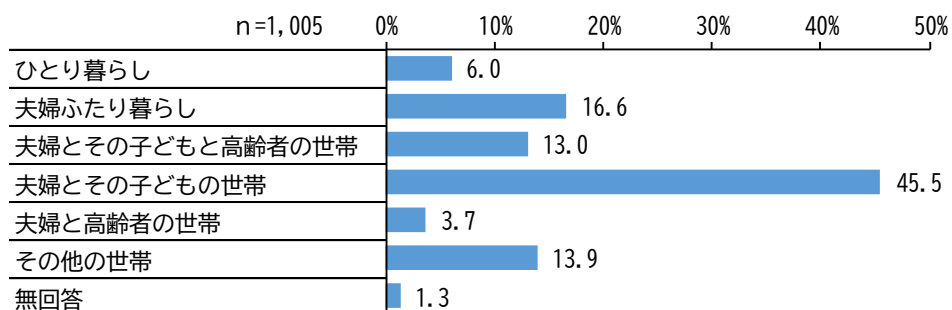
##### 1-2 年齢

「50～54歳」(24.5%)が最も高く、次いで「45～49歳」(20.2%)、「55～59歳」(19.6%)となっています。



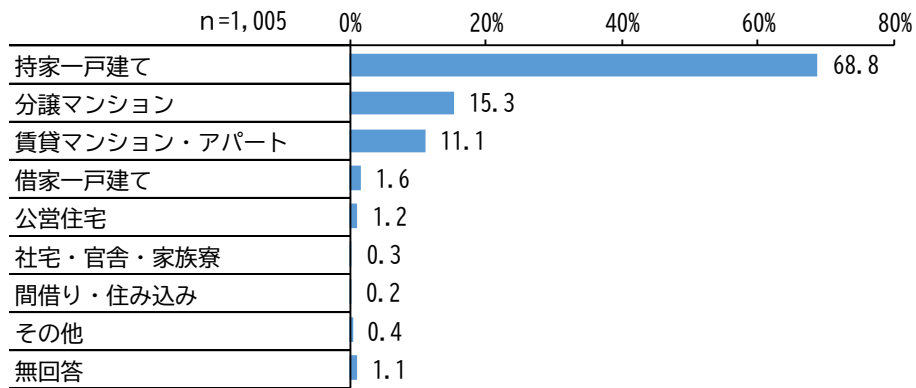
##### 1-3 家族構成

「夫婦とその子どもの世帯」(45.5%)が最も高く、次いで「夫婦ふたり暮らし」(16.6%)、「その他の世帯」(13.9%)、「夫婦とその子どもと高齢者の世帯(3世代同居)」(13.0%)となっています。



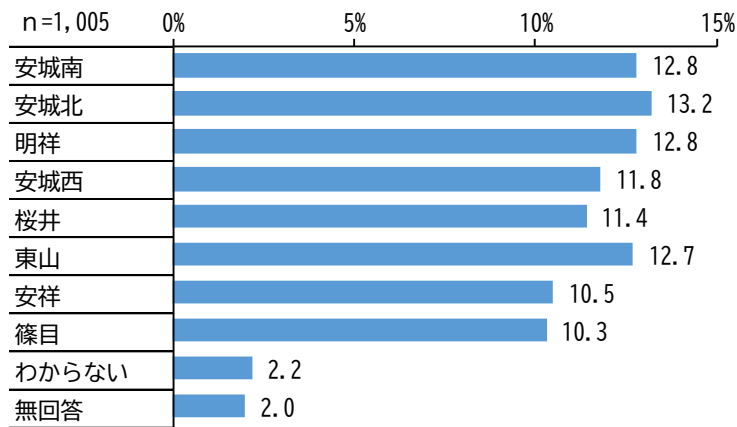
1-4 住居形態

「持家一戸建て」(68.8%)が最も高く、次いで「分譲マンション」(15.3%)となっています。



1-5 中学校区

「安城北」(13.2%)が最も高く、「篠目」(10.3%)が最も低くなっています。

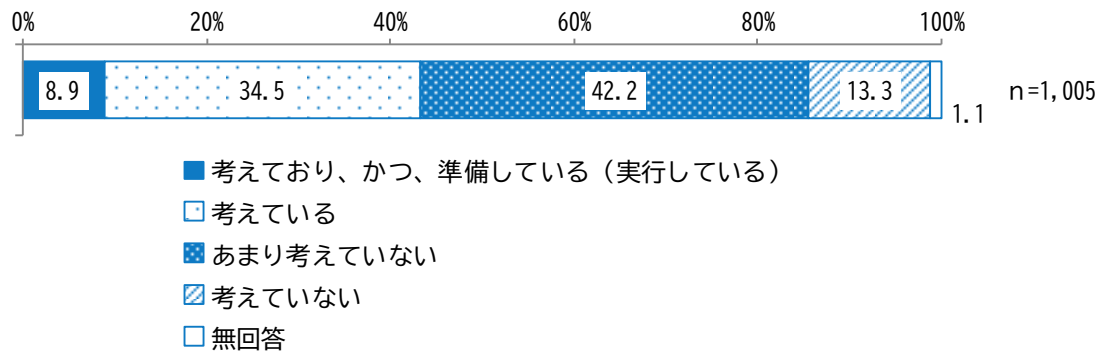


## II 調査の結果 3 若年者調査

### 1-6 高齢者になったときの生きがいについての考え

問2 高齢者（65歳以上）になったときの生きがいについて考えていますか。  
（○印は1つだけ）

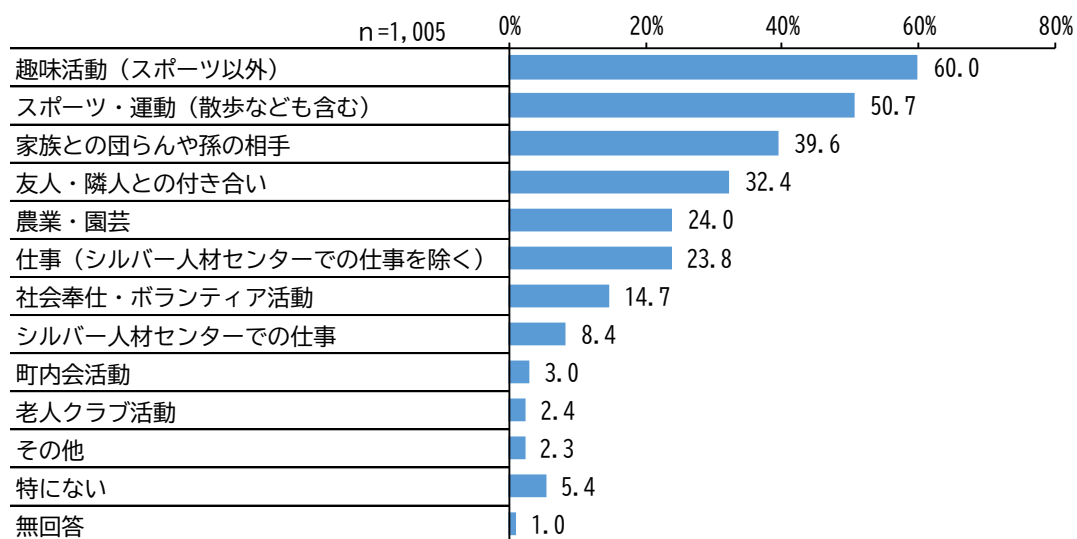
「あまり考えていない」（42.2%）が最も高く、『考えている』（「考えており、かつ、準備している（実行している）」「考えている」の計）は43.4%となっています。一方、『考えていない』（「考えていない」「あまり考えていない」の計）は55.5%となっています。



### 1-7 高齢者になったときに生きがいとしたいこと

問3 あなたが、高齢者（65歳以上）になったとき、どのようなことを生きがいとしたいですか。（○印はいくつでも）

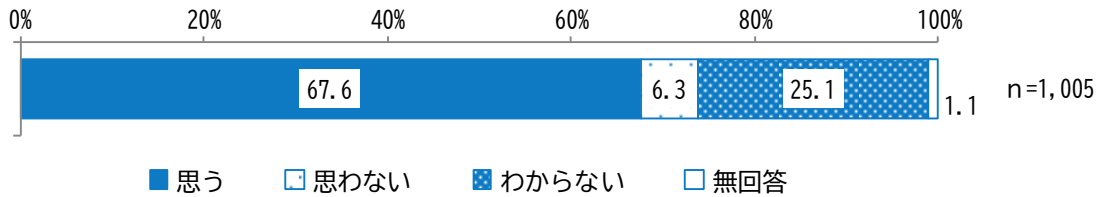
「趣味活動（スポーツ以外）」（60.0%）が最も高く、次いで「スポーツ・運動（散歩なども含む）」（50.7%）、「家族との団らんや孫の相手」（39.6%）、「友人・隣人との付き合い」（32.4%）、「農業・園芸」（24.0%）となっています。



1-8 高齢化地域でのたすけあいの必要性

問4 高齢者が増えていく中、住民同士がお互いに助け合う活動を広げていく必要があると思いますか。(○印は1つだけ)

「思う」は 67.6%、「思わない」は 6.3%、「わからない」は 25.1%となっています。  
 家族構成別でみると、「思う」は夫婦と高齢者の世帯で 73.0%と高くなっています。  
 中学校区別でみると、「思う」は安城北で 73.7%と高く、安祥で 62.3%と低くなっています。



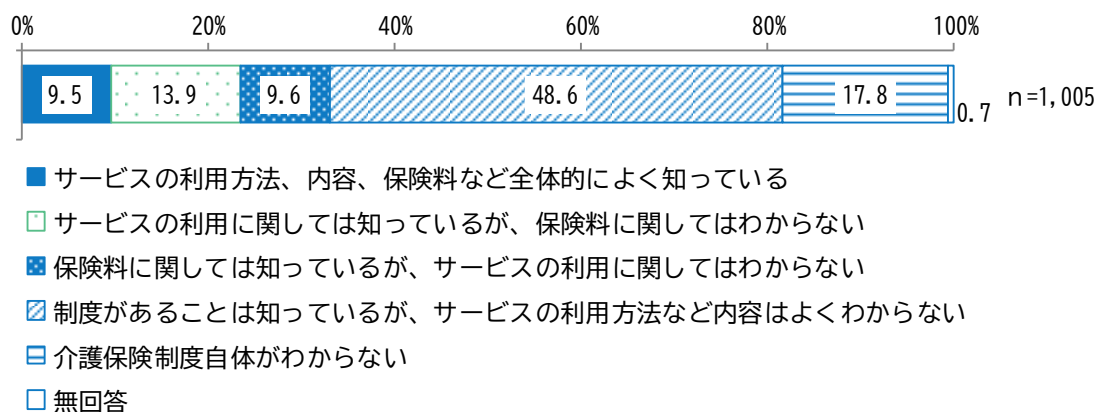
		件数	思う	思わない	わからない	無回答
全体		1,005 100.0	679 67.6	63 6.3	252 25.1	11 1.1
家族構成	ひとり暮らし	60 100.0	38 63.3	3 5.0	17 28.3	2 3.3
	夫婦ふたり暮らし	167 100.0	108 64.7	9 5.4	49 29.3	1 0.6
	夫婦とその子どもと高齢者の世帯(3世代同居)	131 100.0	87 66.4	6 4.6	38 29.0	-
	夫婦とその子どもの世帯	457 100.0	327 71.6	31 6.8	97 21.2	2 0.4
	夫婦と高齢者の世帯	37 100.0	27 73.0	1 2.7	9 24.3	-
	その他の世帯	140 100.0	89 63.6	12 8.6	39 27.9	-
	中学校区	安城南	129 100.0	89 69.0	9 7.0	31 24.0
安城北		133 100.0	98 73.7	6 4.5	29 21.8	-
明祥		129 100.0	87 67.4	7 5.4	35 27.1	-
安城西		119 100.0	84 70.6	7 5.9	28 23.5	-
桜井		115 100.0	78 67.8	8 7.0	29 25.2	-
東山		128 100.0	90 70.3	7 5.5	30 23.4	1 0.8
安祥		106 100.0	66 62.3	7 6.6	33 31.1	-
篠目		104 100.0	72 69.2	8 7.7	24 23.1	-

## (2) 介護保険について

### 2-1 介護保険制度の認知度

問5 介護保険制度についてご存知ですか。(○印は1つだけ)

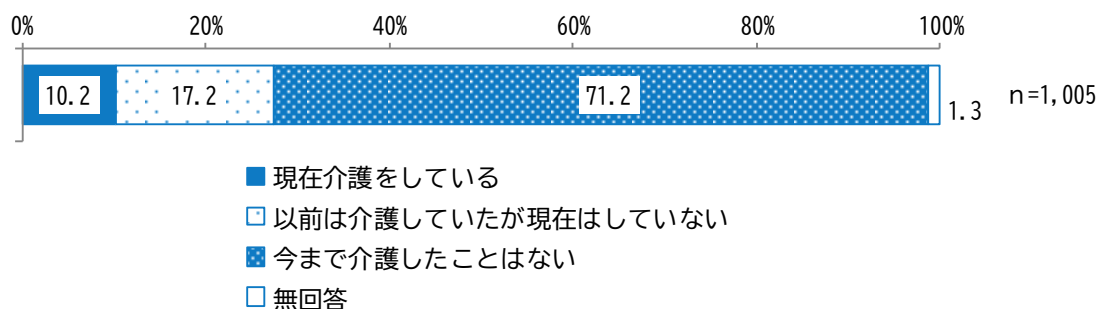
「制度があることは知っているが、サービスの利用方法など内容はよくわからない」(48.6%)が最も高く、次いで「介護保険制度自体がわからない」(17.8%)、「サービスの利用に関しては知っているが、保険料に関してはわからない」(13.9%)となっています。



### 2-2 介護経験の有無

問6 介護をした経験はありますか。(○印は1つだけ)

「今まで介護したことはない」(71.2%)が最も高く、「現在介護をしている」は10.2%、「以前は介護していたが現在はしていない」は17.2%となっています。



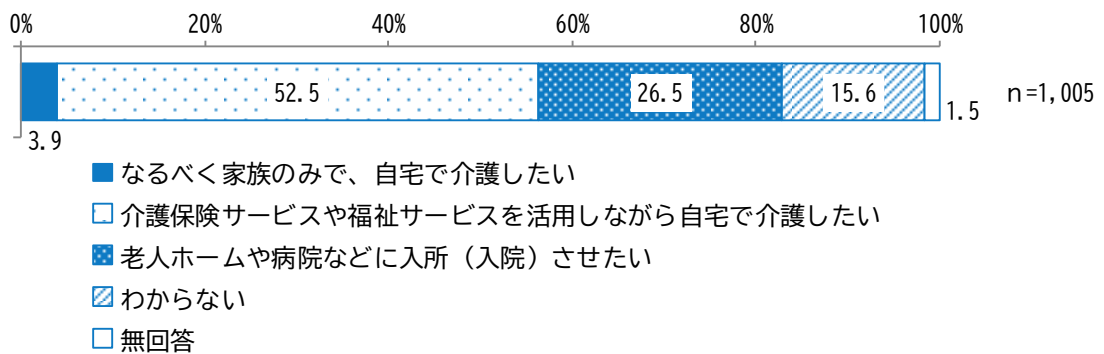


2-3 家族等に受けさせたい介護

問7 家族等に介護が必要となった際、どのようにしたいと思いますか。  
(○印は1つだけ)

「介護保険制度のサービス（ホームヘルパー等）や福祉サービスを活用しながら自宅で介護したい」（52.5%）が最も高く、次いで「老人ホームや病院などに入所（入院）させたい」（26.5%）、「なるべく家族のみで、自宅で介護したい」（3.9%）となっています。また、「わからない」は15.6%となっています。

家族構成別でみると、「わからない」はひとり暮らしで26.7%と高く、「介護保険制度のサービスや福祉サービスを活用しながら自宅で介護したい」は夫婦とその子どもと高齢者の世帯（3世代同居）で58.0%と高くなっています。



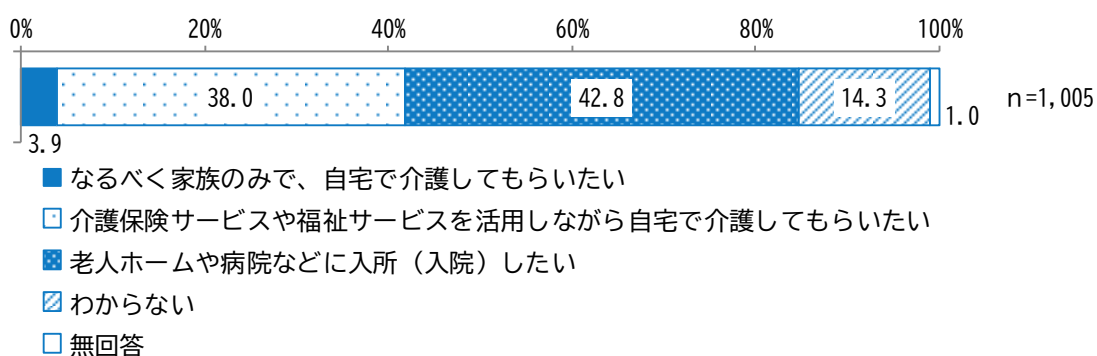
	件数	なるべく家族のみで、自宅で介護したい	介護保険サービスや福祉サービスを活用しながら自宅で介護したい	老人ホームや病院などに入所（入院）させたい	わからない	無回答
全体	1,005	39	528	266	157	15
	100.0	3.9	52.5	26.5	15.6	1.5
ひとり暮らし	60	6	24	14	16	-
	100.0	10.0	40.0	23.3	26.7	-
夫婦ふたり暮らし	167	8	84	50	24	1
	100.0	4.8	50.3	29.9	14.4	0.6
夫婦とその子どもと高齢者の世帯（3世代同居）	131	1	76	39	15	-
	100.0	0.8	58.0	29.8	11.5	-
夫婦とその子どもの世帯	457	19	243	119	71	5
	100.0	4.2	53.2	26.0	15.5	1.1
夫婦と高齢者の世帯	37	-	21	10	5	1
	100.0	-	56.8	27.0	13.5	2.7
その他の世帯	140	5	77	32	24	2
	100.0	3.6	55.0	22.9	17.1	1.4

2-4 自身が受けたい介護

問8 今後、もしあなたご自身が介護を受けることになったら、どのような介護を受けたいと思いますか。(○印は1つだけ)

「老人ホームや病院などに入所(入院)したい」(42.8%)が最も高く、次いで「介護保険制度のサービス(ホームヘルパー等)や福祉サービスを活用しながら自宅で介護してもらいたい」(38.0%)、「なるべく家族のみで、自宅で介護してもらいたい」(3.9%)となっています。

家族構成別でみると、「老人ホームや病院などに入所(入院)したい」はひとり暮らしで48.3%と高くなっています。また、「わからない」は夫婦と高齢者の世帯で21.6%と高くなっています。



	件数	なるべく家族のみで、自宅で介護してもらいたい (%)	介護保険サービスや福祉サービスを活用しながら自宅で介護してもらいたい (%)	老人ホームや病院などに入所(入院)したい (%)	わからない (%)	無回答 (%)
全体	1,005	3.9	38.0	42.8	14.3	1.0
ひとり暮らし	60	5.0	30.0	48.3	16.7	-
夫婦ふたり暮らし	167	5.4	38.9	44.9	10.2	0.6
夫婦とその子どもと高齢者の世帯(3世代同居)	131	1.5	40.5	42.0	16.0	-
夫婦とその子どもの世帯	457	3.9	41.1	41.4	12.9	0.7
夫婦と高齢者の世帯	37	8.1	37.8	32.4	21.6	-
その他の世帯	140	2.9	30.7	47.1	19.3	-

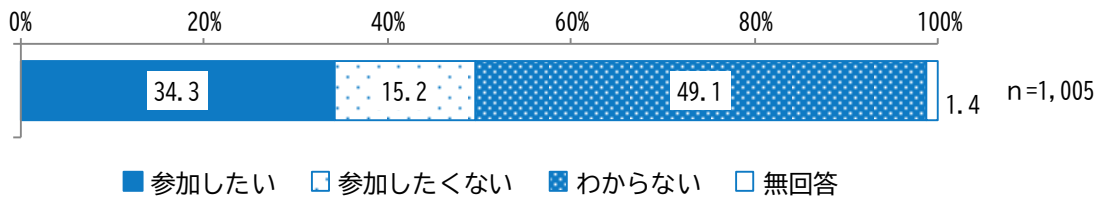
2-5 在宅介護の講習会等への参加意向

問9 あなたは、在宅介護の基本的な知識や技術を習得する研修や講習会があれば、参加したいと思いますか。(○印は1つだけ)

「わからない」(49.1%)が最も高く、「参加したい」は34.3%、「参加したくない」は15.2%となっています。

家族構成別でみると、「参加したくない」は夫婦と高齢者の世帯で24.3%、ひとり暮らしで21.7%といずれも高くなっています。

中学校区別でみると、「参加したい」は安城北で40.6%と高く、「わからない」は安城西で58.0%と高くなっています。



		件数	参加したい	参加したくない	わからない	無回答
全体		1,005 100.0	345 34.3	153 15.2	493 49.1	14 1.4
家族構成	ひとり暮らし	60 100.0	15 25.0	13 21.7	30 50.0	2 3.3
	夫婦ふたり暮らし	167 100.0	58 34.7	22 13.2	85 50.9	2 1.2
	夫婦とその子どもと高齢者の世帯(3世代同居)	131 100.0	44 33.6	23 17.6	63 48.1	1 0.8
	夫婦とその子どもの世帯	457 100.0	165 36.1	61 13.3	229 50.1	2 0.4
	夫婦と高齢者の世帯	37 100.0	13 35.1	9 24.3	15 40.5	- -
	その他の世帯	140 100.0	50 35.7	24 17.1	65 46.4	1 0.7
	中学校区	安城南	129 100.0	51 39.5	20 15.5	57 44.2
安城北		133 100.0	54 40.6	15 11.3	62 46.6	2 1.5
明祥		129 100.0	41 31.8	24 18.6	63 48.8	1 0.8
安城西		119 100.0	38 31.9	12 10.1	69 58.0	- -
桜井		115 100.0	33 28.7	20 17.4	62 53.9	- -
東山		128 100.0	48 37.5	23 18.0	56 43.8	1 0.8
安祥		106 100.0	38 35.8	19 17.9	49 46.2	- -
篠目		104 100.0	32 30.8	17 16.3	55 52.9	- -

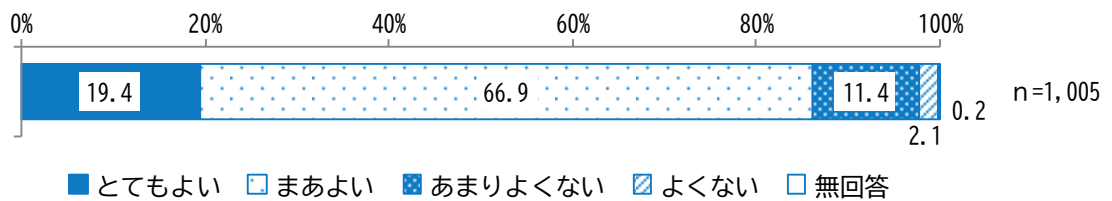
### (3) 健康について

#### 3-1 現在の健康状態

問10 現在のあなたの健康状態はいかがですか。(○印は1つだけ)

「まあよい」(66.9%)が最も高く、『健康状態がよい』(「とてもよい」「まあよい」の計)は86.3%となっています。一方、『健康状態がよくない』(「よくない」「あまりよくない」の計)は13.5%となっています。

年齢別でみると、『健康状態がよい』は40～44歳で92.4%と高くなっています。



	件数	とてもよい	まあよい	あまりよくない	よくない	無回答
全体	1,005 100.0	195 19.4	672 66.9	115 11.4	21 2.1	2 0.2
40～44歳	171 100.0	49 28.7	109 63.7	10 5.8	3 1.8	-
45～49歳	203 100.0	48 23.6	133 65.5	17 8.4	5 2.5	-
50～54歳	246 100.0	39 15.9	165 67.1	36 14.6	5 2.0	1 0.4
55～59歳	197 100.0	28 14.2	135 68.5	29 14.7	5 2.5	-
60～64歳	175 100.0	30 17.1	124 70.9	19 10.9	2 1.1	-

3-2 現在の幸福度

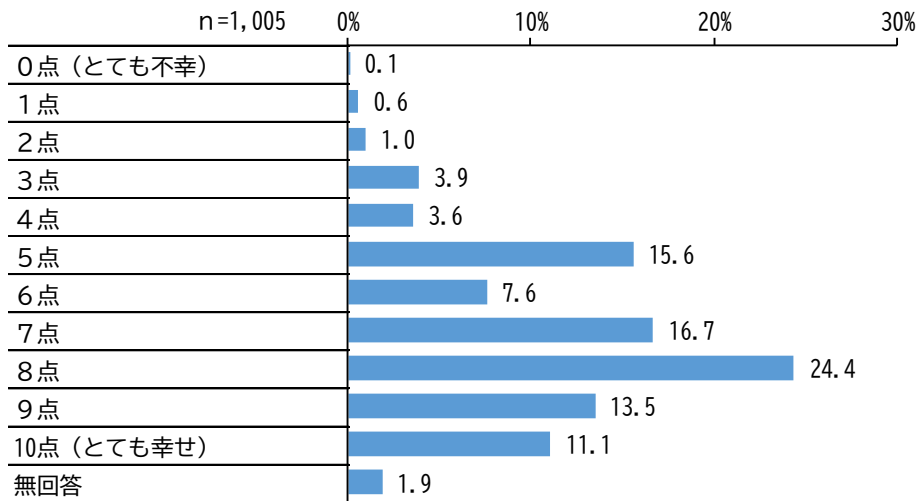
問11 あなたは、現在どの程度幸せですか（「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点として、ご記入ください）。（点数に○をつけてください。）

現在の幸福度（0点（とても不幸）から10点（とても幸せ）まで）は、「8点」（24.4%）が最も高く、次いで「7点」（16.7%）、「5点」（15.6%）、「9点」（13.5%）となっています。「8点」以上と答えた人は合計49.0%で、全体の平均点は7.1点となっています。

性別でみると、「9～10点」は女性の方が高くなっています。

年齢別でみると、「9～10点」は45～49歳で31.0%と高くなっています。

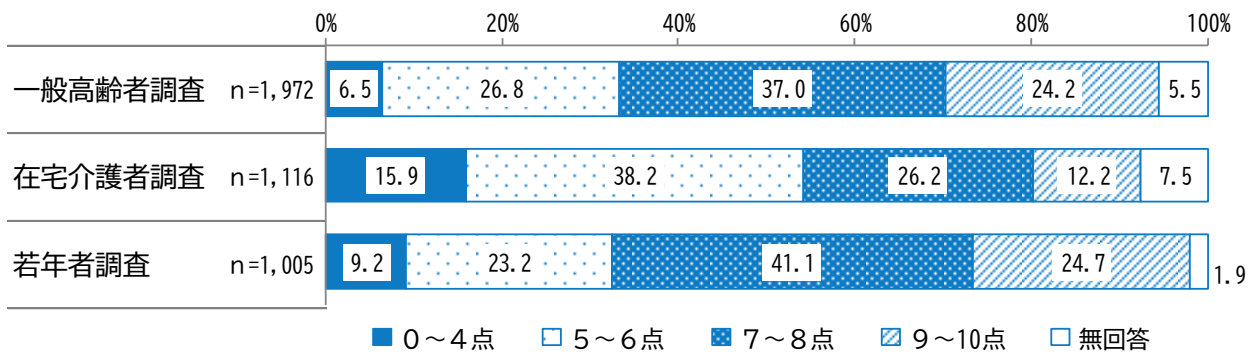
現在の健康状態（問10）別でみると、健康状態がよいほど幸福度が高く、健康状態がとてもよい人では「9～10点」（44.6%）が4割以上と高くなっています。



		件数	0点	5点	7点	9点	無回答
全体		1,005	92	233	413	248	19
		100.0	9.2	23.2	41.1	24.7	1.9
性別	男性	444	42	114	181	100	7
	女性	541	50	114	226	141	10
		100.0	9.2	21.1	41.8	26.1	1.8
年齢	40～44歳	171	13	43	68	46	1
	45～49歳	203	17	35	83	63	5
	50～54歳	246	26	68	95	53	4
	55～59歳	197	23	41	84	45	4
	60～64歳	175	13	43	77	39	3
		100.0	7.4	24.6	44.0	22.3	1.7
現在の健康状態	とてもよい	195	5	19	83	87	1
	まあよい	672	48	174	290	148	12
	あまりよくない	115	30	37	35	11	2
	よくない	21	9	3	5	1	3
		100.0	42.9	14.3	23.8	4.8	14.3

II 調査の結果 3 若年者調査

現在の幸福度を調査種別で見ると、「9～10点」は一般高齢者調査で24.2%、在宅介護者調査で12.2%、若年者調査で24.7%となっています。



3-3 かかりつけ医等の有無

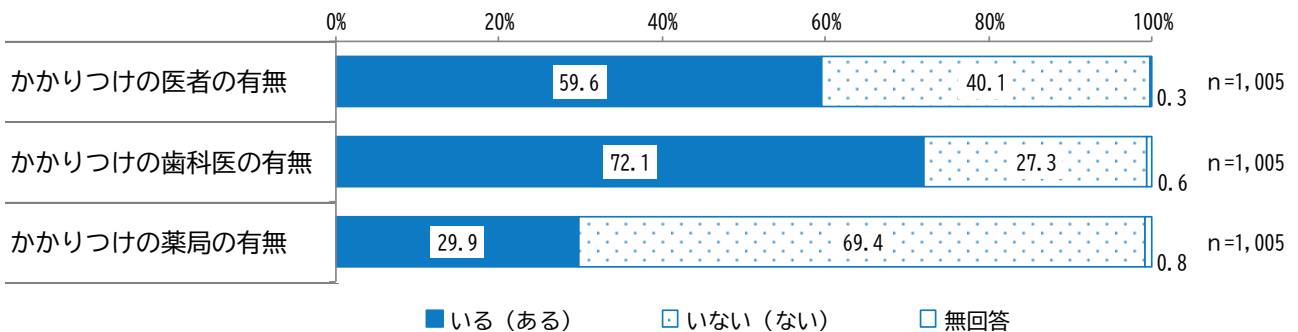
問12 あなたには健康状態や病気のことを相談する身近な「かかりつけの医者、歯科医、薬局」がいますか。(○印はそれぞれ1つだけ)

かかりつけ医が「いる」人は 59.6%、かかりつけ歯科医が「いる」人は 72.1%、かかりつけ薬局が「ある」人は 29.9%となっています。

性別でみると、かかりつけ歯科医の「いない」、かかりつけ薬局の「ない」はいずれも男性で高くなっています。

年齢別でみると、「いる(ある)」は年齢が上がるにつれて割合が概ね高く、いずれも60~64歳で最も高くなっています。

家族構成別でみると、「いる(ある)」は夫婦と高齢者の世帯で高く、「いない(ない)」はひとり暮らしで高くなっています。



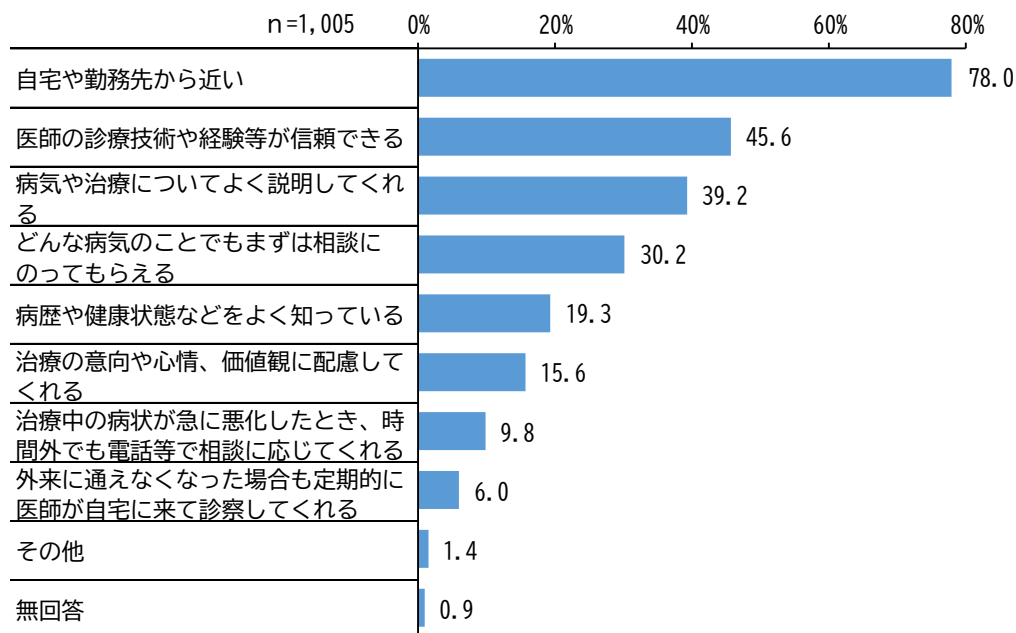
	件数	かかりつけの医者			かかりつけの歯科医			かかりつけの薬局			
		いる	いない	無回答	いる	いない	無回答	ある	ない	無回答	
全体	1,005	599	403	3	725	274	6	300	697	8	
	100.0	59.6	40.1	0.3	72.1	27.3	0.6	29.9	69.4	0.8	
性別	男性	444	257	186	1	297	146	1	110	333	1
		100.0	57.9	41.9	0.2	66.9	32.9	0.2	24.8	75.0	0.2
性別	女性	541	327	214	-	413	126	2	182	356	3
		100.0	60.4	39.6	-	76.3	23.3	0.4	33.6	65.8	0.6
年齢	40~44歳	171	84	87	-	112	59	-	46	125	-
		100.0	49.1	50.9	-	65.5	34.5	-	26.9	73.1	-
	45~49歳	203	109	93	1	137	65	1	49	151	3
		100.0	53.7	45.8	0.5	67.5	32.0	0.5	24.1	74.4	1.5
	50~54歳	246	136	110	-	178	68	-	62	184	-
	100.0	55.3	44.7	-	72.4	27.6	-	25.2	74.8	-	
年齢	55~59歳	197	129	68	-	152	43	2	63	133	1
		100.0	65.5	34.5	-	77.2	21.8	1.0	32.0	67.5	0.5
年齢	60~64歳	175	131	44	-	136	38	1	73	101	1
		100.0	74.9	25.1	-	77.7	21.7	0.6	41.7	57.7	0.6
家族構成	ひとり暮らし	60	32	28	-	37	22	1	14	46	-
		100.0	53.3	46.7	-	61.7	36.7	1.7	23.3	76.7	-
	夫婦ふたり暮らし	167	98	69	-	124	41	2	47	119	1
		100.0	58.7	41.3	-	74.3	24.6	1.2	28.1	71.3	0.6
	夫婦とその子どもと高齢者の世帯(3世代同居)	131	82	49	-	94	37	-	35	96	-
		100.0	62.6	37.4	-	71.8	28.2	-	26.7	73.3	-
家族構成	夫婦とその子どもの世帯	457	272	185	-	340	117	-	137	317	3
		100.0	59.5	40.5	-	74.4	25.6	-	30.0	69.4	0.7
家族構成	夫婦と高齢者の世帯	37	27	10	-	30	7	-	16	21	-
		100.0	73.0	27.0	-	81.1	18.9	-	43.2	56.8	-
家族構成	その他の世帯	140	80	59	1	92	47	1	47	92	1
		100.0	57.1	42.1	0.7	65.7	33.6	0.7	33.6	65.7	0.7

## II 調査の結果 3 若年者調査

### 3-4 かかりつけ医等を選ぶ上で重要なこと

問13 かかりつけの医者・歯科医・薬局を選ぶ上で重要なことはどんなことですか。  
(○印は3つまで)

「自宅や勤務先から近い」(78.0%) が最も高く、次いで「医師の診療技術や経験等が信頼できる」(45.6%)、「病気や治療についてよく説明してくれる」(39.2%)、「どんな病気のことでもまずは相談にのってもらえる」(30.2%)、「病歴や健康状態などをよく知っている」(19.3%) となっています。





3-5 福祉に関する地域資源等の認知度

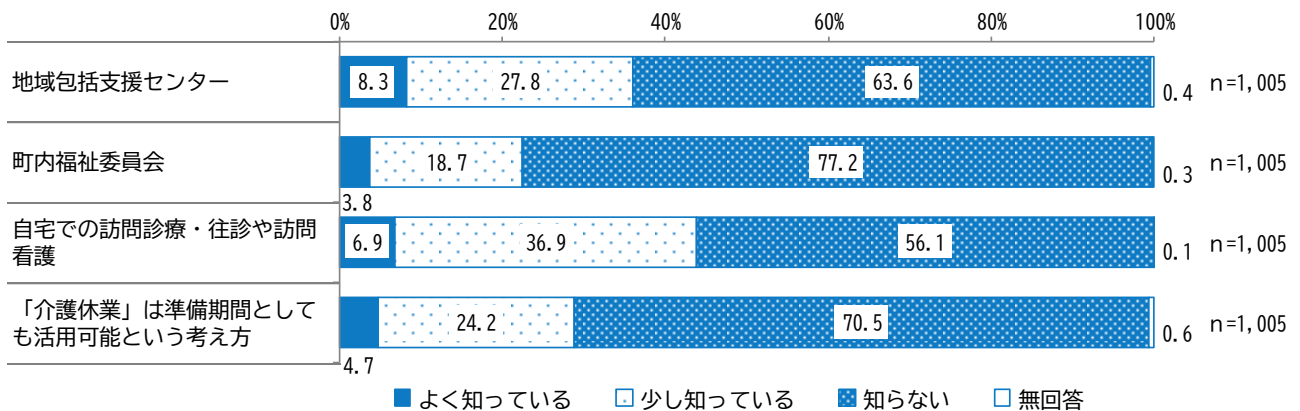
問14 次のことについて、どの程度、ご存知ですか。（○印はそれぞれ1つだけ）

- (1) 地域包括支援センター
- (2) 町内福祉委員会
- (3) 自宅での訪問診療・往診や訪問看護
- (4) “「介護休業」は、要介護者の家族が、今後の仕事と介護の両立に向けた準備期間（介護サービスを受けるまでの準備期間）としても活用できる” という考え方

『知っている』（「よく知っている」「少し知っている」の計）は、地域包括支援センターは36.1%、町内福祉委員会は22.5%、自宅での訪問診療等は43.8%、介護休業が準備期間としても活用可能という考え方は28.9%となっています。「よく知っている」はいずれの項目についても1割未満となっています。

性別でみると、地域包括支援センター及び自宅での訪問診療等については、『知っている』は女性で高くなっています。

年齢別でみると、地域包括支援センターについては『知っている』は60～64歳で51.5%と高く、町内福祉委員会及び自宅での訪問診療等については『知っている』は60～64歳で高くなっています。



	件数	地域包括支援センター				町内福祉委員会				自宅での訪問診療等				「介護休業」の考え方				
		よく知っている	少し知っている	知らない	無回答	よく知っている	少し知っている	知らない	無回答	よく知っている	少し知っている	知らない	無回答	よく知っている	少し知っている	知らない	無回答	
全体	1,005	83	279	639	4	38	188	776	3	69	371	564	1	47	243	709	6	
	100.0	8.3	27.8	63.6	0.4	3.8	18.7	77.2	0.3	6.9	36.9	56.1	0.1	4.7	24.2	70.5	0.6	
性別	男性	444	20	98	325	1	17	71	355	1	18	139	287	-	15	105	323	1
	女性	541	60	178	301	2	21	116	403	1	48	229	264	-	31	133	373	4
	100.0	11.1	32.9	55.6	0.4	3.9	21.4	74.5	0.2	8.9	42.3	48.8	-	5.7	24.6	68.9	0.7	
年齢	40～44歳	171	11	46	114	-	2	30	139	-	11	66	94	-	9	31	130	1
		100.0	6.4	26.9	66.7	-	1.2	17.5	81.3	-	6.4	38.6	55.0	-	5.3	18.1	76.0	0.6
	45～49歳	203	14	44	145	-	8	41	154	-	13	77	113	-	8	58	137	-
		100.0	6.9	21.7	71.4	-	3.9	20.2	75.9	-	6.4	37.9	55.7	-	3.9	28.6	67.5	-
	50～54歳	246	21	52	173	-	9	35	202	-	13	77	156	-	10	59	177	-
	100.0	8.5	21.1	70.3	-	3.7	14.2	82.1	-	5.3	31.3	63.4	-	4.1	24.0	72.0	-	
55～59歳	197	14	67	114	2	10	38	148	1	12	77	108	-	8	48	138	3	
	100.0	7.1	34.0	57.9	1.0	5.1	19.3	75.1	0.5	6.1	39.1	54.8	-	4.1	24.4	70.1	1.5	
60～64歳	175	22	68	84	1	8	42	124	1	19	71	85	-	11	45	118	1	
	100.0	12.6	38.9	48.0	0.6	4.6	24.0	70.9	0.6	10.9	40.6	48.6	-	6.3	25.7	67.4	0.6	

II 調査の結果 3 若年者調査

家族構成別でみると、『知っている』は、地域包括支援センターについては夫婦ふたり暮らしで 47.3%と高く、町内福祉委員会については夫婦と高齢者の世帯で 35.1%と高く、自宅での訪問診療等及び介護休業の考え方については夫婦ふたり暮らしでそれぞれ高くなっています。

中学校区別でみると、『知っている』は、町内福祉委員会については桜井で、自宅での訪問診療等については桜井及び東山でそれぞれ高くなっています。

	件数	地域包括支援センター				町内福祉委員会				自宅での訪問診療等				「介護休業」の考え方				
		いよく知っている	い少し知っている	知らない	無回答	いよく知っている	い少し知っている	知らない	無回答	いよく知っている	い少し知っている	知らない	無回答	いよく知っている	い少し知っている	知らない	無回答	
全体	1,005	83	279	639	4	38	188	776	3	69	371	564	1	47	243	709	6	
	100.0	8.3	27.8	63.6	0.4	3.8	18.7	77.2	0.3	6.9	36.9	56.1	0.1	4.7	24.2	70.5	0.6	
家族構成	ひとり暮らし	60	6	16	37	1	2	5	53	-	5	18	37	-	2	14	43	1
		100.0	10.0	26.7	61.7	1.7	3.3	8.3	88.3	-	8.3	30.0	61.7	-	3.3	23.3	71.7	1.7
	夫婦ふたり暮らし	167	20	59	87	1	5	36	126	-	16	69	82	-	15	48	103	1
		100.0	12.0	35.3	52.1	0.6	3.0	21.6	75.4	-	9.6	41.3	49.1	-	9.0	28.7	61.7	0.6
	夫婦とその子どもと高齢者の世帯（3世代同居）	131	13	37	81	-	8	25	98	-	12	50	69	-	7	26	97	1
		100.0	9.9	28.2	61.8	-	6.1	19.1	74.8	-	9.2	38.2	52.7	-	5.3	19.8	74.0	0.8
	夫婦とその子どもの世帯	457	30	117	310	-	18	90	348	1	20	168	269	-	13	108	334	2
	100.0	6.6	25.6	67.8	-	3.9	19.7	76.1	0.2	4.4	36.8	58.9	-	2.8	23.6	73.1	0.4	
夫婦と高齢者の世帯	37	4	13	20	-	1	12	24	-	3	15	19	-	1	9	27	-	
	100.0	10.8	35.1	54.1	-	2.7	32.4	64.9	-	8.1	40.5	51.4	-	2.7	24.3	73.0	-	
その他の世帯	140	9	35	95	1	4	19	116	1	12	48	80	-	8	35	97	-	
	100.0	6.4	25.0	67.9	0.7	2.9	13.6	82.9	0.7	8.6	34.3	57.1	-	5.7	25.0	69.3	-	
中学校区	安城南	129	15	32	82	-	8	21	100	-	14	38	77	-	6	30	92	1
		100.0	11.6	24.8	63.6	-	6.2	16.3	77.5	-	10.9	29.5	59.7	-	4.7	23.3	71.3	0.8
	安城北	133	11	36	86	-	5	22	106	-	7	46	80	-	6	35	92	-
		100.0	8.3	27.1	64.7	-	3.8	16.5	79.7	-	5.3	34.6	60.2	-	4.5	26.3	69.2	-
	明祥	129	11	38	80	-	5	21	103	-	6	51	72	-	3	29	97	-
		100.0	8.5	29.5	62.0	-	3.9	16.3	79.8	-	4.7	39.5	55.8	-	2.3	22.5	75.2	-
	安城西	119	8	31	79	1	2	27	88	2	7	49	63	-	6	30	83	-
		100.0	6.7	26.1	66.4	0.8	1.7	22.7	73.9	1.7	5.9	41.2	52.9	-	5.0	25.2	69.7	-
	桜井	115	8	37	70	-	6	31	78	-	8	51	56	-	7	31	77	-
		100.0	7.0	32.2	60.9	-	5.2	27.0	67.8	-	7.0	44.3	48.7	-	6.1	27.0	67.0	-
東山	128	12	38	77	1	5	24	99	-	9	56	63	-	8	30	90	-	
	100.0	9.4	29.7	60.2	0.8	3.9	18.8	77.3	-	7.0	43.8	49.2	-	6.3	23.4	70.3	-	
安祥	106	7	35	64	-	7	21	78	-	6	37	63	-	4	30	70	2	
	100.0	6.6	33.0	60.4	-	6.6	19.8	73.6	-	5.7	34.9	59.4	-	3.8	28.3	66.0	1.9	
篠目	104	9	25	70	-	-	12	92	-	9	31	64	-	6	18	80	-	
	100.0	8.7	24.0	67.3	-	-	11.5	88.5	-	8.7	29.8	61.5	-	5.8	17.3	76.9	-	

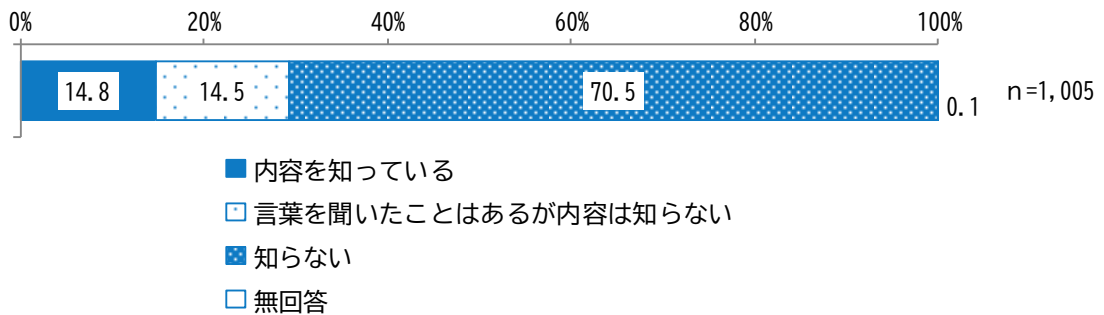
3-6 「フレイル」の認知度

問15 あなたは、「フレイル」という言葉を知っていますか。(○印は1つだけ)

「知らない」(70.5%)が最も高く、「内容を知っている」は14.8%、『名前を知っている』(「内容を知っている」「言葉を聞いたことはあるが内容は知らない」の計)は29.3%となっています。

性別でみると、『名前を知っている』は女性で36.4%と高くなっています。

年齢別でみると、『名前を知っている』は年齢が下がるにつれて割合が低く、40~44歳では22.8%と低くなっています。



		件数	内容を知っている	はと言知は言葉内容を聞いたことがない	知らない	無回答
全体		1,005	149	146	709	1
		100.0	14.8	14.5	70.5	0.1
性別	男性	444	44	51	349	-
		100.0	9.9	11.5	78.6	-
女性	女性	541	103	94	344	-
		100.0	19.0	17.4	63.6	-
年齢	40~44歳	171	21	18	132	-
		100.0	12.3	10.5	77.2	-
	45~49歳	203	37	23	143	-
		100.0	18.2	11.3	70.4	-
	50~54歳	246	34	40	172	-
	100.0	13.8	16.3	69.9	-	
55~59歳	55~59歳	197	33	30	134	-
		100.0	16.8	15.2	68.0	-
60~64歳	60~64歳	175	23	35	117	-
		100.0	13.1	20.0	66.9	-

Ⅱ 調査の結果 3 若年者調査

家族構成別でみると、『名前を知っている』は夫婦と高齢者の世帯で45.9%と高くなっています。

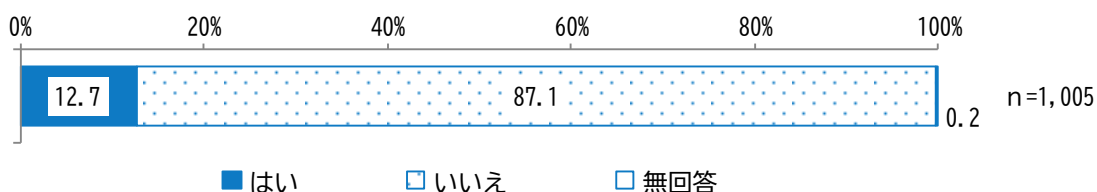
中学校区別でみると、『名前を知っている』は明祥で38.0%と高くなっています。

	件数	内容を 知っ てい	はと 言 葉 を 聞 い た こ ろ は あ る が 内 容	知 ら な い	無 回 答	
全 体	1,005 100.0	149 14.8	146 14.5	709 70.5	1 0.1	
家 族 構 成	ひとり暮らし	60 100.0	6 10.0	5 8.3	49 81.7	-
	夫婦ふたり暮らし	167 100.0	32 19.2	25 15.0	110 65.9	-
	夫婦とその子どもと高齢者の世帯（3世代同居）	131 100.0	17 13.0	23 17.6	91 69.5	-
	夫婦とその子どもの世帯	457 100.0	69 15.1	58 12.7	330 72.2	-
	夫婦と高齢者の世帯	37 100.0	6 16.2	11 29.7	20 54.1	-
	その他の世帯	140 100.0	18 12.9	21 15.0	101 72.1	-
	中 学 校 区	安城南	129 100.0	21 16.3	26 20.2	82 63.6
安城北		133 100.0	20 15.0	16 12.0	97 72.9	-
明祥		129 100.0	23 17.8	26 20.2	80 62.0	-
安城西		119 100.0	16 13.4	10 8.4	93 78.2	-
桜井		115 100.0	9 7.8	17 14.8	89 77.4	-
東山		128 100.0	20 15.6	20 15.6	88 68.8	-
安祥		106 100.0	13 12.3	14 13.2	79 74.5	-
篠目		104 100.0	21 20.2	13 12.5	70 67.3	-

3-7 会話等の聞こえの状況

問16 会話やテレビの音などが、うまく聞き取れないと感じますか。  
(○印は1つだけ)

「はい」(うまく聞き取れないと感じる)は12.7%となっています。

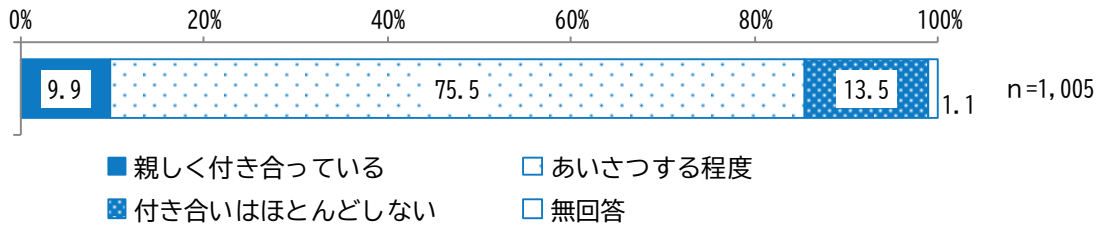


## (4) 生活環境について

### 4-1 近所の人との付き合いの程度

問17 あなたは、ふだん近所の方とはどのように接していますか。(○印は1つだけ)

「あいさつする程度」(75.5%)が最も高く、「親しく付き合っている」は9.9%、「付き合いはほとんどしない」は13.5%となっています。

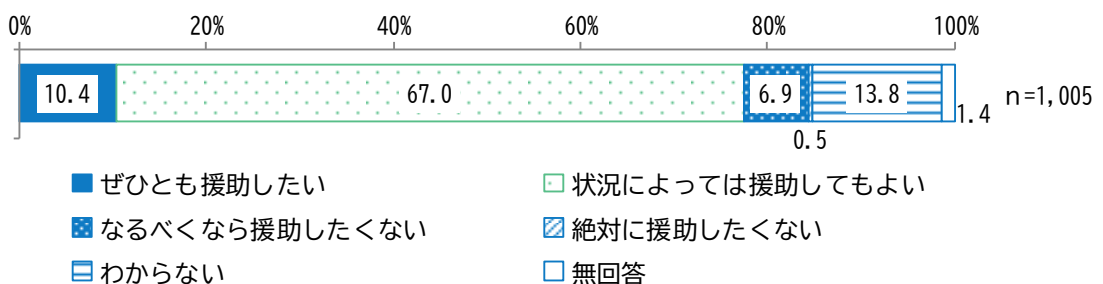


### 4-2 地域の要支援者への援助の意向

問18 体の具合が悪くなったり、寝たきりになったりした時、災害の時には、地域に住んでいる方による助け合いが大切であると言われてしています。近くに住んでいる方に支援が必要となった時に、簡単な援助をすることについてどう思いますか。

(○印は1つだけ)

地域の要支援者への援助の意向は、「状況によっては援助してもよい」(67.0%)が最も高く、『援助したい』(「ぜひとも援助したい」「状況によっては援助してもよい」の計)は77.4%となっています。一方、『援助したくない』(「絶対に援助したくない」「なるべくなら援助したくない」の計)は7.4%となっています。また、「わからない」は13.8%となっています。



II 調査の結果 3 若年者調査

家族構成別でみると、『援助したい』は夫婦とその子どもと高齢者の世帯（3世代同居）で85.5%と高く、ひとり暮らしで66.6%と低くなっています。

中学校区別でみると、『援助したい』は安城北で82.7%と高くなっています。

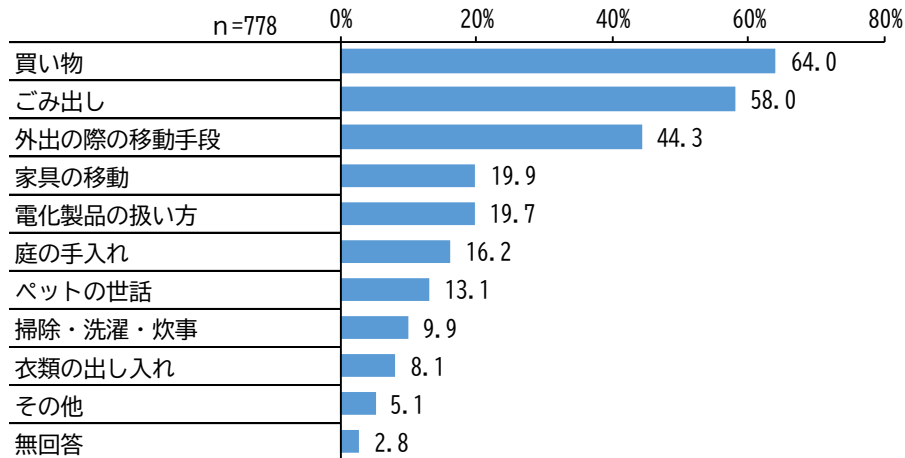
	件数	た い ひ と も 援 助 し	援 助 況 況 し に よ つ よ て い は	助 な る た く な ら な い 援	く 絶 対 に 援 助 し た	わ か ら な い	無 回 答
全 体	1,005 100.0	105 10.4	673 67.0	69 6.9	5 0.5	139 13.8	14 1.4
家 族 構 成	ひとり暮らし	60 100.0	2 3.3	38 63.3	6 10.0	- 20.0	2 3.3
	夫婦ふたり暮らし	167 100.0	9 5.4	112 67.1	17 10.2	1 0.6	2 1.2
	夫婦とその子どもと高齢者の世帯（3世代同居）	131 100.0	17 13.0	95 72.5	4 3.1	1 0.8	2 1.5
	夫婦とその子どもの世帯	457 100.0	60 13.1	307 67.2	23 5.0	3 0.7	2 0.4
	夫婦と高齢者の世帯	37 100.0	6 16.2	24 64.9	3 8.1	- 10.8	4 -
	その他の世帯	140 100.0	10 7.1	93 66.4	15 10.7	- 13.6	3 2.1
	中 学 校 区	安城南	129 100.0	14 10.9	85 65.9	11 8.5	- 14.0
安城北		133 100.0	15 11.3	95 71.4	4 3.0	- 12.8	2 1.5
明祥		129 100.0	12 9.3	94 72.9	7 5.4	- 12.4	- -
安城西		119 100.0	14 11.8	76 63.9	8 6.7	- 15.1	3 2.5
桜井		115 100.0	14 12.2	77 67.0	13 11.3	1 0.9	9 7.8
東山		128 100.0	15 11.7	87 68.0	8 6.3	- 13.3	1 0.8
安祥		106 100.0	12 11.3	67 63.2	8 7.5	2 1.9	17 16.0
篠目		104 100.0	6 5.8	76 73.1	6 5.8	2 1.9	14 13.5

問18で「1. ぜひとも援助したい」「2. 状況によっては援助してもよい」とお答えの方

問18-1 その場合、どのようなことであれば援助をすることができますか。

(○印は5つまで)

地域の要支援者にしてあげられる援助は、「買い物」(64.0%)が最も高く、次いで「ごみ出し」(58.0%)、「外出の際の移動手段」(44.3%)、「家具の移動」(19.9%)、「電化製品の扱い方」(19.7%)、「庭の手入れ」(16.2%)、「ペットの世話」(13.1%)となっています。

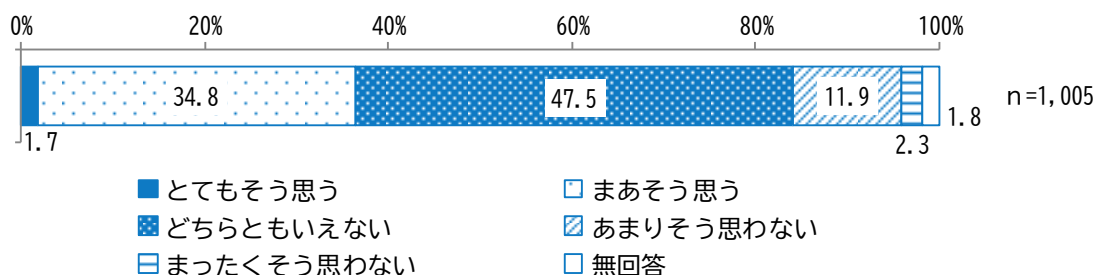


#### 4-3 高齢者が安心して暮らせるまちかどうかについての自分の地域の評価

問19 あなたの地域は、高齢者が安心して暮らすことのできるまちだと思いますか。

(○は1つ)

「どちらともいえない」(47.5%)が最も高く、『そう思う』(「とてもそう思う」「まあそう思う」の計)は36.5%となっています。一方、『そう思わない』(「まったくそう思わない」「あまりそう思わない」の計)は14.2%となっています。



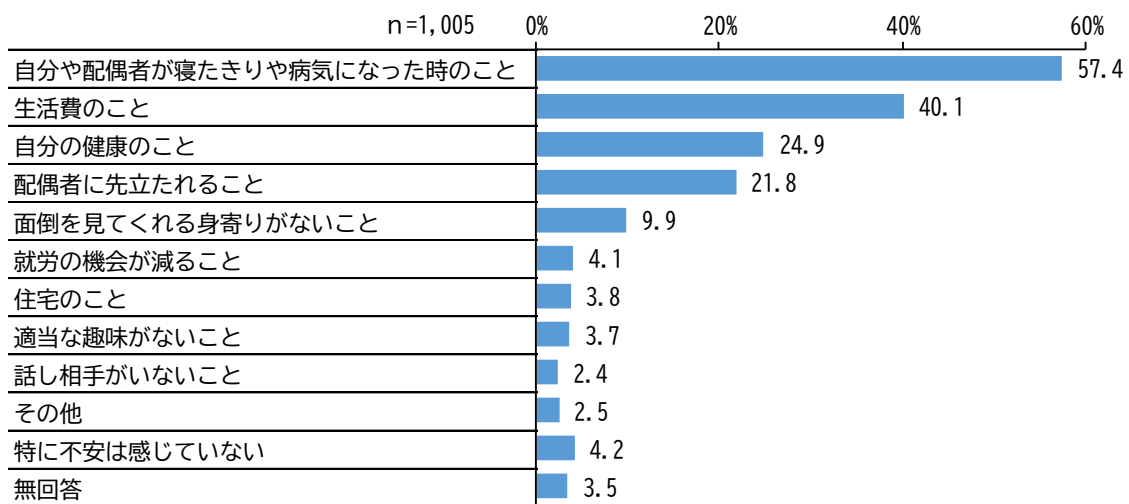
4-4 老後の不安

問20 あなたは、ご自身の老後について、どのような不安を感じていますか。  
(○印は2つまで)

「自分や配偶者が寝たきりや病気になった時のこと」(57.4%)が最も高く、「生活費のこと」(40.1%)、「自分の健康のこと」(24.9%)、「配偶者に先立たれること」(21.8%)となっています。また、「特に不安は感じていない」は4.2%となっています。

年齢別で見ると、「生活費のこと」は年齢が上がるにつれて割合が低く、「自分の健康のこと」は年齢が上がるにつれて割合が概ね高くなっています。

家族構成別で見ると、「自分や配偶者が寝たきりや病気になった時のこと」「配偶者に先立たれること」は夫婦と高齢者の世帯でいずれも高く、「面倒を見てくれる身寄りがないこと」はひとり暮らしで36.7%と高くなっています。



	件数	自分や配偶者が寝たきりや病気になった時のこと	生活費のこと	自分の健康のこと	配偶者に先立たれること	面倒を見てくれる身寄りがないこと	就労の機会が減ること	住宅のこと	適当な趣味がないこと	話し相手がないこと	その他	特に不安は感じていない	無回答	
全体	1,005	577	403	250	219	99	41	38	37	24	25	42	35	
	100.0	57.4	40.1	24.9	21.8	9.9	4.1	3.8	3.7	2.4	2.5	4.2	3.5	
年齢	40~44歳	171	98	82	33	44	19	6	5	8	2	5	7	3
		100.0	57.3	48.0	19.3	25.7	11.1	3.5	2.9	4.7	1.2	2.9	4.1	1.8
	45~49歳	203	108	95	42	48	24	7	7	6	6	6	9	3
		100.0	53.2	46.8	20.7	23.6	11.8	3.4	3.4	3.0	3.0	3.0	4.4	1.5
	50~54歳	246	152	96	65	47	21	10	14	11	7	7	7	9
	100.0	61.8	39.0	26.4	19.1	8.5	4.1	5.7	4.5	2.8	2.8	2.8	3.7	
55~59歳	197	113	74	57	39	19	10	8	5	5	3	11	8	
	100.0	57.4	37.6	28.9	19.8	9.6	5.1	4.1	2.5	2.5	1.5	5.6	4.1	
60~64歳	175	101	54	50	38	14	8	4	7	2	4	8	9	
	100.0	57.7	30.9	28.6	21.7	8.0	4.6	2.3	4.0	1.1	2.3	4.6	5.1	
家族構成	ひとり暮らし	60	10	29	19	-	22	6	7	3	2	-	2	7
		100.0	16.7	48.3	31.7	-	36.7	10.0	11.7	5.0	3.3	-	3.3	11.7
	夫婦ふたり暮らし	167	109	46	40	52	20	6	7	4	2	2	8	4
		100.0	65.3	27.5	24.0	31.1	12.0	3.6	4.2	2.4	1.2	1.2	4.8	2.4
	夫婦とその子どもと高齢者の世帯(3世代同居)	131	81	58	27	27	3	7	3	10	-	5	6	5
		100.0	61.8	44.3	20.6	20.6	2.3	5.3	2.3	7.6	-	3.8	4.6	3.8
夫婦とその子どもの世帯	457	302	189	106	121	14	16	10	17	10	11	18	9	
	100.0	66.1	41.4	23.2	26.5	3.1	3.5	2.2	3.7	2.2	2.4	3.9	2.0	
夫婦と高齢者の世帯	37	29	7	5	16	4	-	-	2	-	-	2	1	
	100.0	78.4	18.9	13.5	43.2	10.8	-	-	5.4	-	-	5.4	2.7	
その他の世帯	140	40	70	49	2	34	6	10	1	9	7	6	6	
	100.0	28.6	50.0	35.0	1.4	24.3	4.3	7.1	0.7	6.4	5.0	4.3	4.3	



## (5) 看取りについて

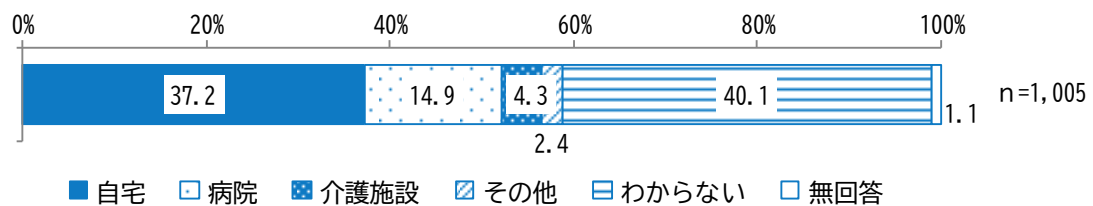
### 5-1 人生の最期を迎えたい場所

問21 あなたは、人生の最期を、どこで迎えたいですか。(○印は1つだけ)

「わからない」(40.1%)が最も高く、次いで「自宅」(37.2%)、「病院」(14.9%)、「介護施設」(4.3%)となっています。

年齢別で見ると、「自宅」は40～44歳で43.9%と高くなっています。

家族構成別で見ると、「自宅」は夫婦とその子どもと高齢者の世帯(3世代同居)で42.7%と高く、「病院」「介護施設」は夫婦と高齢者の世帯でいずれも高くなっています。



		件数	自宅	病院	介護施設	その他	わからない	無回答
全体		1,005 100.0	374 37.2	150 14.9	43 4.3	24 2.4	403 40.1	11 1.1
年齢	40～44歳	171 100.0	75 43.9	16 9.4	11 6.4	3 1.8	66 38.6	-
	45～49歳	203 100.0	79 38.9	23 11.3	4 2.0	10 4.9	85 41.9	2
	50～54歳	246 100.0	79 32.1	46 18.7	6 2.4	6 2.4	107 43.5	2
	55～59歳	197 100.0	78 39.6	35 17.8	11 5.6	1 0.5	70 35.5	2
	60～64歳	175 100.0	59 33.7	26 14.9	11 6.3	4 2.3	73 41.7	2
	65～69歳	194 100.0	67 34.5	30 15.5	12 6.2	10 5.2	85 43.8	2
家族構成	ひとり暮らし	60 100.0	22 36.7	6 10.0	5 8.3	-	27 45.0	-
	夫婦ふたり暮らし	167 100.0	54 32.3	27 16.2	10 6.0	3 1.8	71 42.5	2
	夫婦とその子どもと高齢者の世帯(3世代同居)	131 100.0	56 42.7	17 13.0	2 1.5	3 2.3	51 38.9	2
	夫婦とその子どもの世帯	457 100.0	182 39.8	64 14.0	16 3.5	12 2.6	182 39.8	1
	夫婦と高齢者の世帯	37 100.0	11 29.7	8 21.6	4 10.8	1 2.7	13 35.1	-
	その他の世帯	140 100.0	47 33.6	25 17.9	5 3.6	5 3.6	55 39.3	3

II 調査の結果 3 若年者調査

5-2 看取りについて

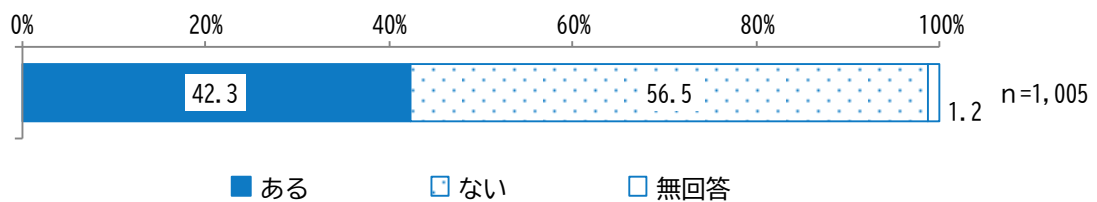
問22 看取りに関することについてお聞きします。(○印はそれぞれ1つだけ)  
 (1) あなたは、人生の最終段階における医療・介護について、これまでに考えたことがありますか。

人生の最終段階の医療・介護について考えたことが「ある」人は 42.3%となっています。

性別でみると、「ある」は女性で 50.6%と高くなっています。

年齢別でみると、「ある」は 60～64 歳で 50.9%と高くなっています。

家族構成別でみると、「ある」は夫婦ふたり暮らしで 52.1%、夫婦と高齢者の世帯で 48.6%といずれも高くなっています。



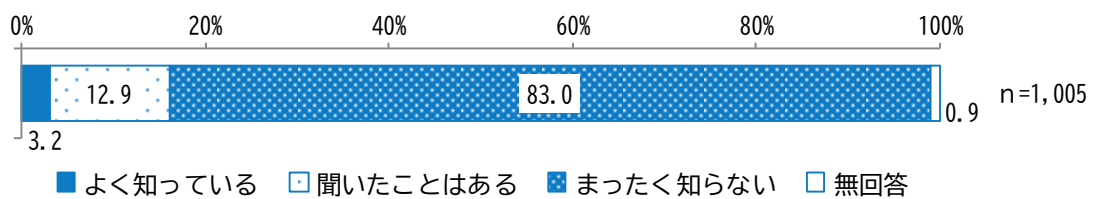
		件数	ある	ない	無回答
全 体		1,005 100.0	425 42.3	568 56.5	12 1.2
性 別	男性	444 100.0	141 31.8	300 67.6	3 0.7
	女性	541 100.0	274 50.6	261 48.2	6 1.1
年 齢	40～44歳	171 100.0	67 39.2	104 60.8	-
	45～49歳	203 100.0	81 39.9	120 59.1	2 1.0
	50～54歳	246 100.0	92 37.4	152 61.8	2 0.8
	55～59歳	197 100.0	90 45.7	105 53.3	2 1.0
	60～64歳	175 100.0	89 50.9	83 47.4	3 1.7
家 族 構 成	ひとり暮らし	60 100.0	24 40.0	35 58.3	1 1.7
	夫婦ふたり暮らし	167 100.0	87 52.1	80 47.9	-
	夫婦とその子どもと高齢者の世帯(3世代同居)	131 100.0	55 42.0	74 56.5	2 1.5
	夫婦とその子どもの世帯	457 100.0	173 37.9	282 61.7	2 0.4
	夫婦と高齢者の世帯	37 100.0	18 48.6	19 51.4	-
	その他の世帯	140 100.0	63 45.0	73 52.1	4 2.9

(2) あなたは、アドバンス・ケア・プランニング（ACP、愛称：人生会議）について知っていますか。（○は1つ）

アドバンス・ケア・プランニングの認知度は、「まったく知らない」（83.0%）が最も高く、『言葉は知っている』（「よく知っている」「聞いたことはある」の計）は16.1%となっています。

年齢別でみると、『言葉は知っている』は年齢が上がるにつれて割合が高く、60～64歳で19.4%となっています。

家族構成別でみると、『言葉は知っている』は夫婦ふたり暮らしで23.4%と高く、夫婦と高齢者の世帯で5.4%と低くなっています。



		件数	よく知っている (%)	聞いたことはある (%)	まったく知らない (%)	無回答 (%)
全体		1,005	3.2	12.9	83.0	0.9
年齢	40～44歳	171	3.5	9.9	86.5	-
	45～49歳	203	5.4	8.9	85.2	0.5
	50～54歳	246	3.7	11.8	83.7	0.8
	55～59歳	197	1.5	15.7	81.7	1.0
	60～64歳	175	3	17.7	79.4	1.1
	家族構成	ひとり暮らし	60	-	15.0	83.3
夫婦ふたり暮らし	167	3.6	19.8	76.6	-	
夫婦とその子どもと高齢者の世帯（3世代同居）	131	6.1	5.3	87.8	0.8	
夫婦とその子どもの世帯	457	2.8	12.5	84.2	0.4	
夫婦と高齢者の世帯	37	-	5.4	94.6	-	
その他の世帯	140	3.6	12.9	81.4	2.1	

(3) 人生の最終段階の医療・療養について、あなたの意思に沿った医療を受けたり療養をするためには、ご家族等や医療介護関係者等とあらかじめ話し合い、また繰り返し話し合うこと（アドバンス・ケア・プランニング）が重要と言われています。このような話し合いを進めることについて、あなたはどのように思いますか。

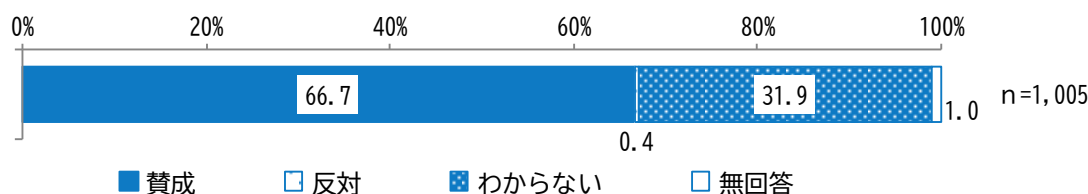
(○は1つ)

アドバンス・ケア・プランニングに対する賛否の考えは、「賛成」が 66.7%、「反対」が 0.4%、「わからない」が 31.9%となっています。

性別でみると、「賛成」は女性で 72.1%と高くなっています。

年齢別でみると、「賛成」は 40～44 歳で 76.0%と高くなっています。

家族構成別でみると、「わからない」はひとり暮らしで 40.0%、夫婦と高齢者の世帯で 37.8%とそれぞれ高くなっています。



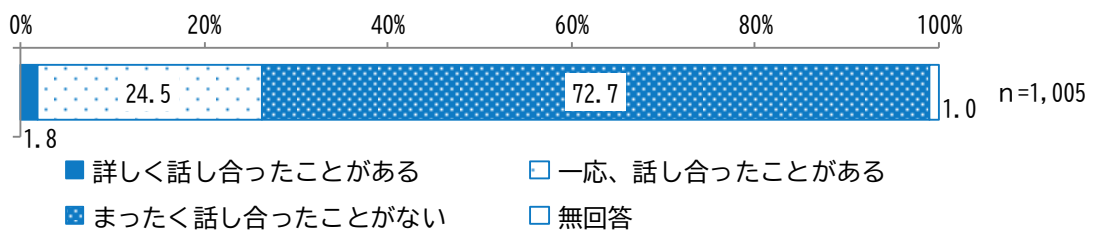
		件数	賛成	反対	わからない	無回答
全体		1,005	670	4	321	10
		100.0	66.7	0.4	31.9	1.0
性別	男性	444	269	3	169	3
		100.0	60.6	0.7	38.1	0.7
性別	女性	541	390	1	145	5
		100.0	72.1	0.2	26.8	0.9
年齢	40～44歳	171	130	1	40	-
		100.0	76.0	0.6	23.4	-
	45～49歳	203	137	3	61	2
		100.0	67.5	1.5	30.0	1.0
	50～54歳	246	152	-	92	2
	100.0	61.8	-	37.4	0.8	
年齢	55～59歳	197	133	-	61	3
		100.0	67.5	-	31.0	1.5
年齢	60～64歳	175	114	-	60	1
		100.0	65.1	-	34.3	0.6
家族構成	ひとり暮らし	60	35	-	24	1
		100.0	58.3	-	40.0	1.7
	夫婦ふたり暮らし	167	112	1	53	1
		100.0	67.1	0.6	31.7	0.6
	夫婦とその子どもと高齢者の世帯（3世代同居）	131	85	-	45	1
		100.0	64.9	-	34.4	0.8
家族構成	夫婦とその子どもの世帯	457	323	1	131	2
		100.0	70.7	0.2	28.7	0.4
家族構成	夫婦と高齢者の世帯	37	23	-	14	-
		100.0	62.2	-	37.8	-
家族構成	その他の世帯	140	87	2	48	3
		100.0	62.1	1.4	34.3	2.1

(4) 人生の最終段階において、受けた医療・介護、受けたくない医療・介護について、ご家族等や医療介護関係者と話し合ったことはありますか。(〇は1つ)

アドバンス・ケア・プランニングの実施の有無は、「まったく話し合ったことがない」(72.7%)が最も高く、『話し合ったことがある』(「詳しく話し合ったことがある」「一応、話し合ったことはある」の計)は26.3%となっています。

性別でみると、『話し合ったことがある』は男性で20.5%と低くなっています。

家族構成別でみると、『話し合ったことがある』は夫婦ふたり暮らしで38.3%と高く、ひとり暮らしで13.4%と低くなっています。



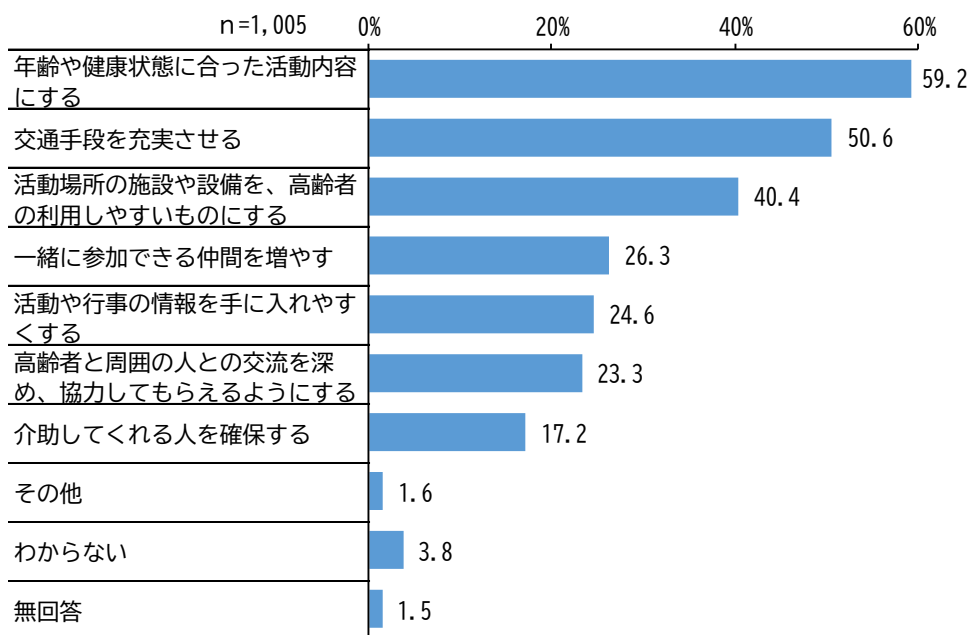
		件数	詳しく話し合ったことがある (%)	一応、話し合ったことがある (%)	まったく話し合ったことがない (%)	無回答 (%)
全体		1,005	24.5	72.7	1.8	1.0
性別	男性	444	0.9	19.6	78.6	0.9
	女性	541	2.4	28.5	68.4	0.7
家族構成	ひとり暮らし	60	1.7	11.7	83.3	3.3
	夫婦ふたり暮らし	167	3.0	35.3	61.7	-
	夫婦とその子どもと高齢者の世帯(3世代同居)	131	1.5	22.9	74.8	0.8
	夫婦とその子どもの世帯	457	1.5	22.3	75.7	0.4
	夫婦と高齢者の世帯	37	-	24.3	75.7	-
	その他の世帯	140	0.7	27.1	70.0	2.1

## (6) 生きがい・社会参加について

### 6-1 高齢者の社会参加に必要なこと

問23 高齢者が行事や活動に参加するには、どのようなことが必要と考えますか。  
(○印は3つまで)

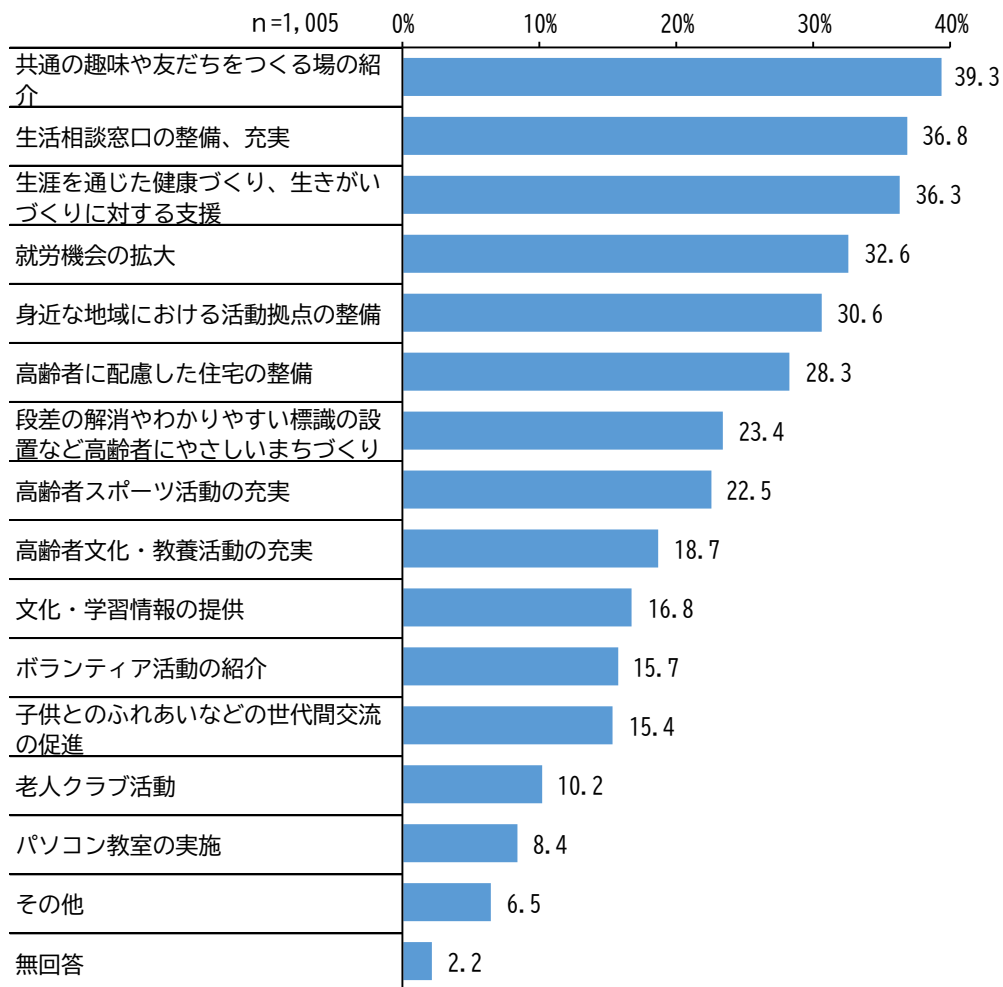
「年齢や健康状態に合った活動内容にする」(59.2%)が最も高く、次いで「交通手段を充実させる」(50.6%)、「活動場所の施設や設備を、高齢者の利用しやすいものにする」(40.4%)、「一緒に参加できる仲間を増やす」(26.3%)、「活動や行事の情報を手に入れやすくする」(24.6%)となっています。



6-2 高齢者の生きがいのある暮らしのために注力すべきこと

問24 高齢者が生きがいをもって快適に暮らすために、今後、市が特に力を入れるべきと思うものをお答えください。（○印は5つまで）

「共通の趣味や友だちをつくる場の紹介」（39.3%）が最も高く、次いで「生活相談窓口の整備、充実」（36.8%）、「生涯を通じた健康づくり、生きがいづくりに対する支援」（36.3%）、「就労機会の拡大」（32.6%）、「身近な地域における活動拠点（集会所、老人憩いの家等）の整備」（30.6%）、「高齢者に配慮した住宅の整備」（28.3%）、「段差の解消やわかりやすい標識の設置など高齢者にやさしいまちづくり」（23.4%）となっています。



II 調査の結果 3 若年者調査

性別でみると、「生活相談窓口の整備、充実」は女性で41.8%と高くなっています。

年齢別でみると、「共通の趣味や友だちをつくる場の紹介」「子供とのふれあいなどの世代間交流の促進」は40～44歳で、「就労機会の拡大」は50～54歳で、「高齢者に配慮した住宅の整備」は55～59歳で、「生涯を通じた健康づくり、生きがいづくりに対する支援」「文化・学習情報の提供」は60～64歳でそれぞれ高くなっています。

家族構成別でみると、「生活相談窓口の整備、充実」「高齢者に配慮した住宅の整備」はひとり暮らしで高く、「ボランティア活動の紹介」は夫婦と高齢者の世帯で高くなっています。

中学校区別でみると、「身近な地域における活動拠点の整備」は明祥で42.6%と高くなっています。

	件数	く 共 通 の 趣 味 や 友 だ ち を つ	実 生 活 相 談 窓 口 の 整 備 、 充 実	生 涯 を 通 じ た 健 康 づ く り に 対 する 支 援	就 労 機 会 の 拡 大	身 近 な 地 域 に お け る 活 動 拠 点 の 整 備	高 齢 者 に 配 慮 し た 住 宅 の 整 備	に や さ し い ま ち づ く り	段 差 の 解 消 や わ か り や す い ま ち づ く り	実 高 齢 者 ス ポ ー ツ 活 動 の 充 実	高 齢 者 文 化 ・ 教 養 活 動 の 充 実	文 化 ・ 学 習 情 報 の 提 供	ボ ラ ン テ ィ ア 活 動 の 紹 介	世 代 間 交 流 の 促 進	子 供 と の ふ れ あ い な ど の 促 進	老 人 ク ラ ブ 活 動	パ ソ コ ン 教 室 の 実 施	そ の 他	無 回 答
全 体	1,005 100.0	395 39.3	370 36.8	365 36.3	328 32.6	308 30.6	284 28.3	235 23.4	226 22.5	188 18.7	169 16.8	158 15.7	155 15.4	103 10.2	84 8.4	65 6.5	22 2.2		
性 別	男性	444 100.0	192 43.2	137 30.9	145 32.7	145 32.7	140 31.5	107 24.1	89 20.0	120 27.0	64 14.4	75 16.9	74 16.7	70 15.8	58 13.1	44 9.9	32 7.2		10 2.3
	女性	541 100.0	196 36.2	226 41.8	213 39.4	178 32.9	164 30.3	170 31.4	139 25.7	103 19.0	122 22.6	93 17.2	81 15.0	84 15.5	44 8.1	40 7.4	33 6.1		10 1.8
年 齢	40～44歳	171 100.0	76 44.4	66 38.6	63 36.8	54 31.6	56 32.7	41 24.0	45 26.3	46 26.9	33 19.3	29 17.0	28 16.4	37 21.6	23 13.5	15 8.8	6 3.5		1 0.6
	45～49歳	203 100.0	86 42.4	67 33.0	71 35.0	75 36.9	70 34.5	64 31.5	51 25.1	34 16.7	22 10.8	23 11.3	33 16.3	39 19.2	27 13.3	12 5.9	19 9.4		4 2.0
	50～54歳	246 100.0	89 36.2	99 40.2	82 33.3	93 37.8	62 25.2	76 30.9	57 23.2	55 22.4	48 19.5	36 14.6	28 11.4	35 14.2	19 7.7	21 8.5	22 8.9		7 2.8
	55～59歳	197 100.0	74 37.6	79 40.1	66 33.5	57 28.9	57 28.9	66 33.5	46 23.4	50 25.4	48 24.4	36 18.3	35 17.8	23 11.7	20 10.2	19 9.6	8 4.1		3 1.5
	60～64歳	175 100.0	68 38.9	56 32.0	76 43.4	46 26.3	57 32.6	36 20.6	33 18.9	40 22.9	36 20.6	44 25.1	31 17.7	21 12.0	13 7.4	17 9.7	10 5.7		4 2.3
家 族 構 成	ひとり暮らし	60 100.0	19 31.7	32 53.3	23 38.3	18 30.0	21 35.0	27 45.0	16 26.7	9 15.0	11 18.3	8 13.3	15 25.0	4 6.7	3 5.0	2 3.3	4 6.7		2 3.3
	夫婦ふたり暮らし	167 100.0	64 38.3	67 40.1	59 35.3	49 29.3	46 27.5	49 29.3	41 24.6	32 19.2	33 19.8	39 23.4	24 14.4	30 18.0	13 7.8	14 8.4	8 4.8		2 1.2
	夫婦とその子どもと高齢者の世帯(3世代同居)	131 100.0	60 45.8	36 27.5	39 29.8	54 41.2	48 36.6	24 18.3	22 16.8	32 24.4	30 22.9	23 17.6	18 13.7	24 18.3	16 12.2	12 9.2	12 9.2		4 3.1
	夫婦とその子どもの世帯	457 100.0	196 42.9	155 33.9	167 36.5	154 33.7	146 31.9	124 27.1	108 23.6	122 26.7	88 19.3	70 15.3	69 15.1	71 15.5	49 10.7	40 8.8	25 5.5		8 1.8
	夫婦と高齢者の世帯	37 100.0	12 32.4	15 40.5	17 45.9	10 27.0	9 24.3	5 13.5	8 21.6	11 29.7	5 13.5	5 13.5	11 29.7	6 16.2	7 18.9	3 8.1	1 2.7		-
	その他の世帯	140 100.0	42 30.0	60 42.9	53 37.9	39 27.9	33 23.6	53 37.9	39 27.9	18 12.9	20 14.3	22 15.7	19 13.6	20 14.3	13 9.3	13 9.3	14 10.0		3 2.1
中 学 校 区	安城南	129 100.0	53 41.1	59 45.7	49 38.0	44 34.1	36 27.9	40 31.0	32 24.8	30 23.3	31 24.0	27 20.9	22 17.1	16 12.4	16 12.4	13 10.1	6 4.7		-
	安城北	133 100.0	62 46.6	44 33.1	53 39.8	49 36.8	42 31.6	36 27.1	29 21.8	31 23.3	25 18.8	28 21.1	22 16.5	13 9.8	11 8.3	11 8.3	5 3.8		1 0.8
	明祥	129 100.0	46 35.7	39 30.2	42 32.6	37 28.7	55 42.6	32 24.8	27 20.9	30 23.3	24 18.6	17 13.2	22 17.1	23 17.8	18 14.0	10 7.8	12 9.3		3 2.3
	安城西	119 100.0	45 37.8	53 44.5	32 26.9	37 31.1	40 33.6	31 26.1	34 28.6	27 22.7	21 17.6	17 14.3	12 10.1	24 20.2	6 5.0	12 10.1	8 6.7		3 2.5
	桜井	115 100.0	52 45.2	36 31.3	39 33.9	34 29.6	34 29.6	33 28.7	28 24.3	28 24.3	24 20.9	20 17.4	13 11.3	18 15.7	14 12.2	9 7.8	9 7.8		3 2.6
	東山	128 100.0	50 39.1	43 33.6	56 43.8	45 35.2	38 29.7	37 28.9	27 21.1	27 21.1	27 21.1	18 14.1	17 13.3	22 17.2	9 7.0	9 7.0	8 6.3		3 2.3
	安祥	106 100.0	41 38.7	44 41.5	32 30.2	35 33.0	30 28.3	36 34.0	24 22.6	24 22.6	22 20.8	19 17.9	19 17.9	10 9.4	11 10.4	12 11.3	5 4.7		1 0.9
	篠目	104 100.0	36 34.6	34 32.7	45 43.3	36 34.6	19 18.3	26 25.0	23 22.1	25 24.0	11 10.6	21 20.2	20 19.2	16 15.4	11 10.6	5 4.8	14 13.5		2 1.9



## 6-3 高齢者福祉や介護保険についての意見・要望

問25 高齢者福祉や介護保険について、ご意見・要望がありましたらご自由にお書きください。

高齢者福祉や介護保険については、下記のような内容で、196 人から 215 件のご意見・ご要望をいただきました。

	内 容 (例)	件数
1	情報提供、相談、啓発等について	29
2	移動、交通について	23
3	介護保険制度について	19
4	スポーツ、文化活動等について	13
5	施設福祉サービスについて	11
6	地域活動、ボランティア等について	10
7	在宅福祉サービスについて	8
8	生活環境について	8
9	雇用、就業について	5
10	健康、介護予防等について	5
11	福祉行政全般について	48
12	自身の現状、将来の不安等	21
13	アンケートに関すること	6
14	その他	9
	合 計	215